

airboard

パーソナルITテレビ IDT-LF1 取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。



警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、
火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、
いつでも見られるところに必ず保管してください。



MEMORY STICK™

locationfree



警告

安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、間違った使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。



安全のための注意事項を守る

6～12ページの注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。174ページの「使用上のご注意」もあわせてお読みください。

定期的に点検する

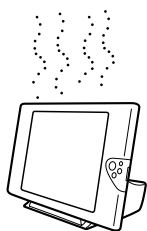
設置時や1年に1度は、電源コードに傷みがないか、コンセントと電源プラグの間にほこりがたまっていないか、プラグがしっかり差し込まれているか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットや電源コードなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはエアボードカスタマーサポートセンターに修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

- 煙が出たら
- 異常な音、においがしたら
- 内部に水、異物が入ったら
- 製品を落としたり、キャビネットを破損したとき



- ① ベースステーションの電源プラグをコンセントから抜く
- ② モニターの電源を切り、バッテリーを取りはずす
モニターに別売りのACパワーアダプターが差し込まれているときは、ACパワーアダプターも抜く
- ③ お買い上げ店またはエアボード カスタマーサポートセンターに修理を依頼する

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。



危険

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなどの人身事故につながる可能性があります。



注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



注意

火災

感電

行為を禁止する記号



禁止



分解禁止



接触禁止



ぬれ手禁止

行為を指示する記号



指示



プラグをコンセントから抜く

電波障害自主規制について

この機器は2.4GHz帯の無線周波数帯を使用していますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

この機器の使用上の注意

この機器の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局(以下「他の無線局」と略す)が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この機器と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかにこの機器の使用チャンネルを変更するか、使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
3. 不明な点その他お困りのことが起きたときは、エアボード カスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。



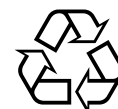
この無線機器は2.4 GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS変調方式を採用し、与干渉距離は20 mです。

無線チャンネルの変更について詳しくは、「手動でワイヤレスチャンネルを変更する」(P.127ページ)をご覧ください。


お願い

リチウムイオン電池は、リサイクルできます。不要になったリチウムイオン電池は、金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼って充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。充電式電池の回収・リサイクルおよびリサイクル協力店に関する問い合わせ先：

社団法人電池工業会 TEL : 03-3434-0261
ホームページ : <http://www.baj.or.jp>



Li-ion

- 本製品のブラウザおよびインターネットメール機能は株式会社ACCESSのNetFront®を搭載しています。Copyright© 1996-2000 ACCESS CO. LTD.
- NetFront®は株式会社ACCESSの日本国における登録商標です。
- エアボード、エアボードネット、ミーメール、LocationFreeはソニー株式会社の商標です。
- 本ソフトウェアの一部に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
- “メモリースティック”およびは、ソニー株式会社の商標です。
- “マジックゲート メモリースティック”および“マジックゲート メモリースティック”ロゴは、ソニー株式会社の商標です。
- その他、本書に記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

1

安全のために	2
はじめに	
本機の使いかた	14
こんなことができます	15
ベースステーションとモニターの働き	16
チャンネルの選びかた	17
画面の使いかた	18
"メモリースティック"について ..	20

2

テレビ	
テレビを見る	25
音声を切り換える(二重音声).....	26
子画面で見る	27
子画面を表示する	27
画質を調整する	28
音質を調整する	29
画面を停止する(画面メモ).....	30
自動的に電源を切る(スリープ)..	31

3

ビデオ	
他機器をつなぐ	35
つないだ機器の映像を見る	36
本機のリモコンを使って操作する ..	37
AVマウスをつなぐ	37
設定する	37
操作する	40

4

インターネット	
インターネットの使いかた	46
ホームページを見る	48
ホームページの場所(アドレス)を ..	
入力して見る	49
過去に見たホームページを見る(履歴) ..	50
好みのホームページから選ぶ ..	
(マーク).....	51
好みのホームページのアドレスを ..	
登録する	51
登録したホームページを見る	52

5

メール	
メールの使いかた	56
メールを書いて送る	58
手順1:題名を入力する	58
手順2:文章を作成する	58
手順3:宛名(メールアドレス)を ..	
入力する	58
手順4:メールを送信する	59
作成途中のメールを保存する	60
届いたメールを見る	61
メールを受ける	61
返事を書く(返信).....	62
届いたメールを他の人に ..	
送信する(転送).....	63
整理箱に移動する	64
宛名一覧を使う(アドレス帳).....	66
メールアドレスをアドレス帳に ..	
登録する	66
アドレス帳を使ってメールアドレスを ..	
入力する	67
メールで画像を送る	69
自分専用のメールチャンネル ..	
[ミーメール]を作成する	71
[ミーメール]を使う	73

6

アルバム	
画像の一覧を表示する	77

7

文字入力	
画面上のキーボードの使いかた ..	80
予測入力機能について	81
文字を入力する	82
かな入力で文字を入力する	82
ローマ字入力で文字を入力する	85
入力した文字を変換する	88
漢字に変換する	88
カタカナに変換する	88
英数字を入力する	89
記号を入力する	91

難しい漢字や旧字体を入力する (区点コード入力).....	92
文字を削除する	93
文章をコピーして他の場所に 貼り付ける	94
単語を登録する	95
その他の入力方法で入力する	97
予測入力を使わずに入力する	97
市販のキーボードで文字を入力する ..	99

8 その他の設定

地域選択でテレビのチャンネル設定を 変更する	105
手動でテレビのチャンネル設定を 変更する	106
テレビチャンネルの順番を 入れ替える	107
テレビチャンネルを消去する	108
テレビチャンネルを追加する	109
電話回線の設定を変更する	111
ネットワークの設定を変更する	112
プロバイダをエアボードネットに 変更する	113
メールの設定を変更する	114
エアボードネットで家族会員の [ミーメール]を作成する	115
セキュリティのパスワードを 設定する	116
セキュリティのパスワードを 変更する	118
メールの自動送受信を設定する	119
省エネタイマーの設定時間を 変更する	121
キーボードの設定を変更する	122
操作音を消す	123
日時の設定を変更する	124
画面を再調整する	125
"メモリースティック"を初期化する ..	126
手動でワイヤレスチャンネルを変更する	127
メモリ残量を確認する	128

9 接続

手順1:付属品を確かめる	130
手順2:テレビアンテナをつなぐ ..	131
手順3:電話回線をつなぐ	132
電話回線の使用状況に合わせてつなぐ	132
電話回線の種類を確認する	136
手順4:電源をつなぐ	137

10 設定

手順5:本機を使用するための 設定をする	140
インターネットに接続するための設定 (プロバイダの設定)をする	142
エアボードネットに入会する (書面による入会)	144
エアボードネットに入会する (オンラインサインアップ)	147
エアボードネットを使わないで、 他のプロバイダを使う	155

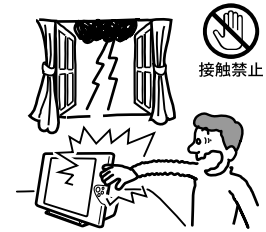
11 その他

故障かな?と思ったら	162
保証書とアフターサービス	169
用語集	170
主な仕様	173
使用上のご注意	174
ローマ字対照表	176
区点コード表	178
各部の名前	197
画面一覧	200
索引	204
ネットワークとメールの 設定メモ	207



下記の注意事項を守らないと**火災・感電**などにより**死亡**や**大けが**の原因となります。

雷が鳴りだしたら、本機や付属品に触れない
感電の原因となります。



本機は国内専用です
海外などで、異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の
原因となります。



指示

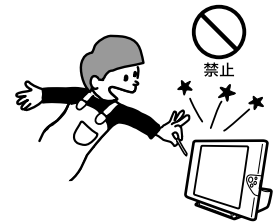
油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所には置かない
上記のような場所に置くと、火災や感電の原因となること
があります。取扱説明書に記されている使用条件以外の
環境でのご使用は、火災や感電の原因となることがあり
ます。



禁止

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、
水や異物が入ったときは、すぐにベースステーションの
電源プラグをコンセントから抜き、モニターの電源を切っ
て、エアボード カスタマーサポートセンターに点検・
修理をご依頼ください。



内部を開けない

火災や感電、けがの原因となります。

また、本機は、(財)テレコムエンジニアリングセンター
の技術基準適合証明および(財)電気通信端末機器審査協
会の技術的条件適合認定を受けた製品であり、容易に開け
られない構造になっています。

内部の点検や修理は、エアボード カスタマーサポート
センターにご依頼ください。



分解禁止

テレホンコードや電源プラグのコードの配置に注意する

本機に取り付けるテレホンコードや電源プラグのコード
が、ふだん人が歩く場所にはみ出ていると、足をひっかけ
るなどしてけがの原因になったり、本機の損傷の原因に
なります。コードの配置には充分注意してください。



指示

電源プラグやACパワーアダプターのコードを振り回さない
人やガラスなどに当たってけがをすることがあります。



禁止

お子さまの手の届かない場所に設置する
はずれたつまみを飲み込むなど、思わぬ事故の原因になり
危険です。



指示

安定した場所に設置する
モニターやベースステーションは、ぐらついた台の上や
傾いたところなどに置かないでください。落ちたり、倒れ
たりしてけがの原因となることがあります。



指示

本機を病院内に設置しない
医療機器の誤動作の原因となることがあります。



禁止

モニターのスタンド部分を持って運ばない
スタンドがモニターからはずれてけがの原因となることが
あります。



禁止

タッチペンで目などを突かない
けがの原因となります。



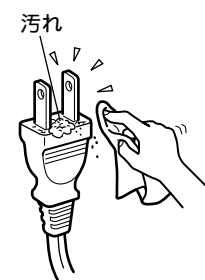
禁止

バッテリーの交換は安定した場所で行う
ぐらついた台の上や傾いたところなどに置かないでくださ
い。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあり
ます。



禁止

電源プラグや充電端子は定期的にお手入れを
電源プラグとコンセントの間や、充電端子に、ゴミやほこ
りがたまって湿気を吸うと、絶縁低下を起こして、火災の
原因となります。定期的に電源プラグをコンセントから抜
き、ゴミやほこりを取ってください。



自動車の中では使わない
本機は車載仕様ではありません。



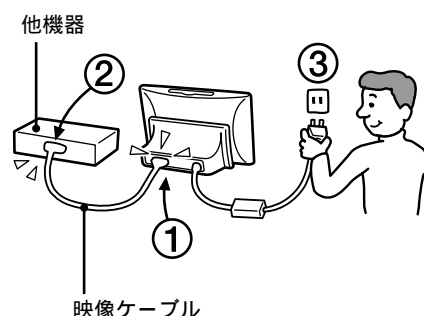
お手入れの際、電源プラグを抜き、バッテリーを取りはずす
電源プラグを差し込んだままお手入れをしたり、バッテ
リーをモニターに取り付けたままお手入れをすると、感電
の原因となることがあります。



電源プラグをつなぐのは、他機器との接続が終わってから
コンセントに差し込んだまま接続したりすると、感電の原因と
なることがあります。

また、他機器との接続が終わったあとは、電源プラグの
電源コードを壁のコンセントに差ししてください。(右図の
順参照)

電源コードを抜くときはまず壁側コンセントから抜く
壁側コンセントから抜かないと感電することがあります。
抜くときは右図の③②①の順です。抜くときは必ずコード
でなくプラグをもって抜いてください。



モニターをベースステーションに無理に設置しない
コネクターが壊れる原因となることがあります。



指定のACパワーアダプター以外は使用しない
火災や感電の原因となります。



ベースステーションを移動させるときは、電源プラグを抜く
電源プラグを差し込んだまま移動させると、電源コードが
傷つき、火災や感電の原因となることがあります。
運ぶときは、衝撃を与えないようにしてください。



旅行などで長期間、ご使用にならないときは、電源プラグを
抜く
安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜いてくだ
さい。



本体やACパワーアダプターを布や布団などでおおった状態で使用しない
熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。



警告

下記の注意事項を守らないと**健康を害する**おそれがあります。

液晶画面を長時間続けて見ない

液晶画面を長時間見続けると、目が疲れたり、視力が低下するおそれがあります。

液晶画面を見続けて体の一部に不快感や痛みを感じたときは、すぐに本機の使用をやめて休息してください。万一、休息しても不快感や痛みがとれないときは医師の診察を受けてください。



長時間使いすぎない

長時間継続して使用すると、腕や手首が痛くなったりすることがあります。

使用中、体の一部に不快感や痛みを感じたときは、すぐに本機の使用をやめて休息してください。万一、休息しても不快感や痛みがとれないときは医師の診察を受けてください。





注意

下記の注意事項を守らないと**けが**をしたり周辺の**物品に損害**を与えたりすることがあります。

直射日光のあたる場所や熱機具の近くに設置・保管しない
内部の温度が上がり、火災や故障の原因となることがあります。



注意

コネクタはきちんと接続する

- コネクタの内部に金属片を入れないでください。ピンとピンがショート(短絡)して、火災や故障の原因となることがあります。
- コネクタはまっすぐに差し込んで接続してください。斜めに差し込むと、ピンとピンがショートして、火災や故障の原因となることがあります。



注意

ぬれた手で電源プラグ、ACパワーアダプター及び本体に
さわらない
感電の原因となることがあります。



ぬれ手禁止

タッチペンで液晶画面を強く押しすぎない
液晶画面が壊れる原因となることがあります。



注意

通風孔をふさがない

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。本機を壁に近づけすぎると、壁などにホコリが付着し、黒くなることがあります。風通しをよくするために、壁から10cm以上離して置いてください。

- あお向けや横倒し、逆さまにしない。
- 棚や押入の中に置かない。
- じゅうたんや布団の上に置かない。
- ホットカーペットの上に置かない。
- 布をかけない。



禁止

通電中の製品に長時間ふれない

温度が相当上がることがあります。
長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。



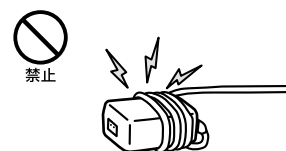
禁止

大音量で長時間つづけて聞きすぎない

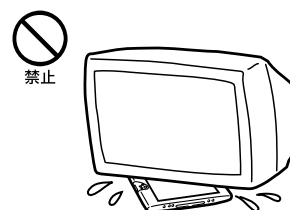
耳を刺激するような大きな音で長時間つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。特にヘッドホンで聞くとときにご注意ください。また、ヘッドホンをつけたまま眠ってしまうと危険です。呼びかけられて返事ができるくらいの音量で聞きましょう。



ACパワーアダプターのコードや電源コードをACパワーアダプターに巻き付けない
断線や故障の原因となることがあります。



本機の上に重いものを載せない
壊れたり、けがの原因となることがあります。



液晶画面に衝撃を与えない
液晶画面(表示部)はガラスでできています。モニターをひねる、落とす、モニターに肘をつく、重いものを載せるなどすると、液晶画面が割れてけがの原因となることがあります。



硬い物質で液晶画面を操作したり、強打しない
液晶画面が割れて、故障やけがの原因となることがあります。



本体に強い衝撃を与えない
故障の原因となることがあります。



ベースステーションのモニター接続端子に金属物や金属片等が触れないようにする
ショートによる火災や故障の原因となることがあります。



バッテリーについての安全上のご注意

漏液、発熱、発火、破裂などを避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

危険

- 指定された充電方法以外で充電しない。
- 火の中に入れない。ショートさせたり、分解しない。電子レンジやオーブンで加熱しない。
- コインやヘヤーピンなどの金属類と一緒に携帯、保管するとショートすることがあります。
- 本体に付属または指定された別売りのバッテリー以外は使用しないでください。
- 火のそばや炎天下などで充電したり、放置しない。
- バッテリーに衝撃を与えない。
落とすなどして強いショックを与えたり、重いものを載せたり、圧力をかけないでください。故障の原因となります。
- バッテリーから漏れた液が目に入った場合は、きれいな水で洗ったあと、ただちに医師に相談してください。

警告

バッテリーを廃棄する場合は、以下のご注意をお守りください。

- 地方自治体の条例などに従う。
- 一般ゴミに混ぜて捨てない。

または、ソニーサービスステーションにお持ちください。

本機の発熱についてのご注意

使用中に本体の裏面やACパワーアダプターが熱くなることがあります

- 本機の動作時や充電時の電流によって発熱していますが、故障ではありません。
- 本機は使用状況により熱くなることがあります。モニターは、長時間ひざの上などにおいてご使用にならないでください。

本体やACパワーアダプターが普段よりも異常に熱くなったときは

本機の電源を切り、ACパワーアダプターの電源コードを抜き、バッテリーを取りはずしてください。次に、エアボード カスタマーサポートセンターに修理をご依頼ください。



Chapter 1

はじめに

本機の使いかた

本機を操作するに当たって、130ページ～137ページを読んで、まず本機の接続を行ってください。次に、140ページ～141ページを読んで、本機の設定を行ってください。プロバイダの設定は、お買い上げ時の手続きによって異なります。

Step 1

接続する

テレビアンテナやテレホンコード、電源コードを接続します

(☞130ページ～137ページ)

Step 2

設定する

テレビのチャンネル設定などを行います

(☞140ページ～141ページ)

Step 3

プロバイダの設定をする

(☞142ページ～160ページ)

インターネットやメールをしない場合、「プロバイダの設定」は必要ありません。

Step 4

使う

(☞15ページ～128ページ)

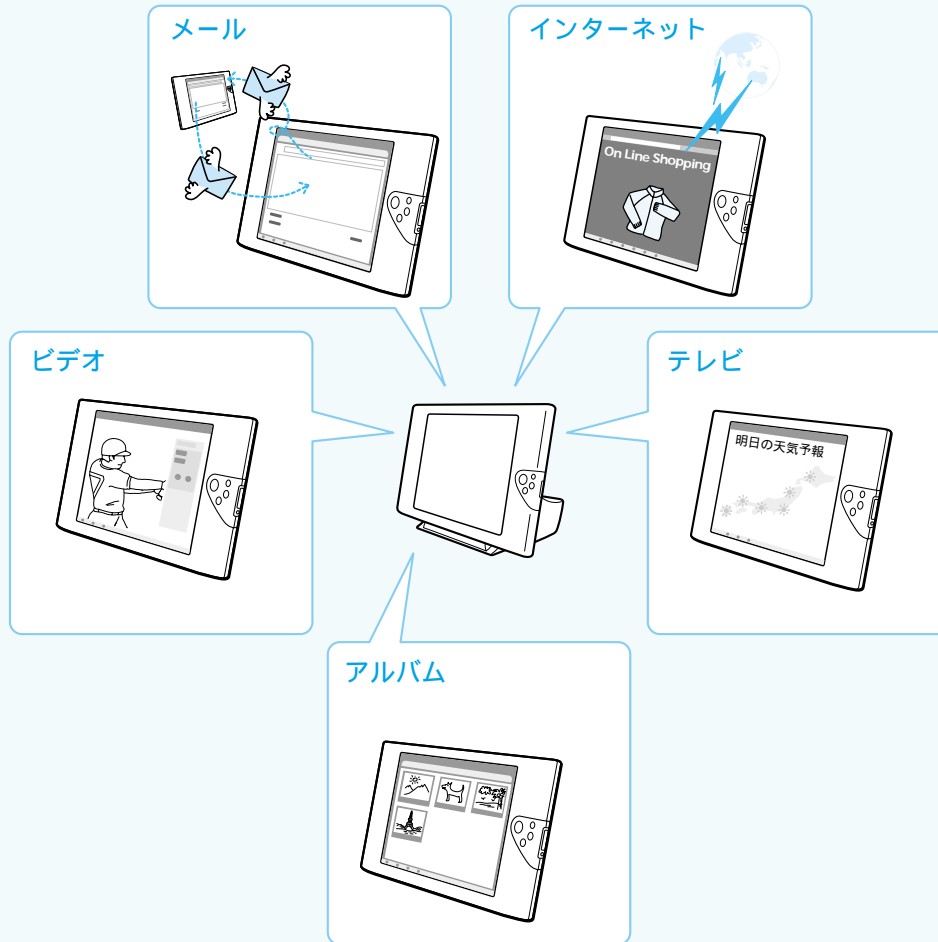
お使いになる機能に合わせてご覧ください。以下に主な機能を記します。

なお、本書の巻末には画面一覧や区点コード表などの付録情報もありますので必要に応じて参照してください。

- テレビを見る(☞24ページ～32ページ)
- ビデオなどの外部入力機器の映像を見る(☞34ページ～43ページ)
- インターネットを楽しむ(☞46ページ～53ページ)
- メールを楽しむ(☞56ページ～73ページ)
- アルバムを使う(☞76ページ～78ページ)
- 本機を使いやすいように設定を変更する(☞102ページ～128ページ)

こんなことができます

本機は、テレビを見ることができるほか、インターネットを楽しんだり、メールを送ることができるパーソナルITテレビです。メールで受け取った画像や、デジタルスチルカメラで“メモリースティック”に保存した画像を一覧表示することもできます。



本機のキーボードには予測入力機能があります。この予測入力機能とは、打ったキーから始まる単語を一覧表示したり、単語から文脈を予測していく機能であり、キーボードを打つ回数が減り便利です。

また、外部機器をつないで本機のリモコンで操作したり、別売りの“メモリースティック”を使ってインターネットやメールの設定を記録して、その“メモリースティック”を本機に挿入することで本機のメールを自分専用のメールに置き換えることもできます。

本機はモニターとベースステーションから構成されています。モニターとベースステーションはワイヤレスで通信しており、モニターのみ持ち歩いて使うことができます。

ベースステーションとモニターの働き

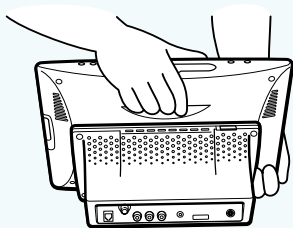
本機はモニターとベースステーションで構成されています。

モニターとベースステーションはワイヤレス通信によって情報をやりとりしています。ベースステーションからモニターを取りはずして、モニターのみ家の中で持ち歩いて使うことができます。このとき、モニターはベースステーションから30m以内でお使いください。使用環境により通信距離が短くなることもあります。

ワイヤレス通信ができなくなると、画面上部に「圏外」と表示されます。

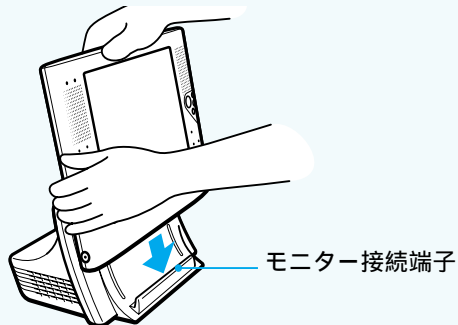
モニターの取りはずしかた

モニター裏面の手がけ部を持ってベースステーションからはずします。



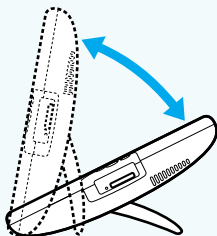
モニターの置きかた

ベースステーションのモニター接続端子にモニターを置きます。正しく設置すると音が出ます。

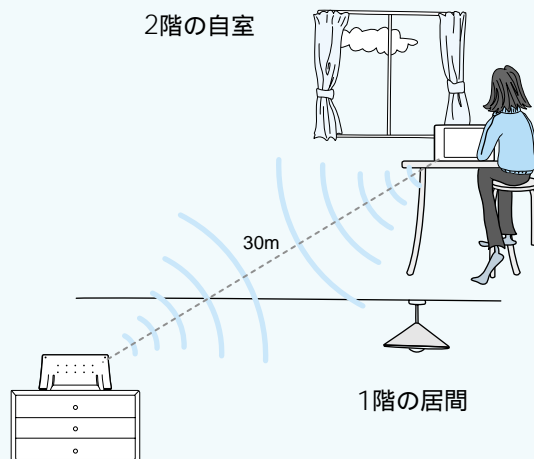


モニタースタンドの使いかた

下図のように、モニタースタンドの角度を自由に調節して使います。

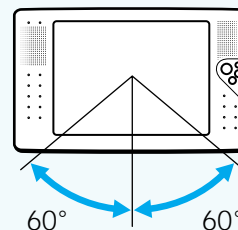


2階の自室



適視角度について

モニターは真正面より左右60度以内でご覧ください。



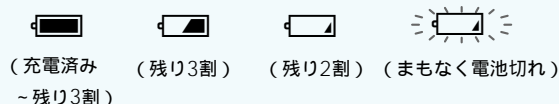
充電について

モニターをベースステーションに置くと、モニター左側にある充電ランプが赤く点灯します。充電が終わると緑色に点灯します。バッテリーの充電が完了するには、約120分かかります。充電中も使えます。

充電状態	充電ランプの色
充電中	赤
充電完了	緑

満充電で約60分使用できます。(使用状況により異なります。)

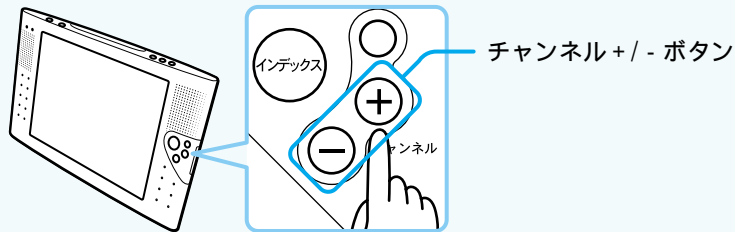
画面上部にバッテリーの残量が表示されます。



チャンネルの選びかた

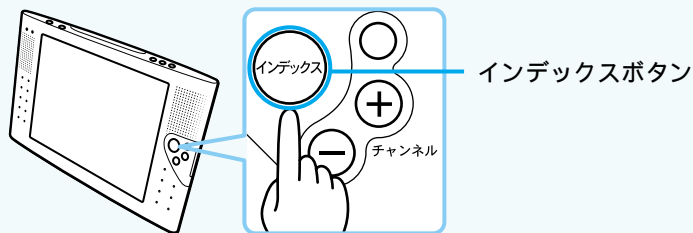
チャンネルを切り換えるには、モニター右側にある[チャンネル+/- ボタン]を押すか、[インデックスボタン]を押して画面上に表示されるチャンネル一覧から選びます。

モニター右側にある[チャンネル+/- ボタン]をくり返し押す。



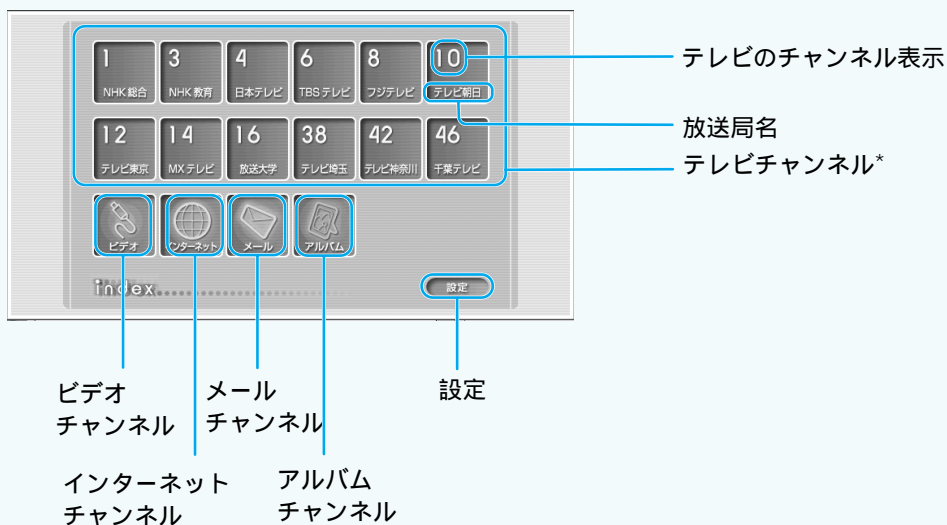
チャンネル一覧から選ぶときは(「インデックス」画面)

- 1 モニター右側にある[インデックスボタン]を押す。



「インデックス」画面が表示されます。

- 2 見たいチャンネルを選ぶ。



選んだチャンネルが表示されます。

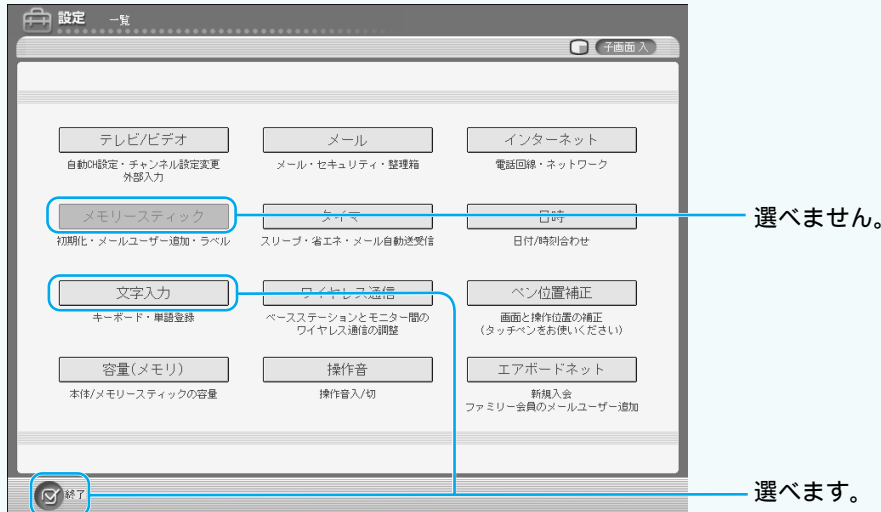
* テレビチャンネルの数や放送局名などは、設定により異なります。

画面の使いかた

本機は付属のタッチペンを使って画面に触れて操作します。ここでは、いくつかの画面を例に出しながら、画面上下部のボタンの選びかたや主なボタンの機能を説明します。

ボタンを選ぶには

付属のタッチペンで画面上のボタンを軽く押して選ぶ。
薄く表示されているボタンは選べません。



ご注意

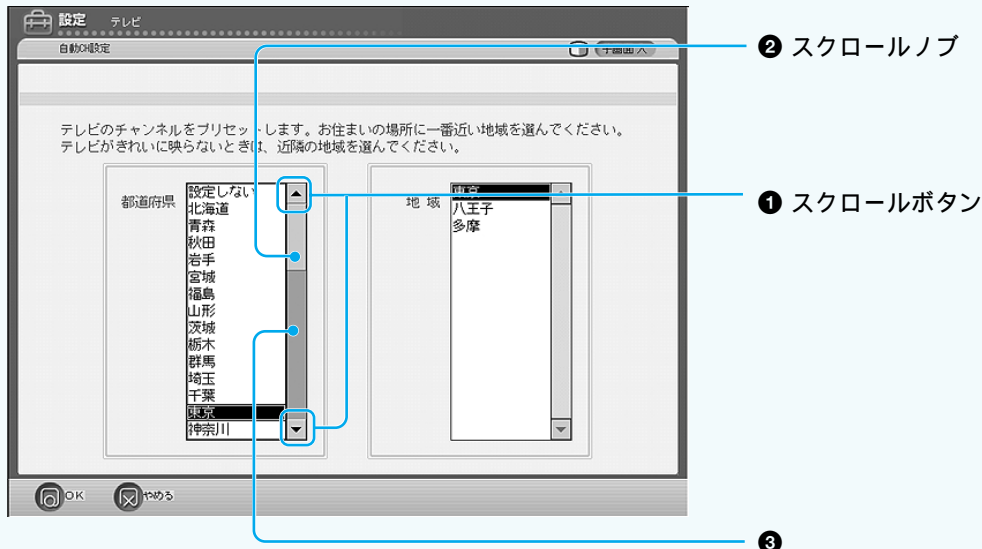
メッセージダイアログや「インデックス」画面を表示しているときはダイアログや「インデックス」画面以外の背景にあるボタンを選ぶことはできません。

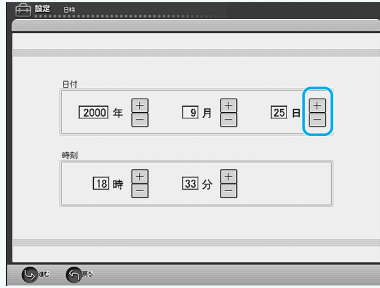
スクロールするには

縦に長い表の横には「スクロールバー」が表示されます。スクロールバーを使って表を上下に移動することを「スクロールする」といいます。

スクロールのしかたは3通りあります。

- ① ▲または▼を選ぶと、表が上または下に移動します。
- ② スクロールノブを選んだまま上下に動かすと、表の項目が上または下に移動します。
- ③ スクロールノブと▲または▼の間を選んで、表の項目を移動できます。



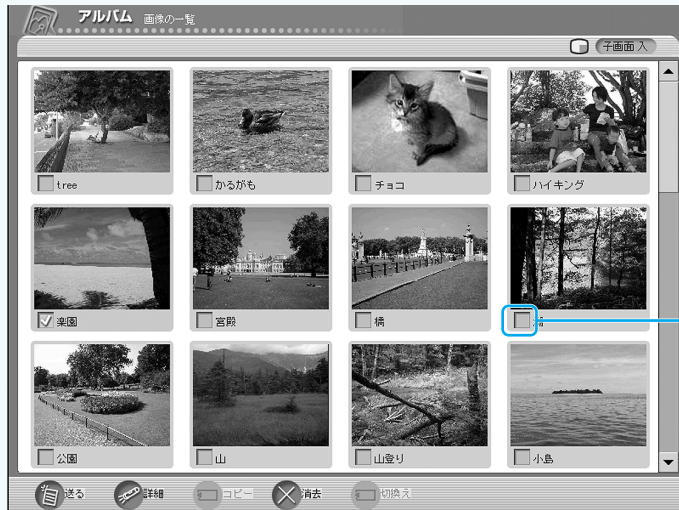


ちょっと一言

+ または -、▲ または ▼ を押し続けると、数値や設定値を増減したり、スクロールしたりできます。

チェックとは？

選みたいメールや画像、設定などの項目を指定するときに使います。選択項目の を押して にします。1度チェックした項目をもう1度選ぶとチェックははずれます。また、1つだけしか指定できないときは が となっているので、 を押して にしてください。



を選ぶと、 になります。

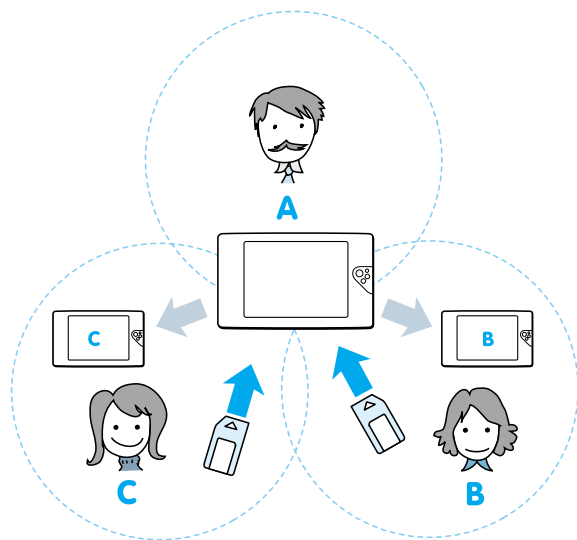
"メモリースティック"について

"メモリースティック"("Memory Stick")は、小さくて軽く、しかもフロッピーディスクより容量が大きい新世代のIC記録メディアです。"メモリースティック"対応機器間で情報をやりとりするのにお使いいただけるだけでなく、着脱可能な外部記録メディアの1つとしてデータの保存にもお使いいただけます。

本機で"メモリースティック"を使う

別売りの"メモリースティック"を使って、インターネットのマークを登録したり(☎51ページ)、メールの整理箱を使ってメールを分類したり(☎64ページ)、本機に保存しているアルバムの画像をコピーしたり(☎78ページ)できます。

また、自分専用のメールチャンネルを作成(☎71ページ)できます。



本機と"メモリースティック"の間で情報のやりとりがあるときは、"メモリースティック"用ランプが赤く点灯します。

"メモリースティック"用ランプが赤く点灯しているときにバッテリーを抜いたり、"メモリースティック"を抜いたりしないでください。"メモリースティック"が破損することがあります。

"メモリースティック"の内容を表示している画面について

"メモリースティック"が挿入されているときに または ([ミーメール]用)が表示されます



"メモリースティック"の内容を表示している画面の左上に が表示されます。 が表示されないときは画面下部にある[切り換え]を選んでください。[切り換え]をくり返し選ぶと、本機内を表示する画面と"メモリースティック"の内容を表示する画面が交互に入れ替わります。

"メモリースティック"の種類

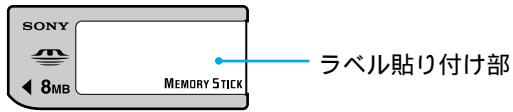
"メモリースティック"には、著作権保護技術(マジックゲート)を搭載した"マジックゲートメモリースティック"と、搭載していない一般の"メモリースティック"の2種類があります。

本機では、"マジックゲートメモリースティック"と一般の"メモリースティック"のどちらもご使用いただけます。

ご注意

ただし、本機はマジックゲート規格に対応していないため、本機で記録したデータはマジックゲートによる著作権の保護の対象にはなりません。

“メモリースティック”について ご注意



ラベルについて

- ラベル貼り付け部には、専用ラベル以外は貼らないでください。
- ラベルを貼るときは、所定のラベル貼り付け部に貼ってください。はみ出さないようにご注意ください。

取り扱いについて

- 持ち運びや保管の際は、付属の収納ケースに入れてください。
- 端子部には手や金属で触れないでください。
- 強い衝撃を与えたり、曲げたり、落としたりしないでください。
- 分解したり、改造したりしないでください。
- 水にぬらさないでください。

使用場所について

以下のような場所でのご使用や保存は避けてください。

- 高温になった車の中や炎天下など気温の高い場所
- 直射日光のあたる場所
- 湿気の多い場所や腐食性のものがある場所

ファイル名について

ファイル名に日本語が使われている場合、そのファイルを正しく表示できないことがあります。

他機で使用した“メモリースティック”について

他機器で使用した“メモリースティック”が本機で使用できないときは、「“メモリースティック”を初期化する」(P.126ページ)で“メモリースティック”を初期化(フォーマット)してください。初期化すると“メモリースティック”に記録されているデータはすべて削除されますので、ご注意ください。

著作権保護技術:マジックゲートについて

マジックゲートは、“マジックゲートメモリースティック”に記録するデータの暗号化と、“マジックゲートメモリースティック”対応機器の相互認証の2つの技術を用いて、デジタル音楽データの不正なコピーや再生を防ぐ技術です。マジックゲートは、“メモリースティック”と機器の両方にマジックゲートが搭載されている場合のみ働きます。

デジタル音楽データを記録しようとすると、“マジックゲートメモリースティック”と機器が「マジックゲートに対応しているか」を相互に確認します。お互いにマジックゲートに対応していることが確認された場合のみ、データを“マジックゲートメモリースティック”へ記録できます。データは記録時に暗号化されます。記録されたデータを再生するときも同じように、“マジックゲートメモリースティック”と機器が相互に確認し、認証された場合のみ再生できます。

著作権について

あなたが録音・録画したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

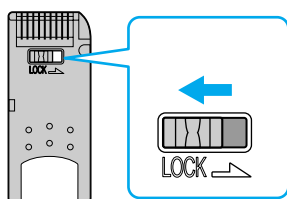
記録されているデータの保護について

大切な記録を誤って消してしまうことのないように、“メモリースティック”には、誤消去防止スイッチがついています。

記録可能

誤消去防止スイッチを左にスライドさせる。

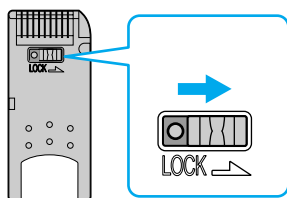
「メモリースティック」裏



記録禁止

誤消去防止スイッチを右にスライドさせる。データを見ることはできますが、新たに記録することはできません。

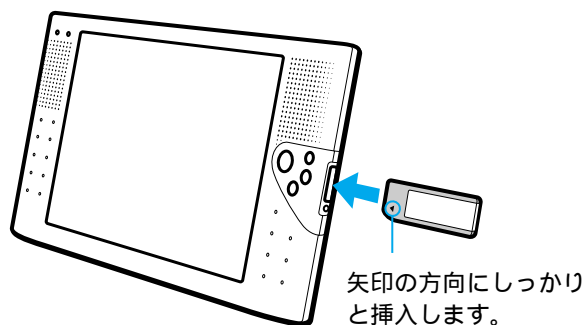
「メモリースティック」裏



データについて

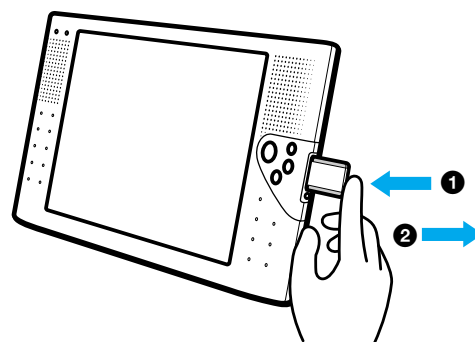
- “メモリースティック”の誤消去防止スイッチを「LOCK」にすると記録や編集、消去ができなくなります。
- データの読み込み中、書き込み中(“メモリースティック”用ランプが点灯中)に“メモリースティック”を取り出さないでください。
- 以下の場合、データが破壊されることがあります。
 - 読み込み中、書き込み中に“メモリースティック”を取り出したり、本機の電源を切った場合
 - 静電気や電氣的ノイズの影響を受ける場所で使用した場合
- 大切なデータは、パソコンなどを使って他の“メモリースティック”やハードディスクにコピーし、保存(バックアップ)しておくことをおすすめします。

“メモリースティック”を入れるには



モニター右側面にあるメモリースティックスロットに挿入する。

“メモリースティック”を取り出すには



“メモリースティック”を軽くモニター側に押してから(①)、指を添えたまま取り出す(②)。



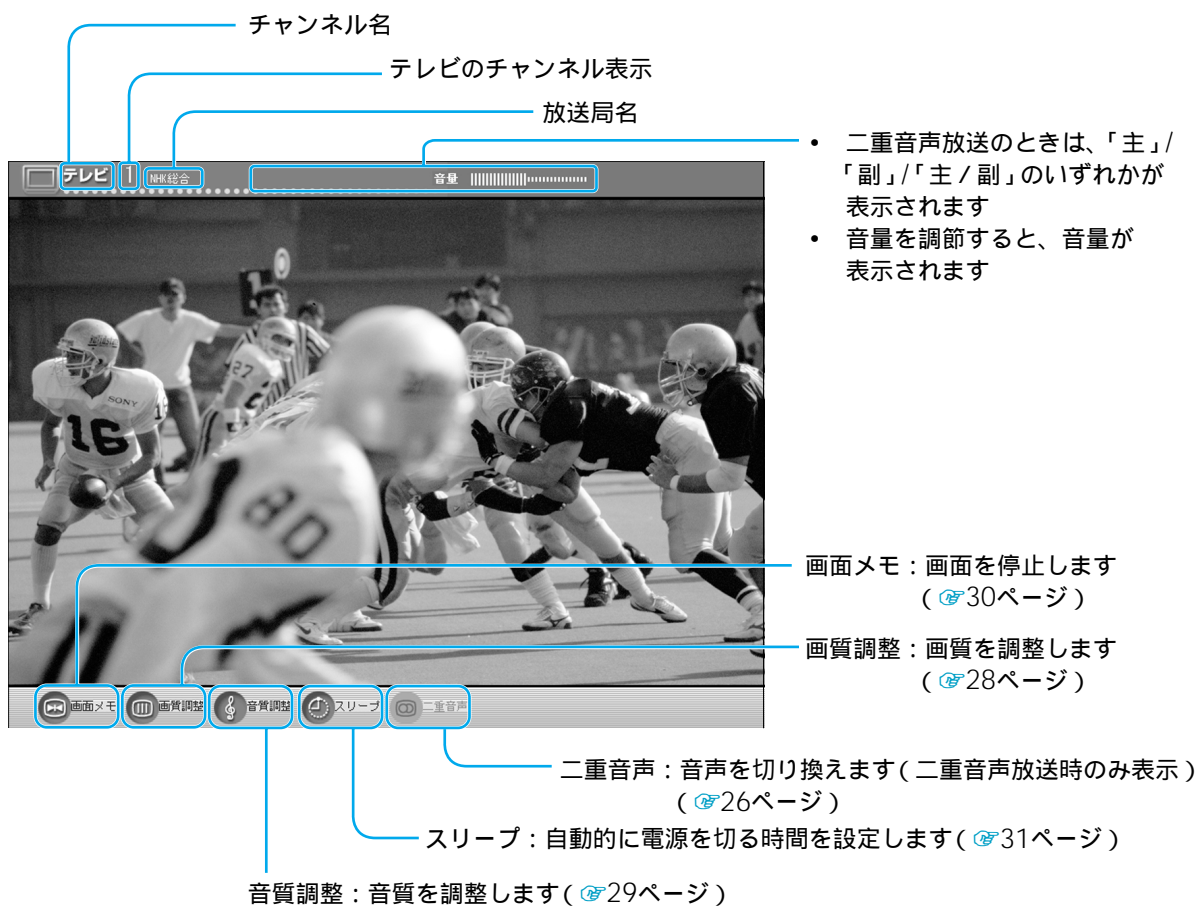
Chapter 2

テレビ

テレビチャンネルの画面の各部の名前

ここではテレビチャンネルの主なボタンについて説明します。

各ボタンの詳しい使いかたについてはかっこ内のページをご覧ください。



画面上部には、「チャンネル名」(テレビ、ビデオ、インターネット、メール、アルバムのいずれか)および「設定」が表示されます。

画面下部には、操作ボタンが表示されます。

詳しくは、各チャンネルの「画面の各部の名前」をご覧ください。

画面の上下部を表示するには

テレビチャンネルやビデオチャンネルに切り換えたとき、5秒ほど表示された後、消えます。

以下のいずれかの操作を行うと、再度表示できます。

- 画面に触れる
- 音量を調節する
- “メモリースティック”を挿入する、または抜く

(- 別売りのモニター用ACパワーアダプターをつないでいるときは、ACパワーアダプターを抜いてバッテリー使用に切り換えるか、ACパワーアダプターをつなぐ)

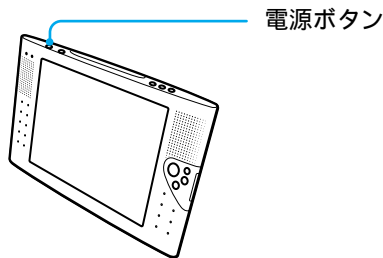
ちょっと一言

モニターが圏外にあるときや消音中、電話回線に接続しているときは、画面上部は常に表示されています。

テレビを見る

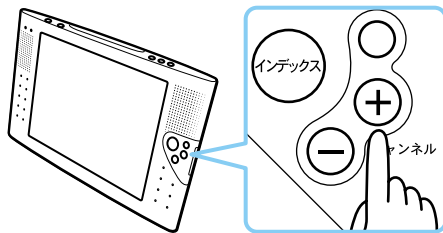
ここではテレビを見る方法を説明します。

- 1 モニター上部にある[電源ボタン]を押して、電源を入れる。



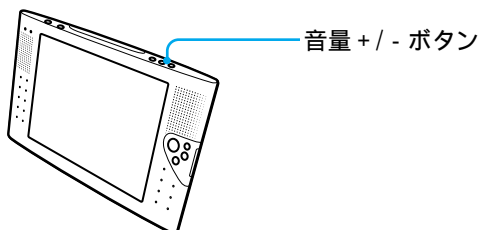
モニター上部の電源ランプが緑色に点灯します。

- 2 モニター右側にある[チャンネル +/- ボタン]を押して、見たいテレビチャンネルを選ぶ。



選んだチャンネルが表示されます。

- 3 モニター上部にある[音量 +/- ボタン]を押して、音量を調節する。



音を消すには

モニター上部にある[消音ボタン]を押す。画面上部に「消音」が表示され、点滅します。

再度音を出すには

もう1度[消音ボタン]を押すか、モニター上部にある[音量+ボタン]を押す。「消音」が消え、音が出ます。

前のチャンネルを見るには

モニター右側にある[ジャンプボタン]を押す。1つ前に見たチャンネルが表示されます。

電源を切るには


モニター上部にある[電源ボタン]を押すと、電源ランプが消灯します。メール自動送受信を設定しているときは、スタンバイ状態になり電源ランプが赤く点灯します。

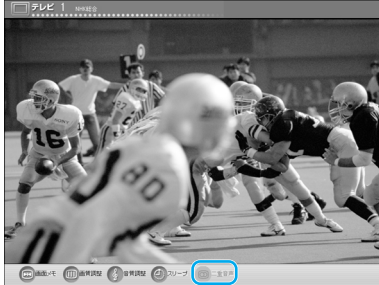
ご注意

本機は電源を切っても電力を消費しています。

音声を切り換える（二重音声）

二か国語放送など二重音声放送のときに、聞きたい音声を選べます。

 二重音声 をくり返し押す。



二重音声

押すたびに、「主」「副」「主/副」「主」の順に切り換わります。

ちよっと一言

ステレオ放送のときは、「ステレオ」と表示されます。

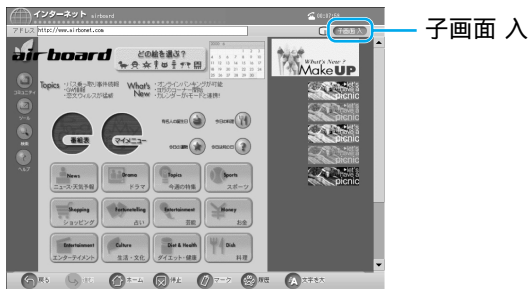
子画面で見る

インターネットチャンネル、メールチャンネル、アルバムチャンネルをご覧になっているとき、または設定画面にて操作を行っているとき、子画面を使って以下の画面を表示できます。

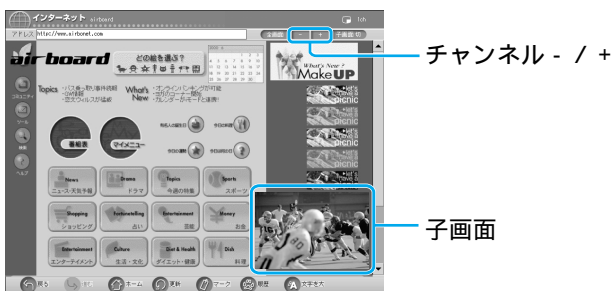
- テレビチャンネル
- ビデオチャンネル

子画面を表示する

子画面入 を選ぶ。



画面右下に子画面が表示されます。最初に子画面表示されるチャンネルは、テレビチャンネルまたはビデオチャンネルで最後に表示したチャンネルです。



画面右上に子画面のチャンネル表示が表示されます。[-] または [+] を選んで子画面のチャンネルを変更できます。

子画面を画面全体に拡大して表示するには

画面右上にある[全画面]を選ぶ。子画面表示されていたテレビチャンネルまたはビデオチャンネルに切り換わります。

子画面を消すには

画面右上にある[子画面切]を選ぶ。子画面が消えます。

ご注意

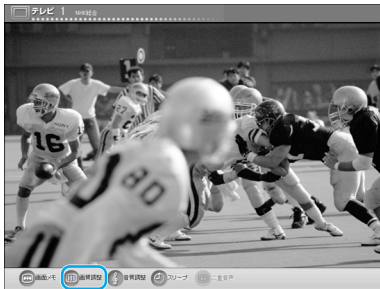
子画面でビデオチャンネルを表示しているとき

- 外部入力機器が本機につながっていなかったり、外部入力機器の電源が入っていないときに子画面でビデオチャンネルを表示すると、子画面には何も表示されず、黒い画面が表示されます。
- 子画面が表示されている下にボタンなどがあるときに子画面を選ぶと、その下のボタンなどが押されたことになり、そのボタンの操作が実行されます。

画質を調整する

テレビとビデオの画質を同時に調整します。





1 を選ぶ。




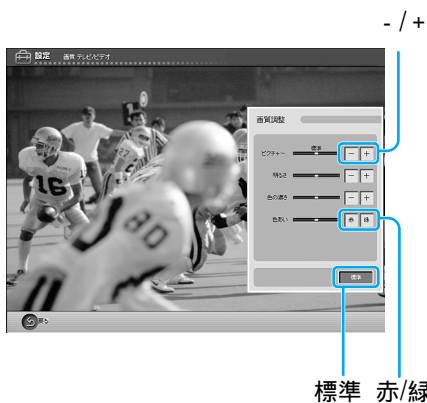
画質調整

「設定 画質 テレビ/ビデオ」画面が表示されます。

2 画面を見ながら、各項目のレベルを調整する。

 または 、 または  を選んで調整します。

 を選ぶと、すべての項目が標準の設定になります。



標準 赤/緑

設定項目	[-] を選ぶと	[+] を選ぶと
ピクチャー	明暗の差が弱くなる	明暗の差が強くなる
明るさ	暗くなる	明るくなる
色の濃さ	淡くなる	濃くなる

設定項目	[赤] を選ぶと	[緑] を選ぶと
色あい	赤みがかかる	緑がかかる

3 を選ぶ。

テレビチャンネルまたはビデオチャンネルに戻ります。

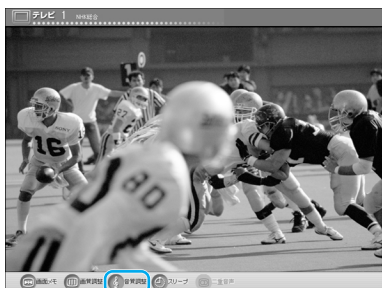
画面のバックライトの明るさを調整するには

モニター左側面にある [明るさ調整つまみ] を上下に動かして調整する。このとき、すべてのチャンネルの明るさが同時に調整されます。

音質を調整する

テレビとビデオの音質を同時に調整します。

1 音質調整 を選ぶ。



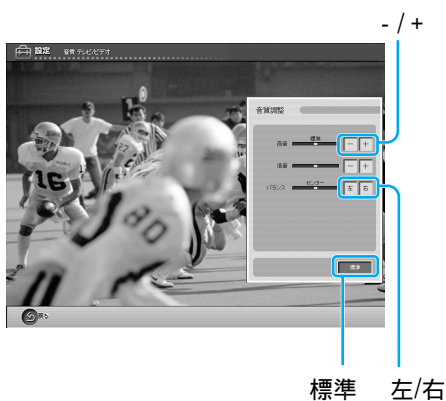
音質調整

「設定 音質 テレビ/ビデオ」画面が表示されます。

2 音声を聞きながら、各項目を調整する。

[-] または [+]、[左] または [右] を選んで調整します。

[標準] を選ぶと、すべての項目が標準の設定になります。



標準 左/右

設定項目	[-] を選ぶと	[+] を選ぶと
高音	弱くなる	強くなる
低音	弱くなる	強くなる

設定項目	[左] を選ぶと	[右] を選ぶと
バランス	左側の音が強くなる	右側の音が強くなる

3 戻る を選ぶ。

テレビチャンネルまたはビデオチャンネルに戻ります。

画面を停止する（画面メモ）

[画面メモ]を押した瞬間の画面が停止します。テレビ番組のメールアドレスやホームページのアドレスなどを書き留めるのに便利です。

画面メモを押す。



画面メモ

画面が停止します。音声は通常通り聞こえます。

画面停止中は[画面メモ]が[メモ解除]に切り換わります。

通常画面に戻るには

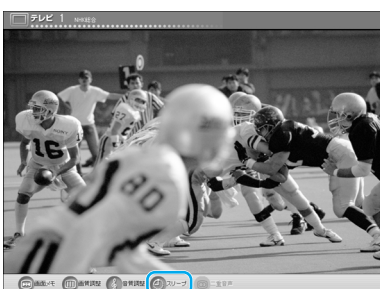
通常画面に戻るには、画面下部にある[メモ解除]を選ぶ。

自動的に電源を切る(スリープ)

本機の電源を自動的に切るよう設定します。
夜、テレビやビデオを見ながらおやすみになるときに便利です。
テレビチャンネルやビデオチャンネル以外のチャンネルでも設定できます。

1 テレビチャンネルまたは、ビデオチャンネルを表示する。

2  を選ぶ。



スリープ

「設定 タイマー」画面が表示されます。

3 電源を切る時間を設定する。

「30分後」、「60分後」、または「90分後」のいずれかを選びます。

ここから選びます。



スリープを設定しないときは、「設定しない」を選びます。

4  を選ぶ。



セット

スリープ設定が有効になります。

5  を選ぶ。



戻る

テレビチャンネルまたは、ビデオチャンネルに戻ります。

スリープ設定時間になったら

設定時間の3分前に、「スリープにより、3分後にモニターの電源が切れます。「やめる」を選ぶとスリープを解除します。」というメッセージが表示されます。

スリープを解除した後、再度実行したいときは、もう1度設定し直してください。

ご注意

- 「やめる」を選ばずに設定時間になったときは、そのままスリープが実行されます。
- スリープ設定時間までの時間を確認できるのは設定時間3分前のメッセージのみです。

設定画面からスリープを設定するには

- 1 「インデックス」画面を表示する。
- 2 [設定]を選ぶ。
「設定 一覧」画面が表示されます。
- 3 [タイマー]を選ぶ。
「設定 タイマー」画面が表示されます。
- 4 [スリープ]を選ぶ。
「スリープ」画面が表示されます。
- 5 電源を切る時間を設定する。
「30分後」、「60分後」、または「90分後」
のいずれかを選びます。
スリープを設定しないときは、「設定
しない」を選びます。
- 6 [セット]を選ぶ。
スリープ設定が有効になります。

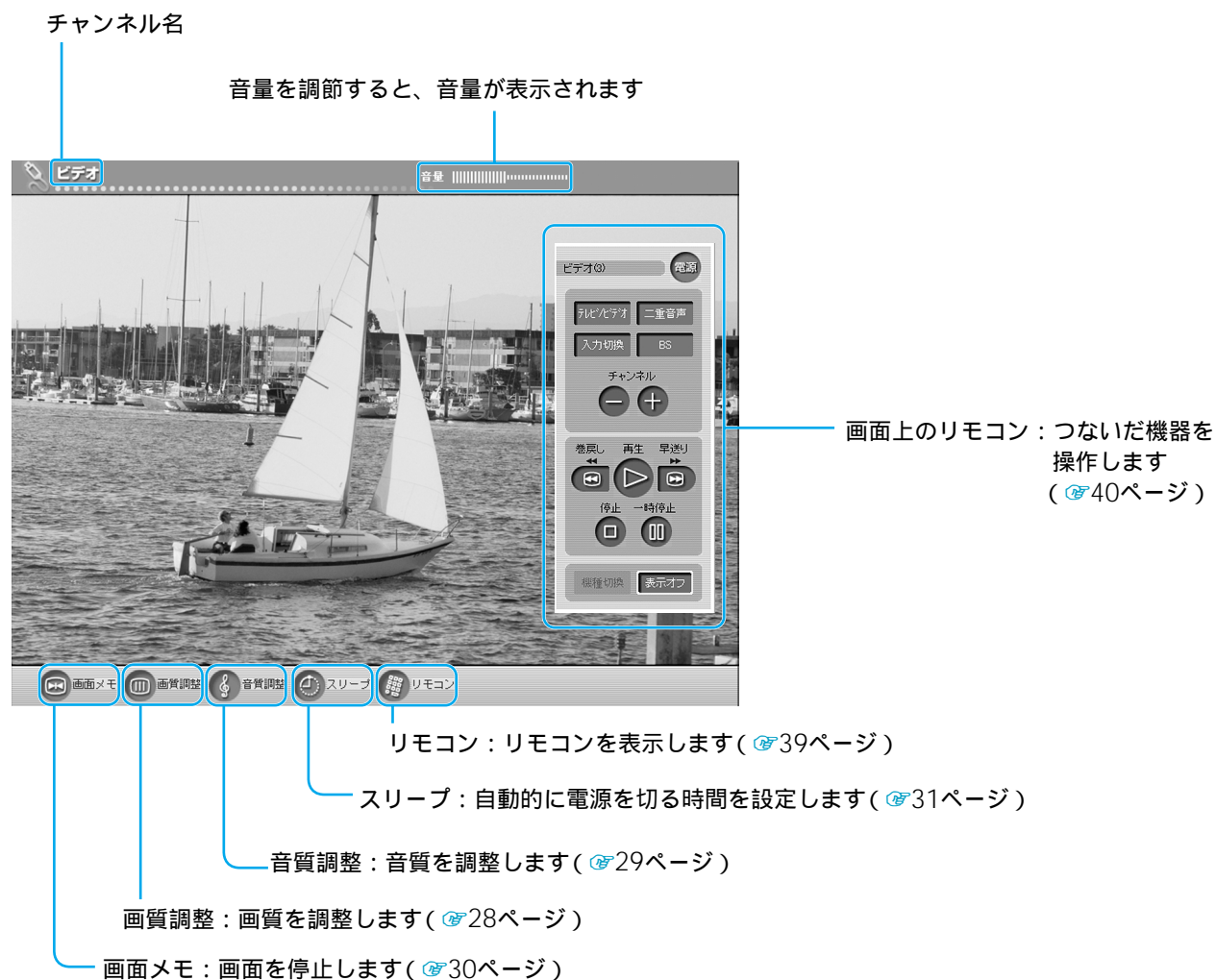


Chapter 3

ビデオ

ビデオチャンネルの画面の各部の名前

ここではビデオチャンネルの主なボタンについて説明します。
各ボタンの詳しい使いかたについてはかっこ内のページをご覧ください。



画面上部には、「チャンネル名」(テレビ、ビデオ、インターネット、メール、アルバムのいずれか)および「設定」が表示されます。

画面下部には、操作ボタンが表示されます。

詳しくは、各チャンネルの「画面の各部の名前」をご覧ください。

画面の上下部を表示するには

テレビチャンネルやビデオチャンネルに切り換えたとき、5秒ほど表示された後、消えます。

以下のいずれかの操作を行うと、再度表示できます。

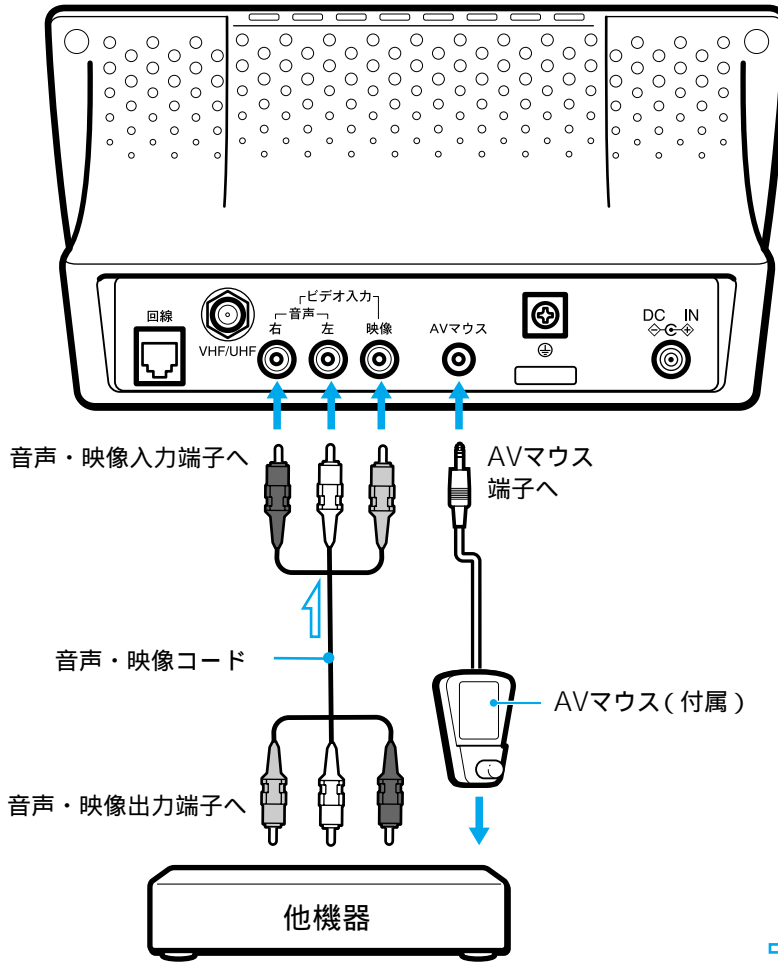
- 画面に触れる
- 音量を調節する
- “メモリースティック”を挿入する、または抜く

(- 別売りのモニター用ACパワーアダプターをつないでいるときは、ACパワーアダプターを抜いてバッテリー使用に切り換えるか、ACパワーアダプターをつなぐ)

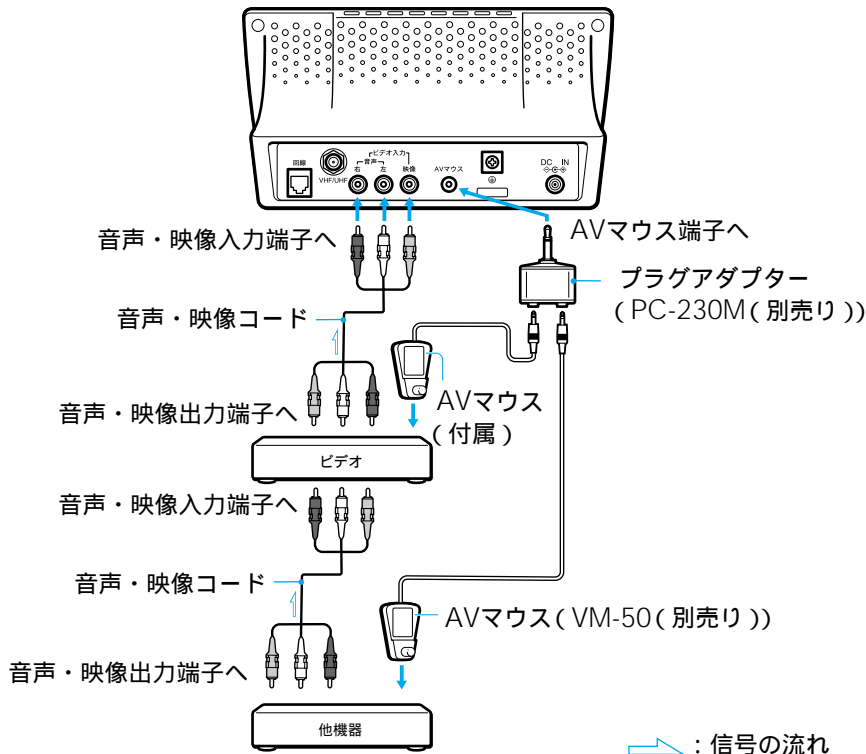
ちょっと一言

モニターが圏外にあるときや消音中、電話回線に接続しているときは、画面上部は常に表示されています。

ベースステーション背面



もう1台の外部入力機器をリモコンで操作するときのつなぎかた



つないだ機器の映像を見る

- 1 ビデオチャンネルを表示する。
- 2 つないだ機器を使って操作する。

ご注意

つないだ機器を本機で操作するためには設定が必要です。次ページの「本機のリモコンを使って操作する」の手順に従って設定してください。

画面メモを使うには

[画面メモ] を選ぶ。

画面が静止します。音声は通常通り聞こえます。

画面が静止しても、つないだ機器はそのまま動作し続けます。

通常の画面に戻るには、画面下部にある

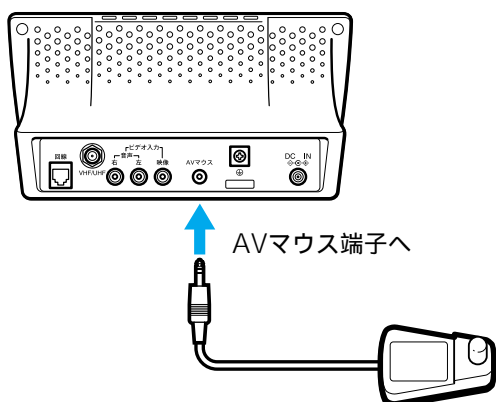
[メモ解除] を選ぶ。

本機のリモコンを使って操作する

ベースステーションにつないだ機器を画面上的リモコンで操作するための設定を行います。付属のAVマウスを使って操作します。

AVマウスをつなぐ

- 1 付属のAVマウスをベースステーションのAVマウス端子につなぐ。

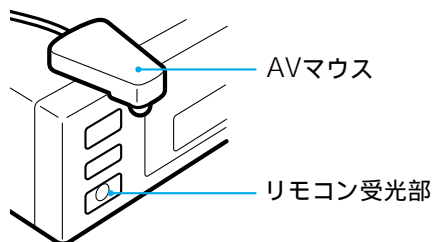


- 2 AVマウスの取り付け予定位置を決める。

つないだ機器の取扱説明書で機器のリモコン受光部位置を確認し、受光部の真上にAVマウスを置きます。

ご注意

AVマウス裏面のシールは、まだはがさないでください。



ちょっと一言

- AVマウスがつないだ機器に届かない場合は、別売りの接続コードRK-G131 (3m)で延長してください。
- ソニー製ビデオなどのリモコン受光部には \square マークが付いています。

設定する

- 1 「インデックス」画面を表示する。

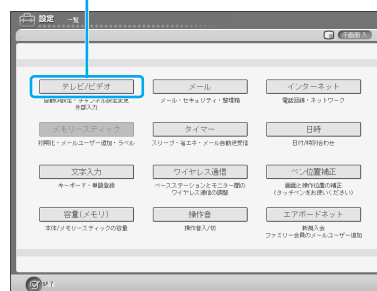
- 2 「設定」を選ぶ。



「設定 一覧」画面が表示されます。

- 3 「テレビ/ビデオ」を選ぶ。

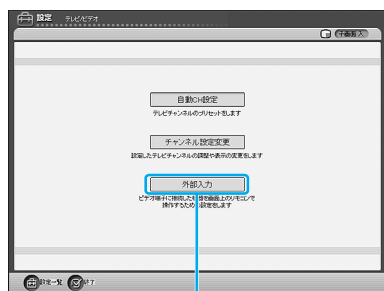
テレビ/ビデオ



「設定 テレビ/ビデオ」画面が表示されます。

次のページにつづく

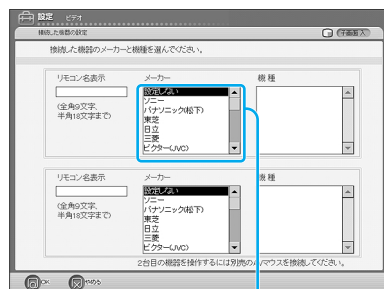
4 外部入力を選ぶ。



外部入力

「設定 テレビ」画面が表示されます。

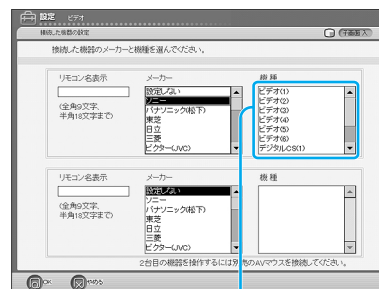
5 上部中央の「メーカー」リストの中からつないだ機器のメーカー名を選ぶ。



「メーカー」リスト

右上に「機種」リストが表示されます。

6 右上の「機種」リストの中からつないだ機器を選ぶ。



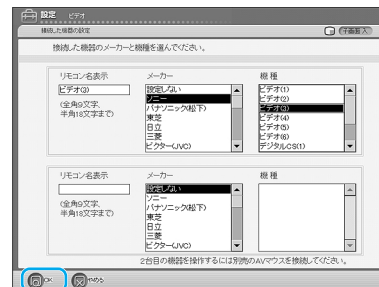
「機種」リスト

「リモコン名表示」の欄に、選んだ機種名が表示されます。リモコン名は、画面上にリモコンを表示したときに表示されます。

リモコン名を変えるには、「リモコン名表示」の下の空欄を選んで、キーボードを使って変更します。キーボードの使いかたについては、「文字入力」(80ページ～100ページ)をご覧ください。

外部入力機器を2台つなぐときは、ビデオ入力端子などがついている機器を1台目として接続、および設定をしてください。

7 OKを選ぶ。



OK

「設定 テレビ ビデオ」画面に戻ります。

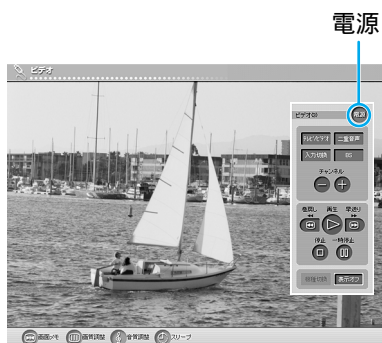
8 を選ぶ。


「インデックス」画面を表示する前に表示していた画面に戻ります。

9 ビデオチャンネルを表示する。

10 を選ぶ。

11 リモコンの をくり返し押し、つないだ機器の電源入/切を確認する。



つないだ機器の電源入/切が確認できないときは、つないだ機器のメーカーまたは機種の設定が合っていない可能性があります。「設定する」の手順1 ( 37ページ) からやり直してください。

それでも電源入/切が確認できないときは、本機のリモコン設定に対応していない機器です。

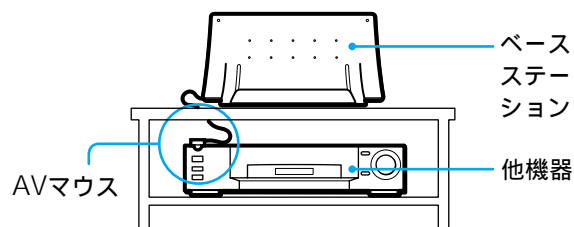
注意

「操作できる機器一覧」に記載されている機器でも、一部操作できない機種もあります。

12 確認ができれば、AVマウス裏面のシールをはがす。



13 「AVマウスをつなぐ」の手順2 (37ページ) で決めた取り付け予定位置にAVマウスを固定する。



操作する

つないだ機器によって、表示されるリモコンが異なります。リモコンの使いかたについては、それぞれの表をご覧ください。画面上にリモコンが表示されていないときは、[リモコン]を選んでリモコンを表示してください。

ご注意

基本的には、つないだ機器に付属のリモコンと同じ使いかたをしてください。ただし、つないだ機器にない機能はボタンが画面上のリモコンに表示されていても、操作できません。

ビデオ

ボタン	機能
電源	ビデオの電源オン/オフ
テレビ/ビデオ	テレビ/ビデオ切換
二重音声	音声多重放送時の切換
BS	衛星放送受信
入力切換	ビデオデッキの入力切換
チャンネル -/+	チャンネル -/+
巻き戻し	巻き戻し
再生	再生
早送り	早送り
一時停止	一時停止
停止	停止
表示オフ	リモコンの表示を消す
*機種切換	1台目↔2台目の機器切換

* 2台目の機器を設定しているときのみ有効です。

DVD



ボタン	機能
電源	DVDの電源オン/オフ
	巻き戻し(2倍速)
	早送り(2倍速)
	再生中にチャプターや映像を戻す
	再生中にチャプターや映像を進める
	停止
	再生
	一時停止
表示オフ	リモコンの表示を消す
*機種切替	1台目↔2台目の機器切替

* 2台目の機器を設定しているときのみ有効です。

デジタルCS (スカイパーフェクTV!、ディレクTV)、ケーブルテレビ



ボタン	機能
電源	デジタルCS、ケーブルテレビの電源オン/オフ
衛星切替	衛星の種類切替
二重音声	音声多重放送時の切替
0~9	チャンネル数字ボタン
選局	このボタンを選んでからチャンネル数字ボタンを選ぶ
チャンネル -/+	デジタルCS、ケーブルテレビのチャンネル -/+
表示オフ	リモコンの表示を消す
*機種切替	1台目↔2台目の機器切替

* 2台目の機器を設定しているときのみ有効です。

2台目の機器の設定をするには

あらかじめビデオなどの入力端子に2台目の機器を接続しておいてください。別売りのプラグアダプターとAVマウスが1つずつ必要です。(「もう1台の外部入力機器をリモコンで操作するときのつなぎかた」(35ページ))

- 1 「設定する」の手順1～4(37ページ)を行う。
- 2 「設定 ビデオ」画面の中央左の「メーカー」リストの中から2台目の機器のメーカーを選ぶ。
画面右下に「機種」リストが表示されます。
- 3 右下の「機種」リストの中から2台目の機器を選ぶ。
「リモコン名表示」欄に選んだ機器名が表示されます。
- 4 「設定する」の手順7～11(38ページ)を行う。
- 5 AVマウスを取り付け予定位置に固定する。

2台目の機器を操作するには

リモコンの[機種切換]を選んで2台目の機器のリモコンを表示する。リモコンの使いかたについて詳しくは、「操作する」のリモコンの表(40ページ～41ページ)をご覧ください。

ご注意

つないだ機器に付属のリモコンと同じ使いかたをしてください。ただし、画面上のリモコンに表示されているボタンでも、つないだ機器にない機能については操作できません。

操作できる機器一覧

本機の画面上のリモコンで操作できる機器については以下の表をご覧ください。

メーカー名	機器名
ソニー	ビデオ(1) ビデオ(2) ビデオ(3) ビデオ(4) ビデオ(5) ビデオ(6) デジタルCS(1) デジタルCS(2) デジタルCS(3) ケーブルテレビ DVD
愛知電子	ケーブルテレビ(1) ケーブルテレビ(2)
アイワ	ビデオ(1) ビデオ(2) ビデオ(3) デジタルCS(1) デジタルCS(2) デジタルCS(3)
Winersat	ケーブルテレビ
NEC	ビデオ(1) ビデオ(2) ビデオ(3) ビデオ(4) デジタルCS ケーブルテレビ
サイエンティフィック アトランタ(SA)	ケーブルテレビ
三洋	ビデオ(1) ビデオ(2) ビデオ(3) ビデオ(4)
シャープ	ビデオ(1) ビデオ(2) ビデオ(3) デジタルCS(1) デジタルCS(2) DVD
住友電気	ケーブルテレビ(1) ケーブルテレビ(2)
DXアンテナ	デジタルCS ケーブルテレビ
デンオン	DVD

メーカー名	機器名
東芝	ビデオ(1) ビデオ(2) デジタルCS(1) デジタルCS(2) ケーブルテレビ DVD
パイオニア	ビデオ ケーブルテレビ
パナソニック(松下)	ビデオ(1) ビデオ(2) ビデオ(3) ビデオ(4) ビデオ(5) デジタルCS(1) デジタルCS(2) デジタルCS(3) ケーブルテレビ(1) ケーブルテレビ(2) ケーブルテレビ(3) DVD
ビクター(JVC)	ビデオ(1) ビデオ(2) ビデオ(3) ビデオ(4) DVD
日立	ビデオ(1) ビデオ(2) デジタルCS(1) デジタルCS(2) デジタルCS(3) ケーブルテレビ DVD
フィリップス	ビデオ DVD
富士通	ビデオ ケーブルテレビ
フナイ	ビデオ
マスプロ	デジタルCS
三菱	ビデオ(1) ビデオ(2) ビデオ(3) ビデオ(4)
ヤマハ	DVD
ユニデン	デジタルCS



Chapter 4

インターネット

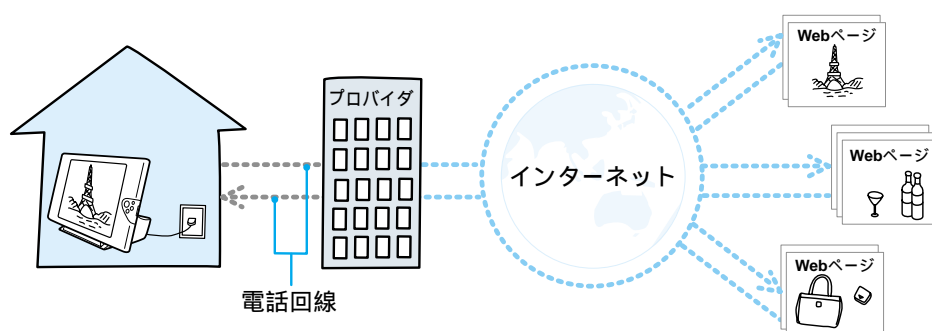
インターネットの使いかた

ここでは、インターネットの基本的な使いかたについて説明します。

インターネットとは？

インターネットとは、コンピューターなどをつなぐ、巨大な通信網です。この通信網は世界中に張り巡らされているため、インターネットにつながっているコンピューター同士であれば、位置や距離に関係なく情報を閲覧したり、発信したりできます。インターネットを利用するには電話回線を通して、インターネット接続サービスを提供している会社(プロバイダ)に接続する必要があります。詳しくは、「インターネットに接続するための設定(プロバイダの設定)をする」(☎142ページ)をご覧ください。

インターネットをするにはプロバイダ利用料金と通話料金がかかります。



ホームページとは？

インターネットを使って情報を発信している場所を「ホームページ」または「ウェブサイト」と言います。インターネットを使ってホームページを見ることで、最新のニュースを新聞やテレビよりも早く見たり、ホームページに掲載されている商品などを購入したりできます。

リンクとは？

ホームページの中の下線の引かれた青い文字や画像を選ぶと、その文字や画像に関連する別のホームページに移動することがあります。

これは、文字や画像の中に、関連するホームページのアドレスが隠されているためです。このような文字や画像のことをリンクと言います。

リンクをたどっていくと、より多くの情報を引き出すことができ便利です。


ちょっと一言

リンクの中には、メールアドレスの情報が埋め込まれているものもあります。このようなリンクを選んだ場合、自動的にメールチャンネルの作成画面に切り換わり、メールアドレス宛にメールを送ることができます。

ダウンロードとは？

電話回線を通してサーバーから送られてくるホームページなどの情報を本機に取り込むことです。ダウンロードすることで、最新のホームページを表示できます。

クレジットカードの情報やアンケートを求められたときのご注意

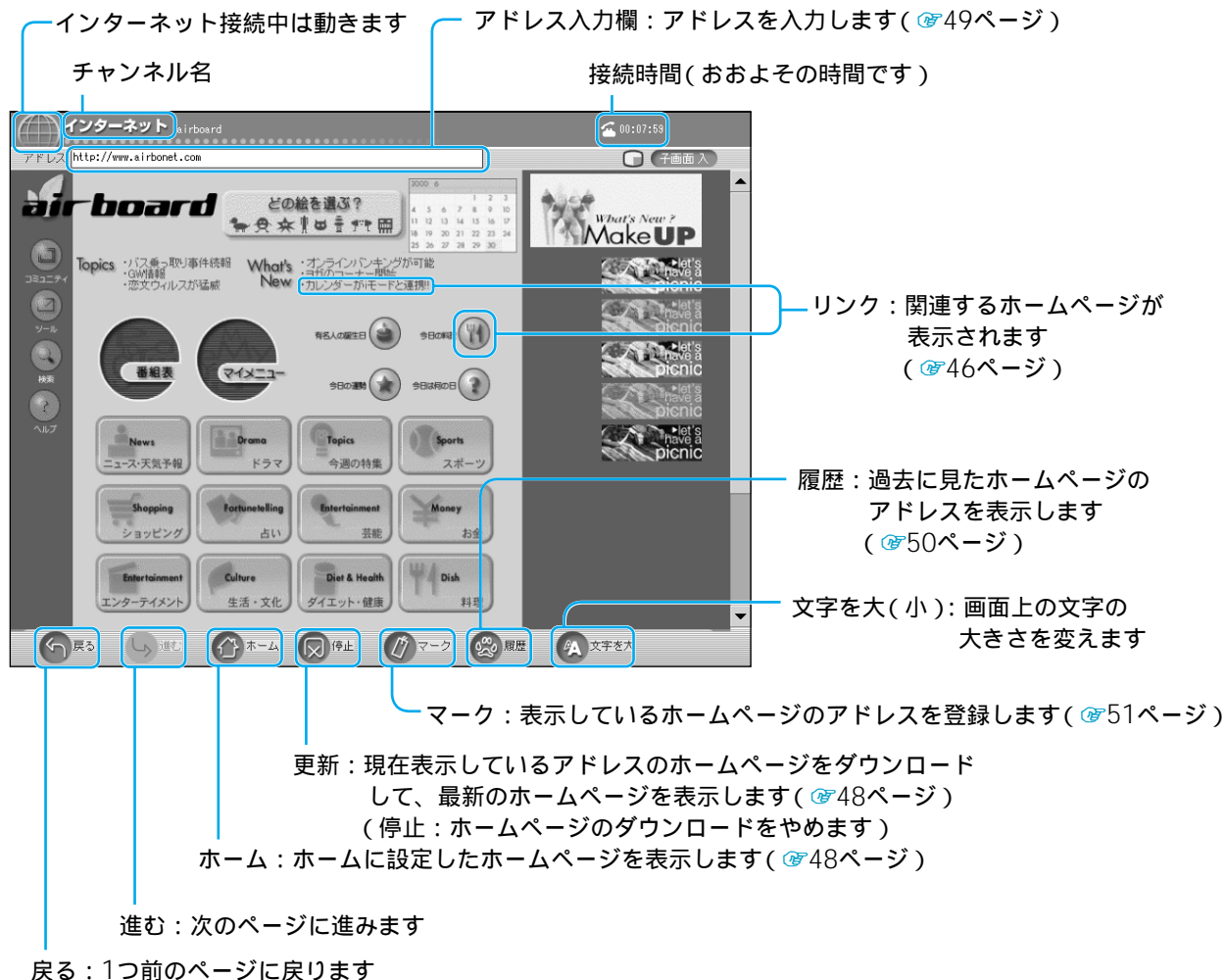
オンラインショッピングの支払い用のクレジットカード番号や、アンケートの個人情報などを記入する際には、セキュリティサイトのホームページであるかどうか確認しましょう。本機では  (SSLマーク) が表示されます。

有料ホームページを見るときのご注意

通話料金やプロバイダへの利用料金の他にお金がかかります。詳しくは、該当するホームページにてご確認ください。

画面の各部の名前

ここではインターネットチャンネルの主なボタンについて説明します。
各ボタンの詳しい使いかたについてはかっこ内のページをご覧ください。



インターネット

ちょっと一言

電話料金を節約するには

見たいホームページを一通りダウンロードしてから電話回線を切り(オフライン)、[戻る]や履歴一覧から選んで見ると、電話料金を気にすることなくゆっくりとホームページを見ることができます。

ダウンロードしていない、他のホームページを表示したいときは、本機がプロバイダに再び接続します。

履歴一覧では、いったんダウンロードしたホームページを電話回線を接続しないで見ることができますが、表示されるホームページはダウンロードした時点のものです。情報を最新に更新するには[更新]を選んでください。

ホームページを見る

ここではあらかじめ「ホーム」に設定したホームページを見る方法を説明します。「ホーム」に設定したホームページ以外のホームページを見るときは、「ホームページの場所(アドレス)を入力して見る」(☞49ページ)、「過去に見たホームページを見る(履歴)」(☞50ページ) または「好みのホームページから選ぶ(マーク)」(☞51ページ)をご覧ください。

1 インターネットチャンネルを表示する。

2 ホーム を選ぶ。

ご注意

インターネットをするために電話回線が接続されると、電話会社への通話料金と、インターネット事業者(プロバイダ)によっては利用料金がかかることがあります。



ホーム

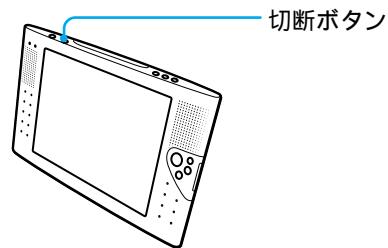
「ホーム」に設定したホームページが表示されます。

電話回線が接続されると、モニター上部の回線ランプが緑色に点灯し、画面右上に接続時間が表示されます。

情報量の多いホームページをダウンロードするには時間がかかり、絵や文章が途切れて見えたりしますが故障ではありません。ホームページが表示されても一部絵が欠けて見えたり、文字が正しく表示されないときは、画面下部にある[更新]を選んでもう1度ホームページをダウンロードします。

インターネットの接続を終了するときは、モニター上部にある[切断ボタン]を押します。

モニター上部の回線ランプが消灯します。



ご注意

インターネット画面からテレビやメールの画面に切り換えても、インターネットに接続されたままです。インターネットの接続を終了するときは、必ずモニター上部にある[切断ボタン]を押して回線を切ってください。

ちょっと一言

本機では、cookieを自動的に受け付けています。

ホームページの場所 (アドレス)を入力して見る

ここではホームページの場所(アドレス)を入力して、好みのホームページを見る方法を説明します。

1 「アドレス」の横の空欄を選ぶ。

ここを選びます。



キーボードが表示されます。

2 別のホームページの場所(アドレス)が入力されている場合は、削除する。



ちょっと一言

ホームページのアドレスとは？
アドレスとは、インターネット上のホームページ場所を示す、住所のようなものです。URL(ユーアールエル)とも言います。本機の画面にホームページを表示するには、そのホームページのアドレスを入力する必要があります。

3 見たいホームページの場所(アドレス)を半角の英数字で入力する。

入力のしかたについては、「英数字を入力する」(P.89ページ)をご覧ください。

4 キーボードの「入力終了」を選ぶ。

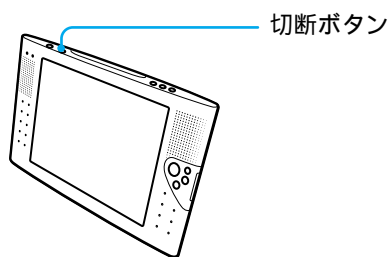


入力終了

キーボードが消え、最新のホームページの読み込みを始めます。

インターネットの接続を終了するときは、モニター上部にある[切断ボタン]を押します。

モニター上部の回線ランプが消灯します。



ご注意

インターネット画面からテレビやメールの画面に切り換えても、インターネットに接続されたままです。インターネットの接続を終了するときは、必ずモニター上部にある[切断ボタン]を押して回線を切ってください。

過去に見たホームページを見る(履歴)

過去に見たホームページは履歴として自動的に記録されます。その履歴の一覧からホームページのアドレスを選ぶだけでホームページを見ることができます。ホームページのアドレスを入力する必要がなく便利です。

1 履歴を選ぶ。



履歴

「履歴の一覧」画面が表示されます。

2 「履歴の一覧」の中から見たいホームページのアドレスを選ぶ。



選んだホームページが表示されます。

ちょっと一言

「履歴の一覧」画面からホームページのアドレスを選んだ場合、ダウンロードした時点のホームページが表示されます。最新のホームページを見たい場合は、画面下部にある[更新]を選んでください。本機に保存されるホームページは一定容量を超えると日付の古いものから順に削除されます。「履歴の一覧」画面から選んだアドレスのホームページが残っていない場合は、「インターネットに接続しますか?」というメッセージが表示されます。

履歴の一覧からホームページを消去するには

1 消去したいホームページをチェックする。


1度に2つ以上のホームページを選ぶときは、それぞれチェックします。

2 画面下部にある[消去]を選ぶ。

好みのホームページから選ぶ(マーク)

好みのホームページのアドレスを登録する

好みのホームページのアドレスを登録できます。

- 1 登録したいホームページを表示しているときに  マーク を選ぶ。

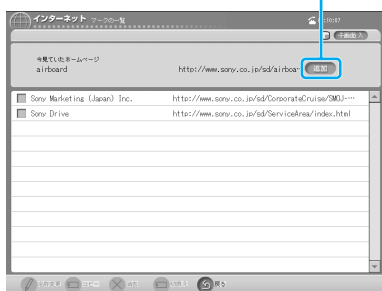


マーク

「マークの一覧」画面が表示され、ホームページのタイトルとアドレスが「今見ていたホームページ」の下に表示されます。

- 2  追加 を選ぶ。

追加




ご注意

登録できるマークの数を越えた場合は、「登録したマークを消去するには」(52 ページ) の手順に従って不要なマークを消去してから登録し直してください。

「メモリースティック」に登録するには

- 1 本機に「メモリースティック」を挿入し、登録したいホームページを表示しているときに [マーク] を選んで、[切換え] を選ぶ。

「 マークの一覧」画面が表示され、ホームページのタイトルとアドレスが「今見ていたホームページ」の下に表示されます。

- 2 [追加] を選ぶ。

手順1で表示したホームページに戻ります。

マークのタイトルを変更したり、登録したマークを消去するには「マークのタイトルを変更するには」(52 ページ) または、「登録したマークを消去するには」(52 ページ) の手順に従ってください。

登録したホームページを見る

1 マークを選ぶ。



マーク

「マークの一覧」画面が表示されます。

2 「マークの一覧」の中から見たいマークのアドレスを選ぶ。

最後に見たホームページのマークが一番上に表示されます。



ここを選びます。
チェックしても
表示できません。

選んだホームページが表示されます。

“メモリースティック”に登録したホームページを見るには

- 1 本機に“メモリースティック”を挿入し、[マーク]を選んで、[切換え]を選ぶ。「マークの一覧」画面が表示されます。
- 2 見たいホームページのマークのアドレスを選ぶ。
選んだホームページが表示されます。


マークのタイトルを変更するには

- 1 「マークの一覧」画面の中からタイトルを変えたいマークをチェックする。
タイトルは1つずつ変更できます。
- 2 画面下部にある[名称変更]を選ぶ。
「マークの名称変更」画面が表示されます。
- 3 「タイトル」の欄に新しいタイトルを入力する。
「タイトル」の横の空欄を選んで、キーボードを使って入力します。入力のしかたについて詳しくは、「文字入力」(P.80 ページ~100ページ)をご覧ください。
- 4 [OK]を選ぶ。


登録したマークを消去するには

- 1 「マークの一覧」画面で消去したいマークをチェックする。
1度に2つ以上のマークを消去するときは、それぞれチェックします。
- 2 [消去]を選ぶ。

本機に登録したマークを“メモリースティック”にコピーするには

- 1 本機に“メモリースティック”を挿入し、
[マーク]を選ぶ。
「マークの一覧」画面が表示されます。
- 2 “メモリースティック”にコピーしたい
マークをチェックする。
- 3 [コピー]を選ぶ。
[切換え]を選んで「マークの一覧」
画面を表示し、コピーを確認できます。

“メモリースティック”に登録した マークを本機にコピーするには

- 1 本機に“メモリースティック”を挿入し、
[マーク]を選んで、[切換え]を選ぶ。
「マークの一覧」画面が表示され
ます。
- 2 本機にコピーしたいマークをチェック
する。
- 3 [コピー]を選ぶ。
[切換え]を選んで「マークの一覧」画面を
表示し、コピーを確認できます。

ご注意

コピーできるマークの数を超えたときは、「登録したマークを消去するには」([52ページ](#))の手順に従って不要なマークを消去してから、再度コピーし直してください。



Chapter 5

メール

メールの使いかた

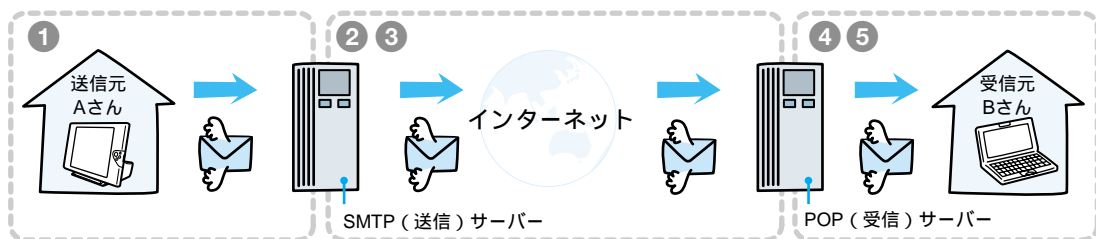
ここでは、メールの基本的な使いかたについて説明します。

メールとは？

メール(電子メール)はプロバイダのサーバーとインターネットを使い、文章を手紙のようにやりとりする機能です。好きな時間に、短い時間で相手に文章が届くので便利です。

文章と一緒に、デジタルスチルカメラなどで撮った写真も送れます。

Aさんが本機を使って、Bさんの情報端末にメールを送った場合、Aさんのメールは次のようにしてBさんに届きます。



- ① Aさんが本機を使って、Aさんが入会しているプロバイダにメールを送る
- ② Aさんが入会しているプロバイダは、Bさんが入会しているプロバイダとインターネット上で通信して、AさんのメールをBさんのメールアドレスに送る
- ③ Bさんのプロバイダは、AさんのメールをBさんが受信操作をするまで保管する
- ④ Bさんが情報端末で受信操作をすると、Aさんのメールを受信して画面で読むことができる

メールを使うとこんなことが便利です

- 世界中どこに送るにも、費用は自分が契約しているプロバイダまでの通話料のみです。
- 電話やFAXと同様に、瞬時に相手に届きます。
- 相手のプロバイダにメールが保管されるので、相手が不在のときでも、相手の時間を気にせずに好きなときにメールを送ることができます。
- 相手から送られてくるメールも自分のプロバイダに保管されるので、好きなときに受信して読むことができます。
- 通常の手紙の文章以外に、画像などのデータを添付して送ることができます。
- 同じメールを多数の相手に同時に送信することができます。

メールアドレスとは？

メールを受信したり、送信したりする時に必要な宛名です。相手のメールアドレスを指定することで、相手に文章などを送ることができます。

画面の各部の名前

ここではメールチャンネルの主なボタンについて説明します。

各ボタンの詳しい使いかたについてはかっこ内のページをご覧ください。

チャンネル名

受信箱：受信メール(相手から送られてきたメール)の一覧を表示します(☎61ページ)

アドレス、日時、題名を選んで並び換え(ソート)ができます

添付画像あり(☎62ページ)

送信箱：送信したメール・送信待ちのメール・途中保存したメールの一覧を表示します(☎60ページ)

移動：チェックしたメールを整理箱などへ移動します(☎64ページ)

消去：チェックしたメールとそのメールに添付されているファイルを消去します(☎60、62ページ)

アドレス：アドレス帳を表示します(☎67ページ)

新規作成：メールを作成します(☎58ページ)

送信：メールを送信します(☎59ページ)

受信：プロバイダに接続してメールの受信を確認します(☎61ページ)

メール作成画面の場合

題名を入力する(☎58ページ)：用件を短く、分かりやすい言葉で入力します

文章を作成する(☎58ページ)：内容を分かりやすく書きます。送り主が誰であるか分かるように、署名を付けることもできます(☎59ページ)

宛名を入力する：送り先のメールアドレスを半角英数字で入力します(☎58ページ)

メールを送信する(☎59ページ)：すぐに送信するか後で送信するか選びます

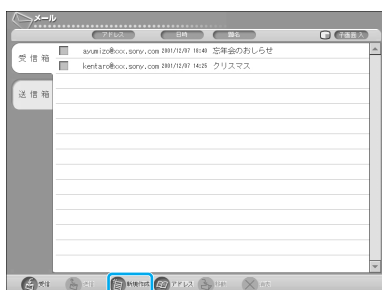
メールを書いて送る

本機のメール機能を使って世界中の人に文章を送れます。メールアドレスとよばれる相手の宛名を指定するだけで、作成した文章が相手に届きます。

手順1：題名を入力する

1 メールチャンネルを表示する。


2  新規作成 を選ぶ。



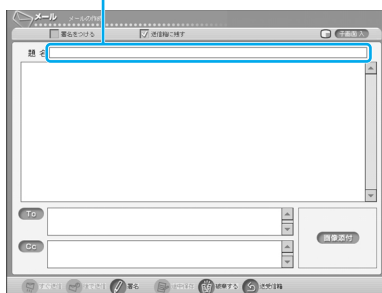
新規作成

「メールの作成」画面が表示されます。

3 題名入力欄に「題名」を入力する。


「題名」の横の空欄を選んで、キーボードを使って入力します。入力のしかたについては、「文字入力」( 80ページ～100ページ) をご覧ください。

題名入力欄



手順2：文章を作成する

文章入力欄に文章を作成する。

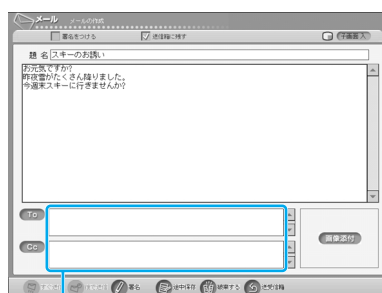
題名入力欄の下の文章入力欄を選んで、キーボードを使って入力します。入力のしかたについては、「文字入力」( 80ページ～100ページ) をご覧ください。



文章入力欄


手順3：宛名(メールアドレス)を入力する

メールアドレス入力欄にメールアドレスを入力する。



メールアドレス入力欄

入力は2通りから選べます。

- ① **To** の横の空欄を選んで、キーボードを使って入力する。
入力のしかたについて詳しくは、「英数字を入力する」(P.89ページ)をご覧ください。
- ② メールアドレス入力欄の横の **To** を選んで「宛名の選択」画面の宛名の中から選ぶ。
直接宛名を選ぶか、宛名をチェックしてから  **To** を選びます。この方法を選ぶときは、あらかじめアドレス帳にメールアドレスを登録しておく必要があります。

ちょっと一言

- ・「Cc」とは？
「To」に入れた宛名以外の人にも参考にメールを送るときに「Cc」に入れます。
- ・複数の宛名を入力するときは、コンマ(,)で区切ります。

署名を保存するには

メールの最後に入れる自分の名前や住所、電話番号などの情報を署名として保存できます。

- 1 画面下部にある [署名] を選ぶ。
「署名の編集」画面が表示されます。
- 2 「署名」欄に入力する。
- 3 [OK] を選ぶ。
署名が保存されます。

署名を付けるには

メールを送信するとき署名が入るように設定されています。

署名を入れないようにするには、「メールの作成」画面上部にある「署名をつける」のチェックをはずしてください。

文章の作成をやめるには

画面下部にある [破棄する] を選ぶ。

手順4：メールを送信する

ご注意


メールを送信するために電話回線が接続されると、電話会社への通話料金とプロバイダへの利用料金がかかることがあります。送信が終わると、自動的に電話回線は切れます。ただし、インターネットに接続しているときに送信した場合は切断されません。

 **すぐ送信** または  **後で送信** を選ぶ。



すぐ送信 後で送信

送信方法について

- [すぐ送信] を選んだ場合：メールはその場で送信されます。
- [後で送信] を選んだ場合：次に [すぐ送信] を選んだとき、リストから [送信] を選んだとき、または、メール自動送受信を設定している場合、設定時間になると送信されます。送信箱のメールの左端には  が表示されます。

ご注意

メールアドレスを入力しないと、[すぐ送信] や [後で送信] は表示されません。

電話回線が接続されると、モニター上部の回線ランプが緑色に点灯します。

送信が完了すると、送信箱が表示されます。

ちょっと一言

- 送信箱のリストの並び順を変えられます(ソート)。好みに合わせて、「アドレス」、「日時」、「題名」を選んでください。
 - アドレス = アルファベット順に並びます。
 - 日時 = 日付の新しい順に並びます。
 - 題名 = アルファベット 五十音(ひらがなカタカナ 漢字)順に並びます。
- モニターの電源を切っているときに、指定した時間にメールを送受信できます。詳しくは、「メールの自動送受信を設定する」(69ページ)をご覧ください。

画像を送るには

メールと一緒に画像を送れます。詳しくは、「メールで画像を送る」(69ページ)をご覧ください。

送信箱からすべてのメールを送信するには

画面下部にある [送信] を選ぶ。


送信箱からメールを消去するには

- 1 消去したいメールをチェックする。
- 2 [消去] を選ぶ。

ちょっと一言


送信したメールは送信箱に残るように設定されています。「メールの作成」画面上部にある「送信箱に残す」のチェックをはずすと、送信されたメールは送信箱に残りません。

メールの送信が失敗したときは

送信箱のメールの左端にが表示され、次に [すぐ送信] を選んだとき、または自動送受信を設定している場合、設定時間になると送信されます。


作成途中のメールを保存する

文章の作成を途中で中断し、保存できます。

 途中保存 を選ぶ。



途中保存

送信箱が表示され、途中保存したメールの左端にが表示されます。

途中保存したメールを編集するには

- 1 編集したいメールを直接選ぶ。
「メール作成」画面が表示されます。
- 2 文章を編集する。

ちょっと一言

編集前の文章に戻すには、画面下部にある [やめる] を選んでください。

作成途中のメールや途中保存したメールを消去するには

- メール作成画面を表示しているときは作成途中のメール画面下部にある [破棄する] を選ぶ。
- 送信箱を表示しているときは送信箱リストの中から消去したい途中保存のメールをチェックしてから、[消去] を選ぶ。

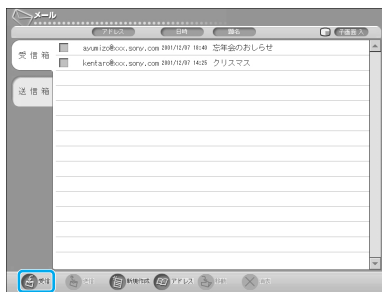
届いたメールを見る

メールを受ける


ご注意

メールを受信するために電話回線が接続されると、電話会社への通話料金やプロバイダへの利用料金がかかることがあります。受信し終わると、自動的に電話回線は切れます。ただし、インターネットに接続しているときに受信した場合は切断されません。

1 受信を選ぶ。



受信

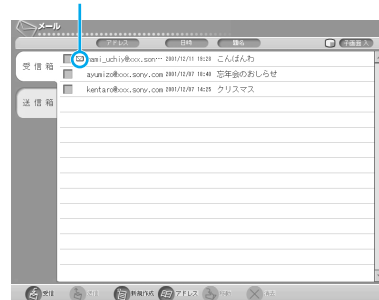
電話回線がつながり、新しいメールが届いているときは、受信箱のメール(青字)の横にが表示されます。

ご注意

送受信するメールに画像などの添付ファイルがある場合、送受信にしばらく時間がかかることがあります。


2 の付いているメールを選ぶ。

新着アイコン




メールの内容が表示されます。

ちょっと一言

1度メールの内容を表示した後は、は消え、受信箱のメールの文字の色が青から黒になります。

読み終わったメールは、返事を書いたり、整理箱に移動できます。詳しくは、「返事を書く(返信)」([62ページ](#))または、「整理箱に移動する」([64ページ](#))をご覧ください。

ご注意

本機で表示できない添付書類が送られてきたときは、リストの横にが表示されます。メールをパソコンに転送し、パソコンで添付書類をご覧ください。

ちょっと一言

- 受信箱のリストの並び順を変えられます(ソート)。好みに合わせて、「アドレス」、「日時」、「題名」を選びます。
 - アドレス = アルファベット順に並びます。
 - 日時 = 日付の新しい順に並びます。
 - 題名 = アルファベット 五十音(ひらがなカタカナ 漢字)順に並びます。
- モニターの電源を切っているときに、指定した時間にメールを送受信できます。詳しくは、「メールの自動送受信を設定する」([119ページ](#))をご覧ください。

メールに付いている(添付されている)画像を拡大するには

受信したメールの画像を選ぶと拡大表示されます。[戻る]を選ぶと、もとの画面に戻ります。

ちょっと一言

受信メールに添付された画像は、ファイル名に全角が使われている場合、本機ではそのファイル名をFILExxxx(xxxxは任意の数字)に変更して表示します。

メールの画像をアルバムや"メモリースティック"のアルバムにコピーするには

- 1 メールチャンネルを表示する。
- 2 画像の添付されたメールを選ぶ。
メールの内容が表示されます。
- 3 画像を選ぶ。
画像が拡大表示されます。
- 4 本機に"メモリースティック"を挿入して、
[コピー]を選ぶ。
「どのアルバムにコピーしますか?」というメッセージが表示されます。
- 5 コピー先を選んでから、[OK]を選ぶ。

受信したメールを消去するには

消去したいメールを表示し、画面下部にある[消去]を選ぶか、受信箱を表示し、消去したいメールをチェックしてから、[消去]を選ぶ。

文中にホームページのアドレスが表示されているときは

ホームページのアドレスを選ぶと、そのホームページが表示されます。

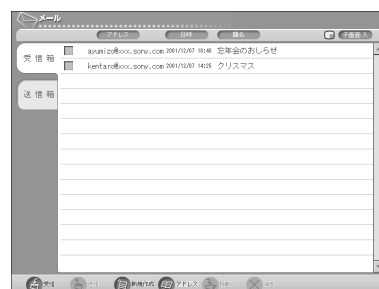
ご注意

インターネットをするために電話回線が接続されると、電話会社への通話料金と、インターネット事業者(プロバイダ)によっては利用料金がかかることがあります。

返事を書く(返信)

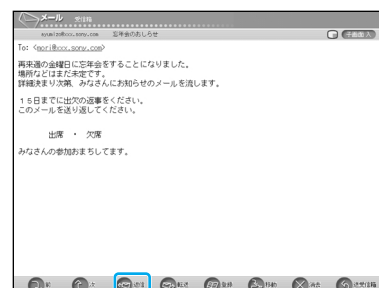
受信したメールの文面を使って、返事を書くことを「返信」といいます。その際、相手のメールアドレスは自動的に入力されるので便利です。

- 1 受信箱の中から返事を書きたいメールを選ぶ。



メールの内容が表示されます。

- 2 [返信]を選ぶ。



返信

「メールの作成」画面が表示されます。



ちょっと一言

題名の行頭には「RE:」が追加され、相手の文面の行頭には「>」(引用符)が付きま

- 3 文章を入力する。

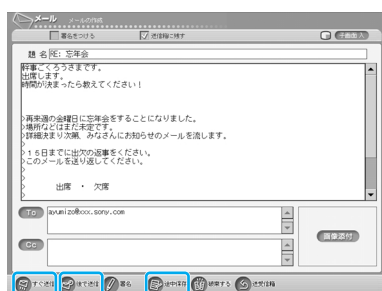
文章を入力したい位置を選んで、キーボードを使って入力します。

4



 **すぐ送信**、
 **後で送信** または
 **途中保存** を選ぶ。

ご注意

メールを送信するために電話回線が接続されると、電話会社への通話料金とプロバイダへの利用料金がかかることがあります。送信し終わると、自動的に電話回線は切れます。ただし、インターネットに接続しているときに送信した場合は切断されません。



すぐ送信 後で送信 途中保存

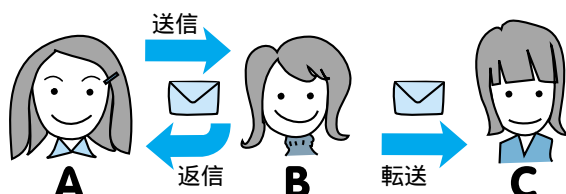
- [**すぐ送信**] を選んだ場合：その場で送信されます。
- [**後で送信**] を選んだ場合：次に [**すぐ送信**] を選んだとき、または、メール自動送受信を設定している場合、設定時間になると送信されます。送信箱のメールの左端には  が表示されます。
- [**途中保存**] を選んだ場合：送信箱のメールの横に  が表示され、途中保存されます。

ちょっと一言

返信・転送について

返信とは、AさんからBさんに送られたメールをBさんがAさんに送り返すことをいいます。

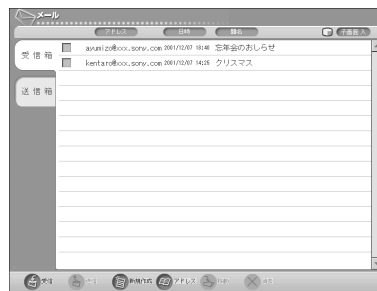
転送とは、AさんからBさんに送られたメールをBさんがCさんにそのまま送ることをいいます。



届いたメールを他の人に送信する(転送)

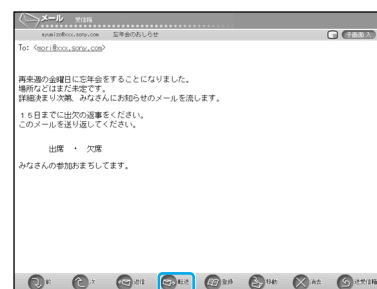
届いたメールを他の人に送信することを「転送」といいます。

1 受信箱の中から転送したいメールを選ぶ。



メールの内容が表示されます。

2 転送を選ぶ。

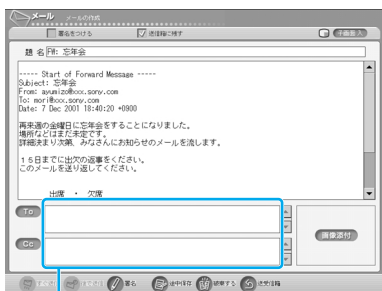


転送

「メールの作成」画面が表示されます。

3 メールアドレス入力欄に送信する相手のメールアドレスを入力する。

キーボード、または「宛名の選択」画面を使って入力します。



メールアドレス入力欄

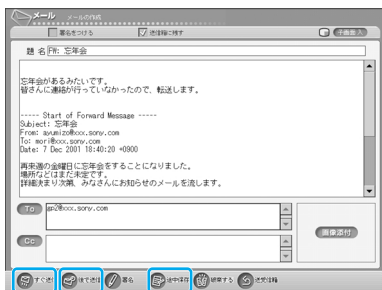
ちょっと一言

題名の行頭には「FW:」が追加されます。

4 すぐ送信、 後で送信 または 途中保存 を選ぶ。

ご注意

メールを送信するために電話回線が接続されると、電話会社への通話料金とプロバイダへの利用料金がかかることがあります。送信し終わると、自動的に電話回線は切れます。



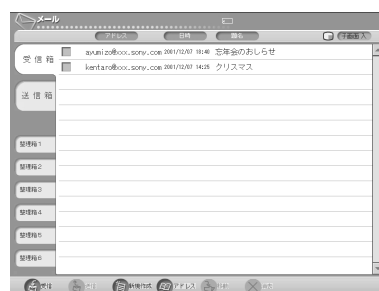
すぐ送信 後で送信 途中保存

整理箱に移動する

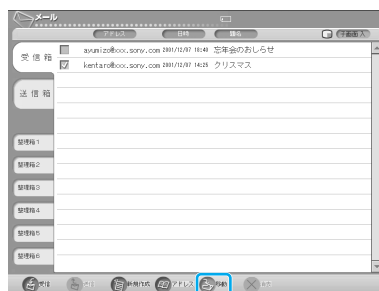
保存されているメールを「整理箱」に移動してメールを分類できます。

整理箱を使うには「メモリースティック」が必要です。

1 整理箱に移動したいメールをチェックする。



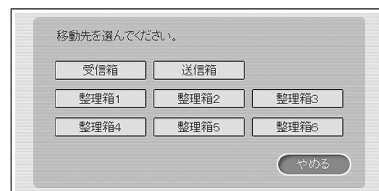
2 移動 を選ぶ。



移動

メッセージが表示されます。

3 移動先を選ぶ。




選択したメールが整理箱に移動します。

整理箱内のメールを消去するには

- 1 消去したいメールを含む整理箱を選ぶ。
選んだ整理箱が表示されます。
- 2 消去したいメールをチェックする。
- 3 [消去] を選ぶ。

整理箱に名前を付けるには

- 1 「インデックス」画面を表示する。
- 2 [設定] を選ぶ。
「設定 一覧」画面が表示されます。
- 3 [メール] を選ぶ。
「設定 メール」画面が表示されます。
- 4 [整理箱] を選ぶ。
「 整理箱」画面が表示されます。
- 5 名前を付けたい整理箱の横の入力欄を選んで、キーボードを使って名前を変更する。
- 6 [戻る] を選ぶ。

宛名一覧を使う(アドレス帳)

メールアドレスをアドレス帳から選んで自動的に入力できるので、毎回メールアドレスを入力する必要がなく便利です。

メールアドレスをアドレス帳に登録する

1 アドレス帳に登録したいメールアドレスを含んでいる送信済みメールまたは受信メールを表示する。

2  を選ぶ。




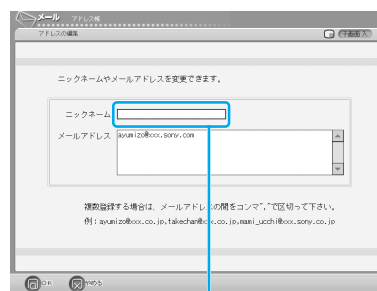
登録

「アドレス帳」画面が表示され、メールアドレス入力欄にメールアドレスが入力されます。

3 ニックネーム入力欄にメールアドレスのニックネームを入力する。

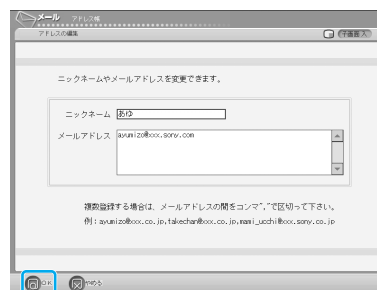
「ニックネーム」の横の空欄を選んで、キーボードを使って入力します。

入力のしかたについては、「文字入力」( 80ページ ~ 100ページ) をご覧ください。



ニックネーム入力欄

4  を選ぶ。



OK

手順1で表示したメールの画面に戻ります。

ちょっと一言

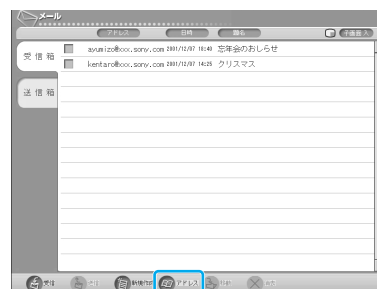
アドレス帳のメールアドレスは、アルファベット五十音(ひらがな カタカナ 漢字)順に並びます。

メールアドレスを直接入力して登録するには

- 1 [アドレス]を選ぶ。
「アドレス帳」画面が表示されます。
- 2 [新規作成]を選ぶ。
「アドレスの登録」画面が表示されます。
- 3 ニックネーム入力欄にメールアドレスのニックネームを入力する。
「ニックネーム」の横の空欄を選んで、キーボードを使って入力します。入力のしかたについては、「文字入力」(☞80ページ~100ページ)をご覧ください。
- 4 メールアドレス入力欄にメールアドレスを入力する。
同じニックネームに複数のメールアドレスを登録するときは、メールアドレスとメールアドレスの間にコンマ(,)を入れて区切ります。入力のしかたについては、「英数字を入力する」(☞89ページ)をご覧ください。
- 5 [OK]を選ぶ。

アドレス帳を使ってメールアドレスを入力する

- 1  アドレスを選ぶ。



アドレス

「アドレス帳」画面が表示されます。

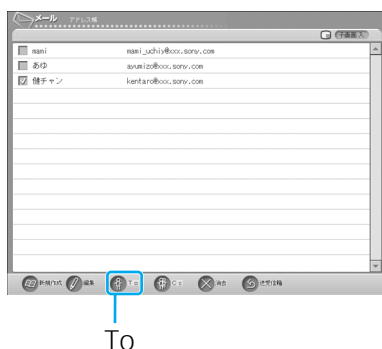
- 2 使いたいアドレスをチェックする。



ちょっと一言

メールアドレスは、アルファベット 五十音(ひらがな カタカナ 漢字)順に並びます。

3 を選ぶ。



メールアドレスが自動的に入力された「メールの作成」画面が表示されます。

アドレス帳の内容を変更するには

- 1 [アドレス]を選ぶ。
「アドレス帳」画面が表示されます。
- 2 内容を変更したいメールアドレスを選ぶか、メールアドレスをチェックしてから [編集] を選ぶ。
「アドレスの編集」画面が表示されます。
- 3 キーボードを使って項目を変更する。
- 4 [OK] を選ぶ。

アドレス帳からメールアドレスを消去するには


- 1 [アドレス] を選んで、「アドレス帳」画面を表示する。
- 2 消去したいメールアドレスをチェックする。
- 3 [消去] を選ぶ。

メールで画像を送る

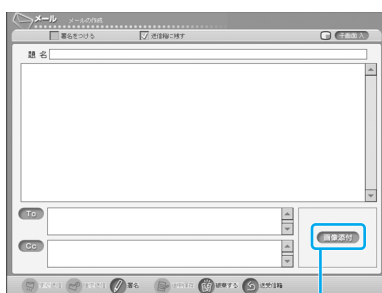
保存してある画像をメールに付けて（添付して）相手に送ることができます。

ご注意

1つのメールに添付できる画像は1枚です。

1  **新規作成** を選んで、「メールの作成」画面を表示する。

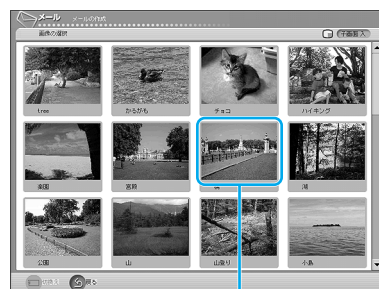
2 **画像添付** を選ぶ。



画像添付

「画像の選択」画面が表示されます。

3 添付する画像を選ぶ。



ここを選びます。

ご注意

- メールに添付できる画像のみ表示されます。
- メールで送るときに相手のメールに表示される名前はアルバムの名前ではなく、ファイル名です。
- 送受信するメールに画像などの添付ファイルがある場合、送受信にしばらく時間がかかることがあります。

ちょっと一言


画像は、保存された日付順に、新しいものから表示されます。

添付画像の表示された「メールの作成」画面に戻ります。

"メモリースティック"内の画像を添付するには

ご注意


1つのメールに添付できる画像は1枚です。

- 1 「メールの作成」画面を表示する。
- 2 本機に"メモリースティック"を挿入し、
[画像添付]を選んで、[切換え]を選ぶ。
「 画像の選択」画面が表示されます。
- 3 添付する画像を選ぶ。
画像の表示された「メールの作成」画面に戻ります。

添付する画像を変更するには

- 1 「メールの作成」画面の画像を選ぶ。
画像が拡大表示されます。
- 2 画面下部にある[添付取消]を選ぶ。
「この画像の添付を取り消します。よろしいですか?」というメッセージが表示されます。
- 3 [OK]を選ぶ。
- 4 添付する画像を選ぶ。

画像の添付をやめるには

「添付する画像を変更するには」の手順1~3
( 70ページ)を行う。

自分専用のメールチャンネル[ミーメール]を作成する

本機をお買い上げ後、2人以上で使うときはメールユーザーを追加し、自分専用のメールチャンネルを作ることができます。[ミーメール]を作成するには、“メモリースティック”が必要です。[ミーメール]にはインターネットやメールをするための基本設定情報が記録されます。

この“メモリースティック”を本機に挿入することでメールチャンネルが自分専用になります。

ご注意

- [ミーメール]を作成するときに、“メモリースティック”の中に別の人の[ミーメール]や、整理箱上にメールデータがすでにあるときは、そのメールは消去されます。[ミーメール]を作成する前に、もう1度“メモリースティック”の内容を確認してください。
- [ミーメール]に入っている設定情報などをパソコンなどを使ってコピーすることはできません。
[ミーメール]を作成するには、本機でもう1度[ミーメール]の設定をしてください。

1 「インデックス」画面を表示する。

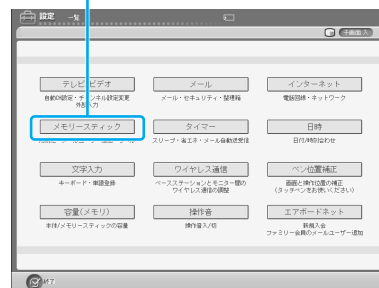
2 「設定」を選ぶ。



「設定 一覧」画面が表示されます。

3 「メモリースティック」を選ぶ。

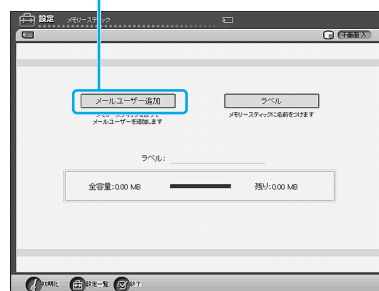
メモリースティック



「設定 メモリースティック」画面が表示されます。

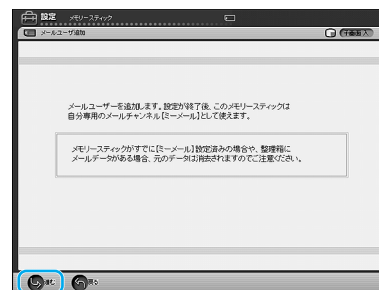
4 「メールユーザー追加」を選ぶ。

メールユーザー追加



「メールユーザー追加」画面が表示されます。

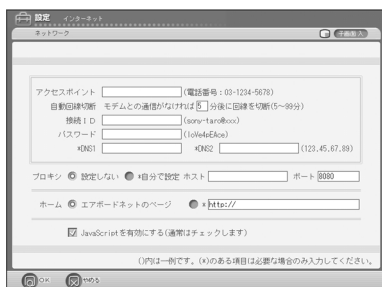
5 「進む」を選ぶ。



進む

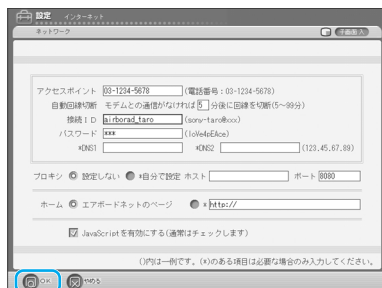
「ネットワーク」画面が表示されます。

6 各項目を入力する。



「エアボードネットを使わないで、他のプロバイダを使う」の「設定インターネット」画面の入力手順1~8(🔍155ページ)をご参照ください。

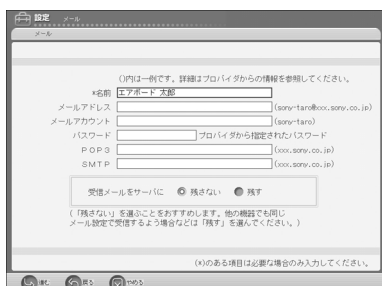
7 進むを選ぶ。



進む

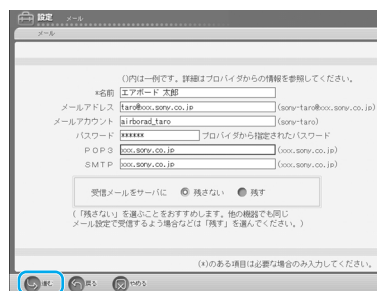
「メール」画面が表示されます。

8 各項目を入力する。



「エアボードネットを使わないで、他のプロバイダを使う」の「設定メール」画面の入力手順1~7(🔍158ページ)をご参照ください。



9 進むを選ぶ。



進む

メッセージが表示されます。

10 OKを選ぶ。

[ミーメール]用“メモリースティック”が作成されると、 (通常“メモリースティック”)表示は ([ミーメール]専用“メモリースティック”)表示に変わります。

ご注意

メールユーザー追加に失敗したときは、「メモリースティック書き込み中にエラーが起きました。」というメッセージが表示されます。[OK]を押して、もう1度手順4(🔍71ページ)からやり直してください。


11 終了を選ぶ。

「インデックス」画面を表示する前に表示していた画面に戻ります。

[ミーメール]を使う

本機右側面にあるメモリースティックスロットに[ミーメール]の情報が入っている“メモリースティック”を挿入すると、本機で設定したネットワークやメールの設定と、[ミーメール]の設定が切り換わります。このときメールチャンネルは自分専用のメールチャンネル[ミーメール]になります。操作については「メール」(📧56ページ~70ページ)をご覧ください。

"メモリースティック"にラベルを付けるには

- 1 「インデックス」画面を表示する。
- 2 [設定]を選ぶ。
「設定 一覧」画面が表示されます。
- 3 [メモリースティック]を選ぶ。
「設定 メモリースティック」画面が表示されます。
- 4 [ラベル]を選ぶ。
「ラベル作成」画面が表示されます。
- 5 「ラベル」の横の空欄を選んで、キーボードを使ってラベル名を入力する。
- 6 [OK]を選ぶ。



Chapter 6

アルバム

アルバムチャンネルの画面の各部の名前

ここではアルバムチャンネルの主なボタンについて説明します。

各ボタンの詳しい使いかたについてはかっこ内のページをご覧ください。



画像の一覧を表示する

アルバムチャンネルで画像の一覧を表示できます。

メールで送られてきた画像もアルバムチャンネルに画像をコピーすることで、一覧表示できます。詳しくは、「メールの画像をアルバムや“メモリースティック”にコピーするには」(P.62ページ)をご覧ください。

アルバムチャンネルを表示する。

画像は、保存された日付順に、新しいものから表示されます。

画像を拡大表示するには

ご注意

画像によっては拡大表示に数十秒ほどかかることがあります。拡大表示の途中では、他の操作はできません。

「画像の一覧」画面の中から見たい画像を直接選ぶ。

画像が拡大表示されます。

拡大された画像に触れると「画像の一覧」画面に戻ります。

ちょっと一言

画像をチェックしてから[詳細]を選び、[拡大表示]を選んでも画像を拡大表示できます。この場合、拡大された画像に触れると「画像の詳細」画面に戻ります。


ちょっと一言

- 画像の添付について
「画像の一覧」画面でメールに添付したい画像をチェックしてから、画面下部にある[送る]を選ぶとメールに画像を添付できます。✕の付いている画像は添付できません。
- 添付した画像の名前について
画像を添付したときに相手のメールに表示される名前はアルバムの名前ではなくファイル名です。



アルバムの名前 ファイル名

“メモリースティック”の画像を表示するには

- 1 本機に“メモリースティック”を挿入し、[切換え]を選ぶ。
「 画像の一覧」画面が表示されます。
- 2 見たい画像を直接選ぶ。
画像が拡大表示されます。
拡大された画像に触れると「画像の一覧」画面に戻ります。

ご注意

- デジタルスチルカメラDSC-S70/50/30などのEメールモードで撮影した画像を本機のアルバムチャンネルで表示すると、同じ画像が2つ表示されますが、これらの画像を拡大表示すると異なった大きさで表示されます。このとき、大きい画像を消去すると、“メモリースティック”をデジタルスチルカメラに戻したときに画像が表示されなくなりますのでご注意ください。
- ファイル名に全角の文字が使われている画像をパソコンから“メモリースティック”にコピーした場合、その画像は本機のアルバムチャンネルでは表示できないことがあります。
- 本機では(社)日本電子工業振興会の規格(Design rule for Camera File system)で記録された画像を表示できますが、この規格に対応していないデジタルビデオカメラレコーダーDCR-TRV900やデジタルスチルカメラDCF-D700/D770などで記録された画像は表示できないことがあります。

画像に名前を付けるには

- 1 「画像の一覧」画面の中から名前を付けたい画像をチェックしてから[詳細]を選ぶ。
「画像の詳細」画面が表示されます。
- 2 「名前」の横の空欄を選んで、キーボードを使って名前を入力する。
入力について詳しくは、「文字入力(☎80ページ~100ページ)をご覧ください。
- 3 [OK]を選ぶ。


ご注意

- 画像の名前は1つずつ付けられます。
- 画像の名前を変更してもファイル名は変更されません。


画像を消去するには

- 1 「画像の一覧」画面の中から消去したい画像をチェックする。
- 2 [消去]を選ぶ。

本機のアルバムに保存されている画像を“メモリースティック”のアルバムにコピーするには

- 1 本機に“メモリースティック”を挿入し、「画像の一覧」画面の中からコピーしたい画像をチェックする。
- 2 [コピー]を選ぶ。
[切換え]を選んで「 画像の一覧」画面を表示し、コピーを確認できます。
コピーした画像は一番上に表示されます。

“メモリースティック”の画像を本機にコピーするには

- 1 本機に“メモリースティック”を挿入し、[切換え]を選ぶ。
「 画像の一覧」画面が表示されます。
- 2 コピーしたい画像をチェックする。
- 3 [コピー]を選ぶ。
[切換え]を選んで「画像の一覧」画面を表示し、コピーを確認できます。
コピーした画像は一番上に表示されます。

ちよっと一言

同じファイル名の画像がすでにある場合はファイル名に「^」と「数字」が付きます。



Chapter 7

文字入力

画面上のキーボードの使いかた

画面上にキーボードを表示するには

画面上で文字入力欄を選ぶ。
画面上のキーボードが表示されます。

画面上のキーボードを消すには

キーボード右下の[入力終了]またはキーボードや文字入力欄以外のところを選ぶ。
画面上のキーボードが消えます。

文字入力

文字を入力できる位置に「I」が表示されます。文章の途中など、文字を入力したい位置を直接選んで、文字入力の開始位置を移動できます。

ちょっと一言

キーボードのキーを押し続けると、文字を続けて入力できます。

かな入力

1文字につき1つのキーを選びます。キーボードの左上から、1行目「あ行」、2行目「か行」、右側の5行目「わ行」と五十音順に続きます。
全角で入力されます。

ちょっと一言

全角とは？

漢字、ひらがな、カタカナの文字の種類。

半角とは？

漢字やひらがなに比べて、横方向に半分の大きさにした文字。アルファベットや数字、記号など。

ローマ字入力

アルファベットを組み合わせるとローマ字で日本語を入力します。1文字入力するために2つ以上のキーを組み合わせます。小文字や濁点・半濁点の入力のしかたなどは176ページの「ローマ字対照表」をご覧ください。

学習機能

本機には学習機能があり、よく選ばれる単語は一覧の最初(左側)に表示されるようになります。

ご注意

予測変換のときのみ、よく選ばれる単語は一覧の最初に表示されます。連文節変換のときは一覧表示されませんが、変換候補の最初に表示されます。

文字の色について

文字入力時、文字の色は青です。予測候補一覧や漢字候補一覧から選んだり、[確定]を選ぶと文字の色は黒になります。

予測入力機能について

予測入力機能とは、本機でこれから入力する文章を今までの文脈から予測し表示する機能のことを言います。文字をすべて打ち込む必要がなく便利です。

予測入力機能を使わずに文字を入力したいときは本機の設定変更が必要です。詳しくは、122ページをご覧ください。

予測候補一覧の使いかたは2通りあり、組み合わせて使うと便利です。

- ① 単語の最初の1文字を入力すると、その文字で始まる単語が予測候補一覧に表示されます。
- ② 予測候補一覧から1度単語を選ぶと、その単語から予測される次の単語を予測候補一覧に表示します。

ご注意

予測入力機能はかな入力とローマ字入力のみ使えます。

例として「富士山に登った」と入力してみます。

① 「ふ」を入力する。

② 「富士山」「分」「部」などが予測候補一覧に表示される。

富士山 分 部

「ふ」から始まる単語が表示されます。

③ 予測候補一覧の中から「富士山」を選ぶ。

「富士山」がすぐに見つからない場合でも、さらに「し」を入力すると予測候補一覧が絞られて「富士山」と表示される確率が高くなります。

④ 「は」「の」「に」「を」「が」などが予測候補一覧に表示される。

は の に を が

「富士山」に続くであろうと予測される単語が予測候補一覧に表示されます。

⑤ 「に」を選ぶ。

⑥ 「に関して」「対する」「ついて」などが予測候補一覧に表示される。

に関して 対する ついて

「に」に続くであろうと予測される単語が予測候補一覧に表示されます。

⑦ 「登った」を選ぶ。

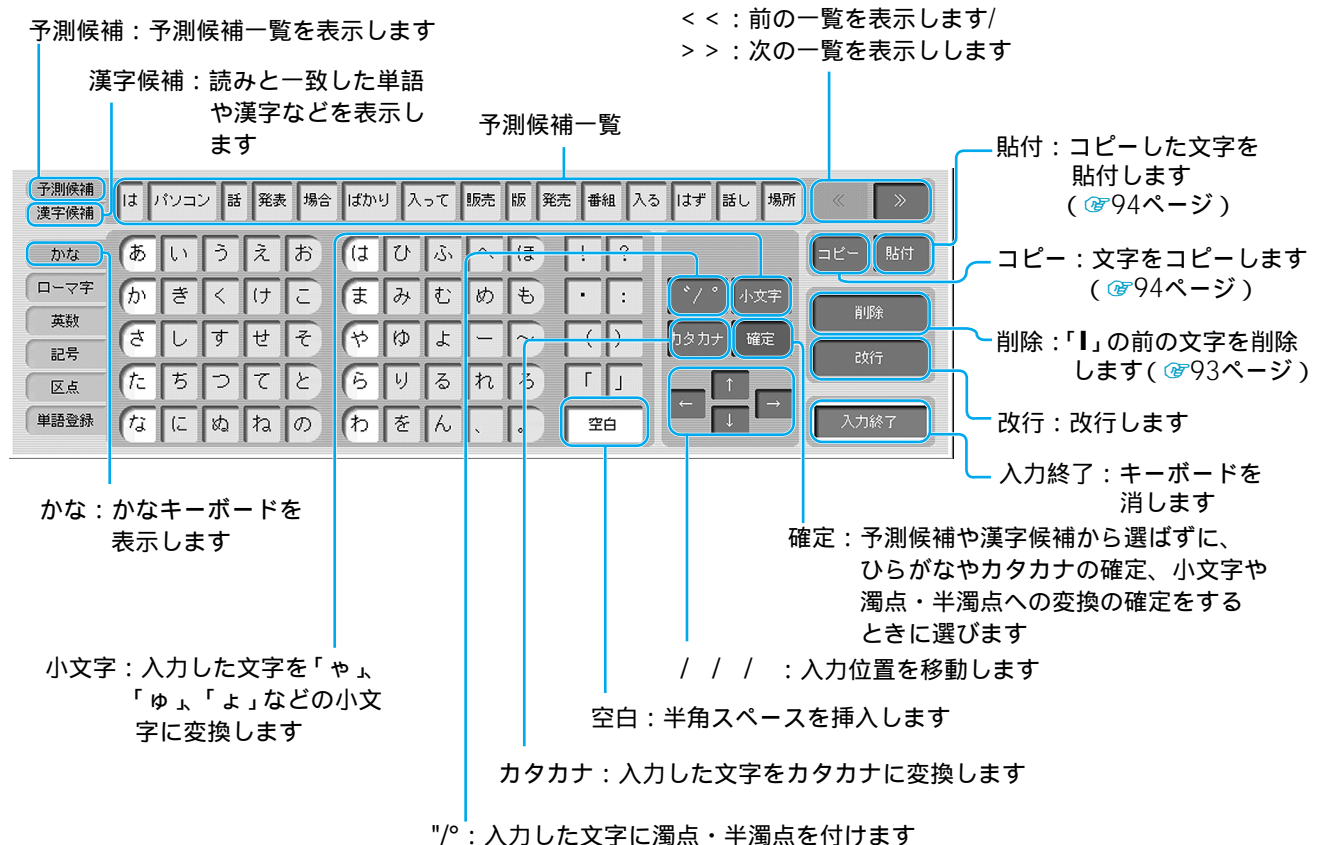
「登った」がすぐに見つからない場合でも、順に「の」「は」「つ」「た」と入力すると予測候補一覧に表示される確率が高くなります。

文字を入力する

ここでは予測入力機能を使って入力する方法を説明します。

文字は、[空白]を選んだときは半角で、それ以外のときはすべて全角で表示されます。

かな入力で文字を入力する



ご注意

- [カタカナ]や[小文字]["/°]は、入力した文字の変換を確定する前(文字の色が青のとき)にのみ働きます。
- []/[]/[]/[]は、入力した文字の変換を確定した後にのみ働きます。
- [空白]を1回選ぶと半角スペースが入力されるので、ホームページなどで名前を入力するのに姓と名の間に全角スペースを空けるように指示があるときは、[空白]を2回選んでください。

例として「プレゼントをありがとう(^o^)/」
を入力してみます。

1 かな を選ぶ



かな

かなキーボードが表示されます。

2 キーボード上部の予測候補一覧に「プレゼント」が表示されるまで、順に「ふ」、「れ」、「せ」、「ん」、「と」を選ぶ。

選んだ文字が入力欄に青字で表示され、キーボード上部に予測候補が表示されます。

1文字追加するごとに予測候補一覧に表示される単語が絞られます。キーボードのキーを選んでいく途中でも、予測候補一覧に目的の語が表示されたら、その語を選んで入力できます。

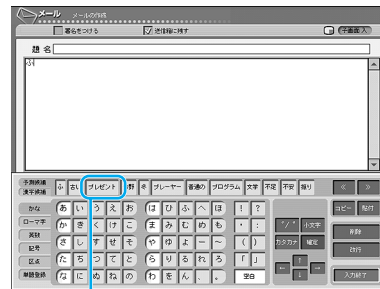
ちょっと一言

[ふ]を選ぶと、予測候補には「ふ」のほか、「ぶ」、「ぶ」、「フ」、「ブ」、「プ」が表示されます。したがって、「ふ」を「プ」に変えなくても、「ふれせんと」と選んでいくと「プレゼント」という予測候補が表示されます。

予測候補の絞り込み例

- 「ふ」を入力したときの予測候補例：
「ふ」、「部」、「二人」、「フランス」
- 「ふれ」を入力したときの予測候補例：
「ふれ」、「プレーヤー」
- 「ふれせ」を入力したときの予測候補例：
「ふれせ」、「プレゼント」

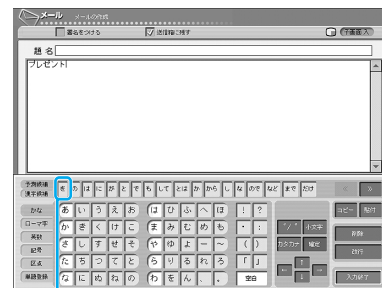
3 「プレゼント」を予測候補一覧から選ぶ。



プレゼント

黒字で「プレゼント」が入力されます。

4 予測候補一覧の中に目的の「を」があれば選ぶ。



を

なければ、キーボードの[を]と[確定]を選びます。

黒字で「を」が入力されます。

ちょっと一言

助詞等は、キーボードから選ばなくても予測候補一覧に表示されます。

例：「の」「は」「に」「を」「が」「だけ」「まで」

5 予測候補一覧の中に目的の

ありがとうがあれば選ぶ。



ありがとう

なければ、順にキーボードの [あ][り][か][と][う] を選び、予測候補一覧に「ありがとう」が表示されたら選びます。

黒字で「ありがとう」が入力されます。

6 「(^o^)/」を入力するために か、お、え、み を選ぶ。

予測候補一覧に顔文字が表示されます。

7 「(^o^)/」を選ぶ。



(^o^)/

黒字で「(^o^)/」が入力されます。

顔文字辞書

- 「かおえみ」を入力したときの予測候補：
「(^o^)/」, 「(^_^)」, 「(^.^)」...
- 「かおこまり」を入力したときの予測候補：
「(>_<)」, 「(・・:)」, 「(^_^;)」...
- 「かおむひょうじょう」を入力したときの予測候補：
「(-.-)」, 「(・_・)」, 「(°_°)」...
- 「かおおどろき」を入力したときの予測候補：
「(・o・)」, 「(°o°)」, 「(@_@)」
- 「かおあいさつ」を入力したときの予測候補：
「(^.^)/~~~~」, 「m(__)m」, 「<(__)>」...

ローマ字キーボードや英数キーボード(大文字/小文字)を使って、[(^][^][>]などを選んで入力することもできます。

ローマ字入力で文字を入力する

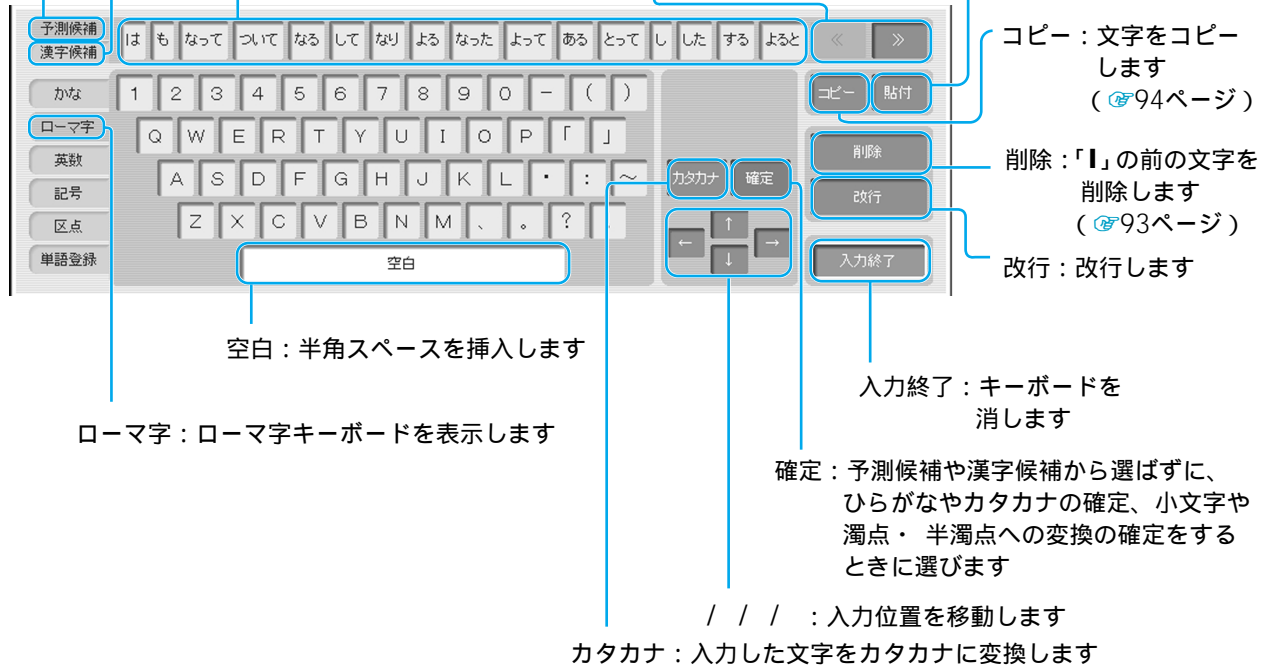
予測候補：予測候補一覧を表示します

漢字候補：読みと一致した単語や漢字などを表示します

<<：前の一覧を表示します/
>>：次の一覧を表示します

予測候補一覧

貼付：コピーした文字を貼付
します(📄94ページ)



コピー：文字をコピー
します
(📄94ページ)

削除：「|」の前の文字を
削除します
(📄93ページ)

改行：改行します

入力終了：キーボードを
消します

確定：予測候補や漢字候補から選ばずに、
ひらがなやカタカナの確定、小文字や
濁点・半濁点への変換の確定をする
ときに選びます

///：入力位置を移動します

カタカナ：入力した文字をカタカナに変換します

空白：半角スペースを挿入します

ローマ字：ローマ字キーボードを表示します

ご注意

- [カタカナ]は、入力した文字の変換を確定する前(文字の色が青のとき)にのみ働きます。
- [空白]を1回選ぶと半角スペースが入力されるので、ホームページなどで名前を入力するのに姓と名の間に全角スペースを空けるように指示があるときは、[空白]を2回選んでください。

例として「ラッキーな一日だったね(^_^)」
を入力してみます。
小文字や濁点・半濁点の入力のしかたなどは
176ページの「ローマ字対照表」をご覧ください。

1 ローマ字 を選ぶ



ローマ字

ローマ字キーボードが表示され
ます。

2 キーボード上部の予測候補一覧 に「ラッキー」が表示されるま で、順に[R]、[A]、[K]、 [K]、[I]、[-]を選ぶ。

選んだ文字が入力欄に青字で表示
され、キーボード上部に予測候補が
表示されます。

1文字追加するごとに予測候補一覧
に表示される単語が絞られます。
キーボードのキーを選んでいく途中
でも、予測候補一覧に目的の語が
表示されたら、その語を選んで入力
できます。

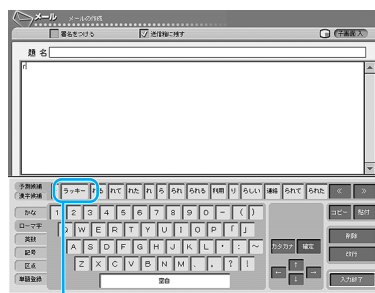
ちよっと一言

- ら行は[R]+母音([A][I][U][E]
[O])を選びます。
- 小文字の「っ」は次の子音を2つ重ねて
選ぶと入力できます。

予測候補の絞り込み例

- 「RA」を入力したときの予測候補：
「ら」「Love」「来週」...
- 「RAKK」を入力したときの予測候補：
「らkk」「楽」「ラップ」...
- 「RAKKI-」を入力したときの予測候補：
「らっきー」「ラッキー」...

3 ラッキーを予測候補一覧から 選ぶ。



ラッキー

黒字で「ラッキー」が入力され
ます。

4 予測候補一覧の中に目的の「な」が あれば選ぶ。



な

なければ、キーボードの[N]
[A][確定]を選びます。

黒字で「な」が入力されます。

ちよっと一言

助詞等は、キーボードから選ばなくても
予測候補一覧に表示されます。
例：「の」「は」「に」「を」「が」「だけ」「まで」

5 予測候補一覧の中に目的の「一日」があれば選ぶ。

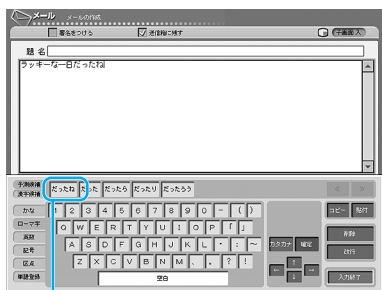


一日

なければ、順にキーボードの[I] [T] [I] [N] [I] [T] [I] を選び、予測候補一覧に「一日」が表示されたら選びます。

黒字で「一日」が入力されます。

6 予測候補一覧の中に目的の「だったね」があれば選ぶ。



だったね

なければ、順にキーボードの[D] [A] [T] [T] [A] [N] [E] を選び、予測候補一覧に「だったね」が表示されたら選びます。

黒字で「だったね」が入力されます。

ちょっと一言

キーボードの[D] [A] [T] [T] [A] [N] [E] を選んでいく途中で、予測候補一覧に「だった」が表示されたら選び、[N] [E] と選んで少ない手順で入力することもできます。

7 「(^_^)」を入力するために「か」、「お」、「え」、「み」を選ぶ。

予測候補一覧に顔文字が表示されます。

8 「(^_^)」を選ぶ。



(^_^)

黒字で「(^_^)」が入力されます。

顔文字辞書

- 「かおえみ」を入力したときの予測候補：
「(^o^)/」_カ「(^_^)」_カ「(^. ^)」...
- 「かおこまり」を入力したときの予測候補：
「(>_<)」_カ「(・・:)」_カ「(^_^:)」...
- 「かおむひょうじょう」を入力したときの予測候補：
「(-_-)」_カ「(・_・)」_カ「(°_°)」...
- 「かおおどろき」を入力したときの予測候補：
「(・o・)」_カ「(°o°)」_カ「(@__@)」
- 「かおあいさつ」を入力したときの予測候補：
「(^_^)/~~~」_カ「m(__)m」_カ「<(__)>」...

ローマ字キーボードや英数キーボード(大文字/小文字)を使って、[(] [^] [>] などを選んで入力することもできます。

入力した文字を変換する

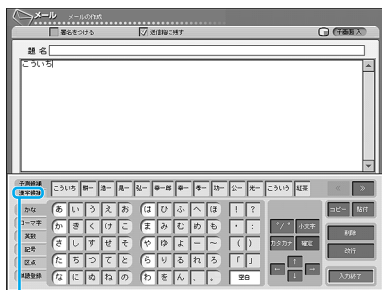
ここでは、予測候補から選ばずに読みと一致した単語や漢字などに変換する方法を説明します。

漢字に変換する

例として「こういち」を漢字に変換してみます。

1 「こういち」と入力します。

2 漢字候補 を選ぶ。



漢字候補

「こういち」の漢字候補一覧が表示されます。

3 漢字候補一覧から選ぶ。



漢字候補一覧

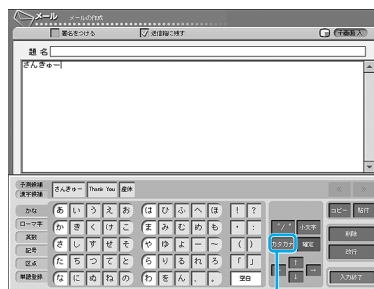
選んだ漢字が黒字で入力されます。

カタカナに変換する

例として「さんきゅー」をカタカナに変換してみます。

1 「さんきゅー」と入力します。

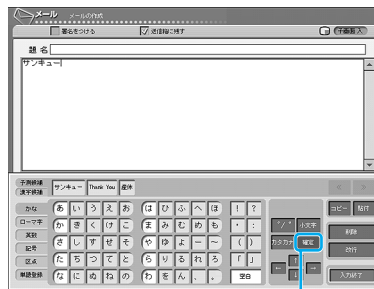
2 カタカナ を選ぶ。



カタカナ

青字で「サンキュー」が入力されます。

3 確定 を選ぶ。



確定

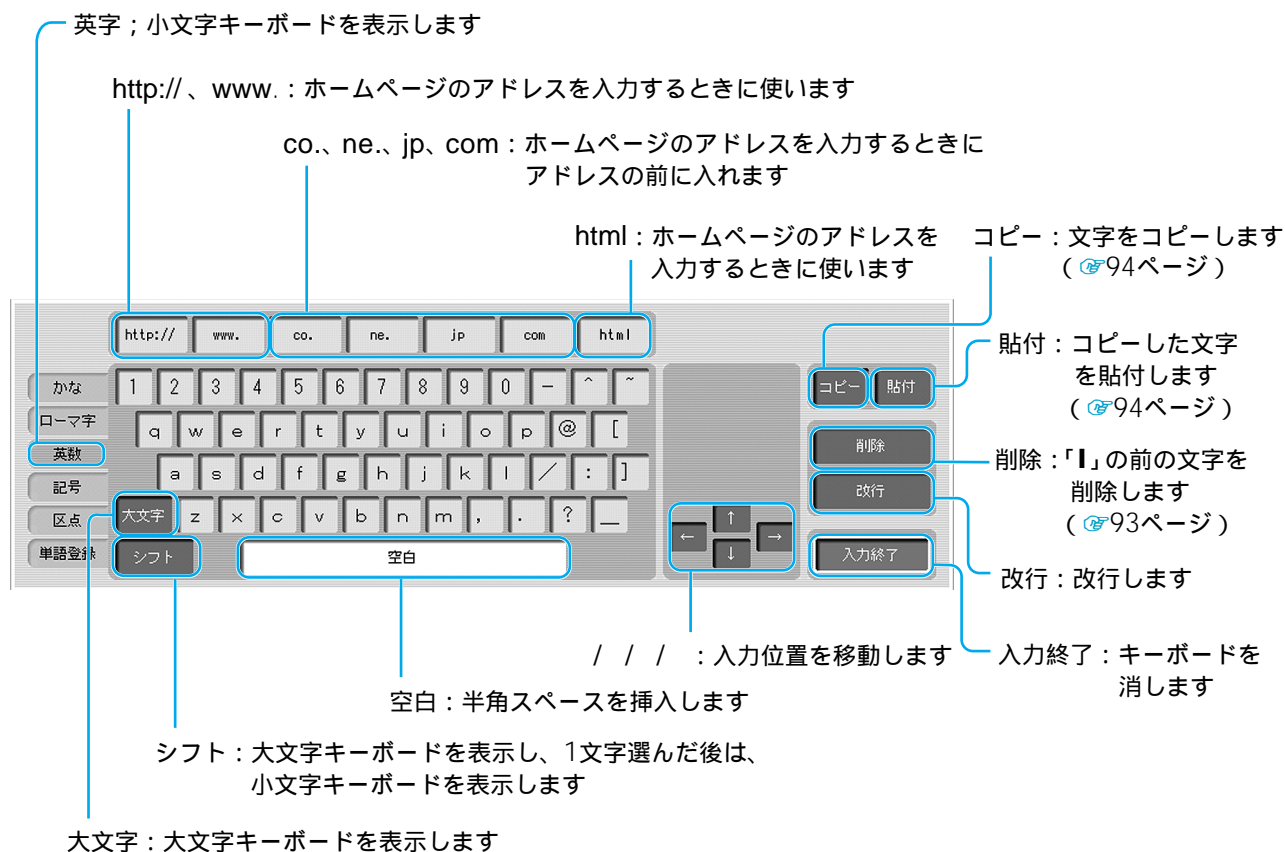
黒字で「サンキュー」が入力されます。

ひらがなに戻りたいときは

手順3でカタカナへの変換を確定する前（青字で表示されているとき）に、[カタカナ]を選ぶ。もう1度[カタカナ]を選ぶとカタカナになります。1度カタカナに確定された文字（画面上で黒く表示される文字）は[カタカナ]を選んでもひらがなに戻せません。

英数字を入力する

ここでは、英数字の入力のしかたを説明します。文字はすべて半角で表示されます。



例として、「Number 1」と入力してみます。

1 英数 を選ぶ。



英字

「小文字キーボード」が表示されます。

2 シフト を選ぶ。



シフト

「大文字キーボード」が表示されます。

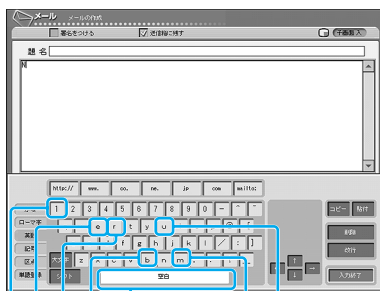
3 N を選ぶ。



N

「N」が入力され、「小文字キーボード」に戻ります。

4 順に u、m、b、e、
r、空白、1 を選ぶ。



1 e r b 空白 m u

「umber 1」が入力されます。

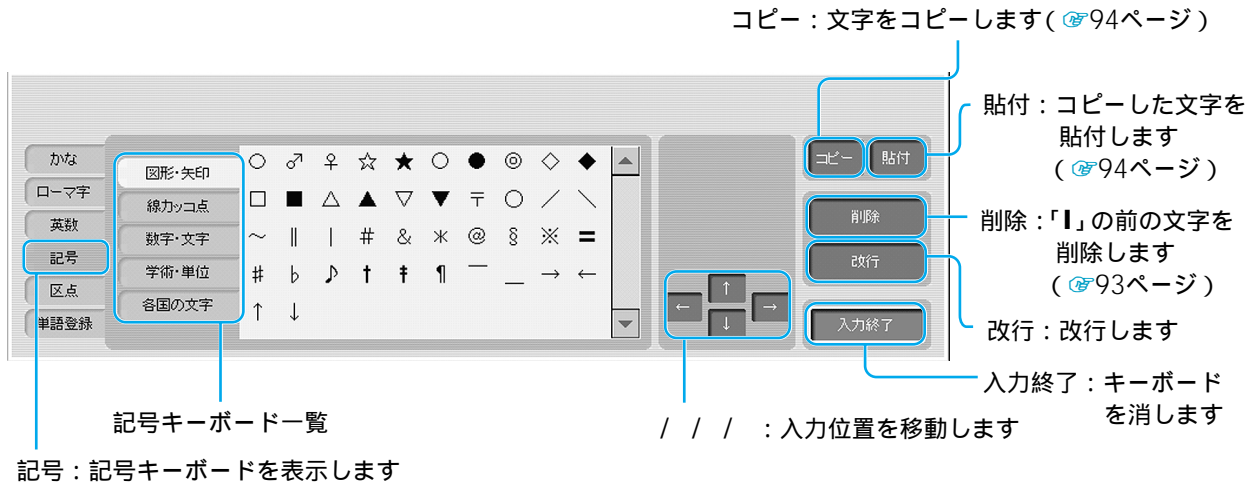
大文字の入力について

大文字を入力するには2通りあります。

- [シフト]を選んだ場合：1度「大文字キーボード」が表示され、1文字選んだ後は「小文字キーボード」に戻ります。単語の冒頭の大文字を入力するときに便利です。
- [大文字]を選んだ場合：「大文字キーボード」が表示されます。もう1度[大文字]を選ぶと「小文字キーボード」になります。大文字を2つ以上入力するときに使います。

記号を入力する

ここでは、記号の入力のしかたを説明します。記号はすべて全角で表示されます。



1 キーボードの「記号」を選ぶ。



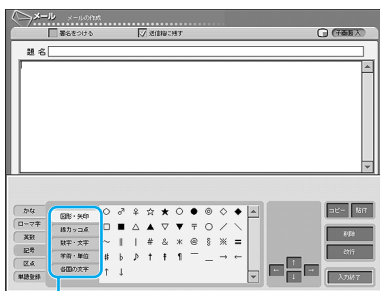
記号

「記号キーボード」が表示されます。

2 記号キーボードを選ぶ。

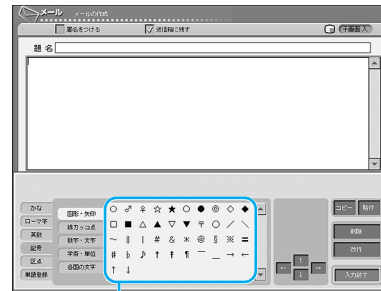
「記号キーボード」は5種類あります。

- 図形・矢印(、 、 干、 など)
- 線カッコ点([、] ;、 "など)
- 数字・文字(3、々など)
- 学術・単位(%、 、 ±、 など)
- 各国の文字(、 、 、 など)



記号キーボード

3 記号を入力する。



ここから選びます。

ちょっと一言

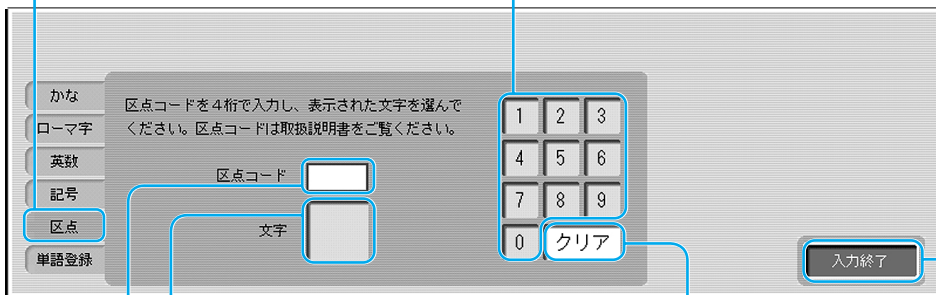
空白の部分を選ぶと全角スペースが入力されます。

難しい漢字や旧字体を入力する(区点コード入力)

入力する文字の読みかたが分からない場合や本機で漢字変換できない場合は区点コードを使って入力できます。区点コードは、「区点コード表」(📖178ページ)をご覧ください。

区点：区点キーボードを表示します

数字ボタン：区点コード番号を選びます



文字：入力した区点コードに対応した文字が表示されます

クリア：区点コードを入れ直します

入力終了：キーボードを消します

区点コード：入力した区点コードが表示されます

例として「葉」を入力してみます。

1 キーボードの「区点」を選ぶ。



区点

「区点キーボード」が表示されます。

2 数字ボタンを使って区点コード番号を入力する。

「区点コード」の横の空欄に4桁の数字を入力します(例：5957)。区点コードは「区点コード表」(📖178ページ)をご覧ください。



ここに入力します

数字ボタン

3 「文字」に漢字が表示されたら、選ぶ。



ここに表示されます

漢字が入力されます。

区点コードを間違えて入力したときは

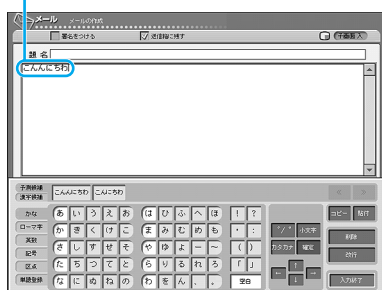
[クリア]を選ぶ。

また、4桁入力した後に、数字ボタンを選んでも最初から入力できます。

文字を削除する

1 ←、→、↑、↓を使うが、直接画面に触れて、削除したい文字の直後に「I」を置く。

削除したい文字の直後を選びます。



2 削除を選ぶ。



削除

文字が削除されます。

ちょっと一言

続けて文字を消したいときは[削除]を押し続けます。

1度に複数の文字を削除したいときは

削除したい文字をすべてタッチペンでなぞって反転してから[削除]を選ぶ。

黒字で表示されているときのみ1度に複数の文字を削除できます。

文字を削除すると同時に文字を入力するには

削除したい文字をすべてタッチペンでなぞって反転してから、次に入力したい文字を入力する。

例：「今週末キャンプに行きます」を「今週末山登りに行きます」に変更する

「キャンプ」を反転してから「山登り」を入力する。

「キャンプ」が削除されると同時に「山登り」が入力されます。

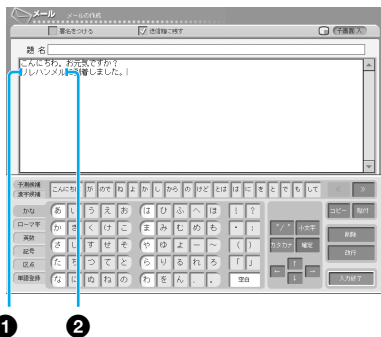
文章をコピーして他の場所に貼り付ける

ここでは、文章をコピーして、他の場所に貼り付ける方法を説明します。似た文章や同じ文章をくり返し入力する必要がなく便利です。

単語だけでなく、文章ごとコピーして貼り付けられます。

1 コピーしたい単語または文章をすべてタッチペンでなぞって反転する。

①から②までをなぞります。

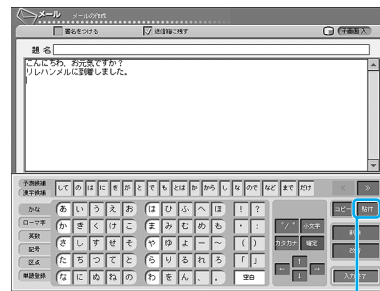


2 コピーを選ぶ。



3 貼り付けたい位置に「I」を置く。

4 貼付を選ぶ。



貼付

単語または文章が貼り付けられます。

ご注意

コピーした文字列を貼り付け先の入力欄に表示しきれないときは、文字の最後しか表示されないことがあります。キーボードの[]を押すと、貼り付けられた文字を確認できます。

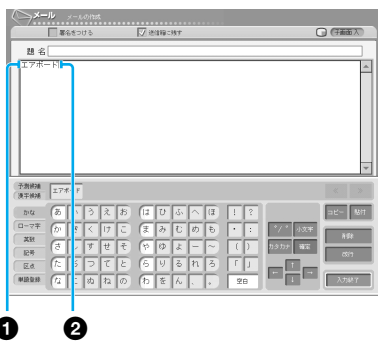
単語を登録する

ここでは単語を予測入力機能の辞書に登録する方法を説明します。単語登録は予測入力機能を使用しているときにできます。

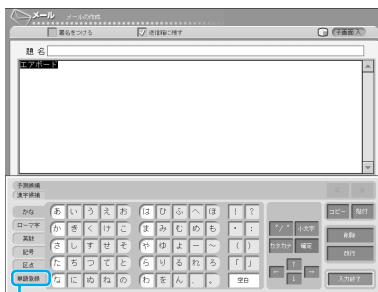
1 キーボードを表示する。

2 登録したい単語をすべてタッチペンでなぞって反転する。

①から②までをなぞります。



3 **単語登録** を選ぶ。

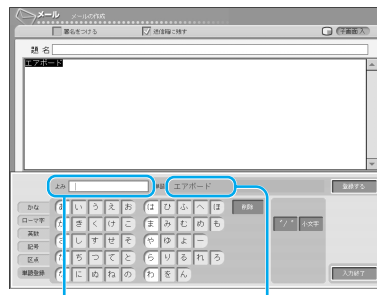


単語登録

キーボード上部に単語が表示されます。

4 登録する単語の読みを入力する。

キーボードを使って「よみ」の横の入力欄にひらがなで入力します。



ここに入力します。登録する単語が表示されます。

読みが入力されます。

5 **登録する** を選ぶ。



登録する

単語が登録されます。

ご注意

- [登録する]を選ぶ前にキーボード一覧から好みのキーボードを選ぶと単語登録は中止されます。
- 登録したい単語を反転させてから[単語登録]を選ばないと登録できません。

設定画面を使って単語を登録するには

- 1 「インデックス」画面を表示する。
- 2 [設定]を選ぶ。
「設定 一覧」画面が表示されます。
- 3 [文字入力]を選ぶ。
「設定 文字入力」画面が表示されます。
- 4 [単語登録]を選ぶ。
「設定 単語登録」画面が表示されます。
- 5 [新規作成]を選ぶ。
「単語の登録・編集」画面が表示されます。
- 6 読み入力欄に登録する単語の読みを入力する。
「よみ」の横の空欄を選んで、キーボードを使ってひらがなで入力します。
- 7 単語入力欄に登録する単語を入力する。
「単語」の横の空欄を選んで、キーボードを使って単語を入力します。
入力が終了したらキーボードを消します。
- 8 [OK]を選ぶ。

登録した単語を消去するには

- 1 「設定画面を使って単語を登録するには」の手順1~4を行う。
- 2 消去したい単語をチェックする。
- 3 [消去]を選ぶ。

登録した単語やその読みを変更するには

- 1 「設定画面を使って単語を登録するには」の手順1~4を行う。
- 2 単語を直接選ぶか、単語をチェックしてから[編集]を選ぶ。
「単語の登録・編集」画面が表示されます。
- 3 単語やその読みを変更する。
- 4 [OK]を選ぶ。

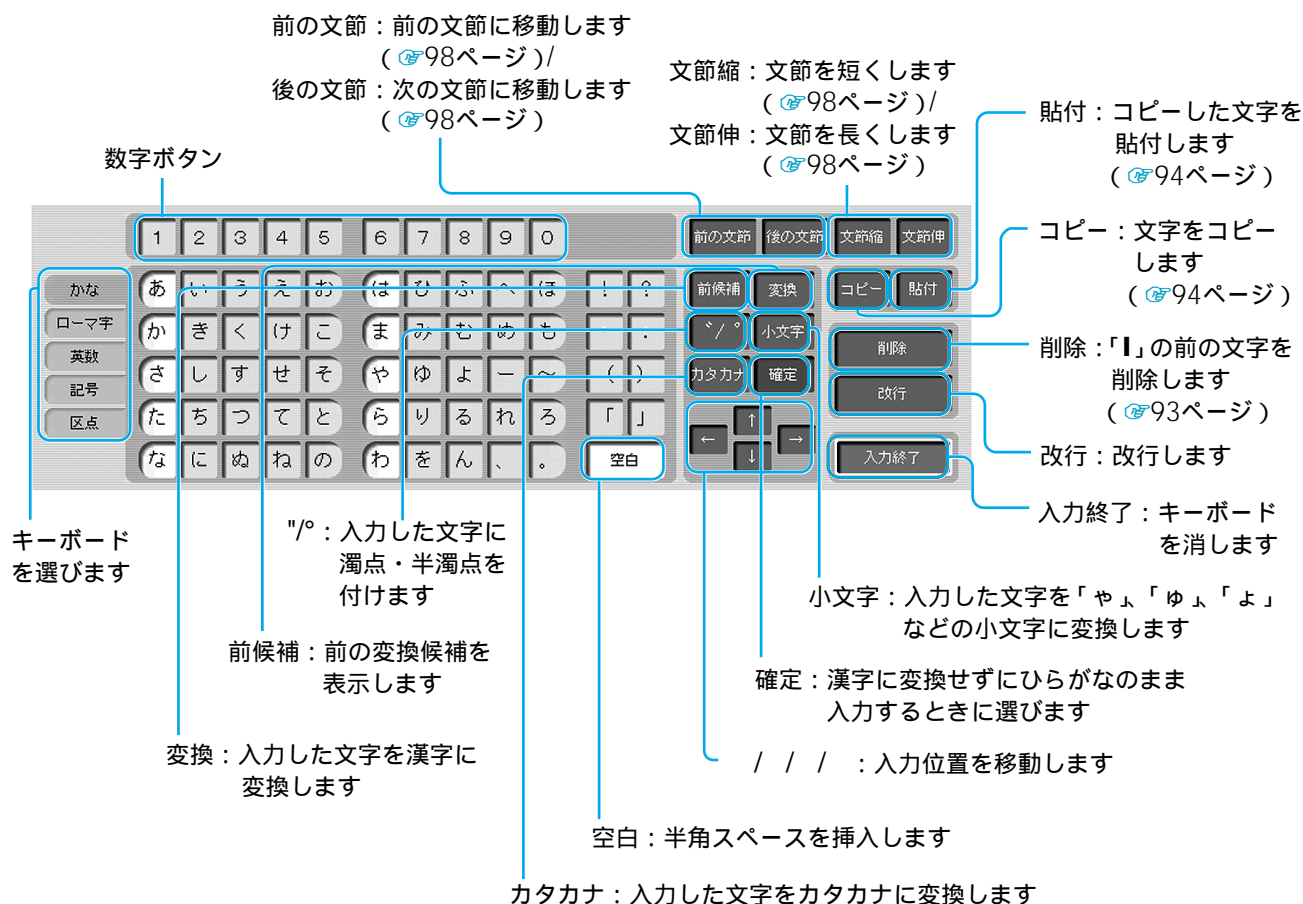
その他の入力方法で入力する

ここでは、本機の予測入力機能を使わない入力方法を説明します。

予測入力を使わずに入力する

予測入力機能を使わないときは、連文節変換機能を使います。

キーボードの連文節変換機能に設定しておいてください。(「キーボードの設定を変更する」(122ページ)参照)



1 キーボードを選ぶ。



キーボードを選びます。

選んだキーボードが表示されます。

2 入力する。

次のページをご覧になって入力してください。

ひらがなのままにするには

[確定] を選ぶ。

漢字に変換するには

正しい漢字が表示されるまで[変換] をくり返し選んでから[確定] を選ぶ。

1つ前の変換候補を表示したいときは[前候補] を選びます。

カタカナに変換するには

[カタカナ] を選んでから[確定] を選ぶ。

詳しくは、「カタカナに変換する」(88 ページ) をご覧ください。

小文字に変換するには

[小文字] を選んでから[確定] を選ぶ。

文節を変更するには

長い文章を1度に変換したとき、希望通りの文節で区切られない場合があります。このような場合、文節の区切りを変更できます。例として「今朝は医者にいきました。」と変換された文章を「今朝歯医者に行きました。」に変更してみます。

- 1 ひらがなで「けさはいしゃにいきました。」と入力する。
- 2 [変換] を選ぶ。
「今朝は医者にいきました。」が表示されます。
- 3 [文節縮] を1回選ぶ。
「今朝歯医者にいきました。」が表示されます。
- 4 [後の文節] を2回選ぶ。
「今朝歯医者に*いきました。*」が表示されます。
- 5 [変換] を選ぶ。
「今朝歯医者に*行きました。*」が表示されます。

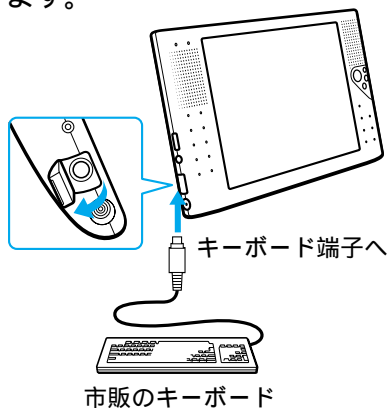
- [前の文節] = 1つ前の文節に移動します。
- [後の文節] = 1つ後の文節に移動します。
- [文節縮] = 文節を短くします。
- [文節伸] = 文節を長くします。

市販のキーボードで文字を入力する

本機左側面にあるキーボード端子(PS/2端子)に市販のパソコン用キーボードをつなぎ、文字を入力できます。市販のキーボードをつないだときも画面上のキーボードは使えます。一部のキーボードでは機能が使えない場合があります。

1 キーボードをつなぐ

モニター左側面にある[キーボード端子]に市販のキーボードをつなぎます。



2 キーボードの設定を変更する

キーボードの設定画面で、「連文節変換」を選ぶ。(「キーボードの設定を変更する」)([122ページ](#))

ご注意

市販のキーボードを使う場合、本機の予測入力機能は使えません。キーボードの設定画面で「予測変換」が選ばれているときは、市販のキーボードは使えません。

文字を入力するには

市販のキーボードを使って入力します。入力欄を移動するときは移動先の文字入力欄に触れてください。

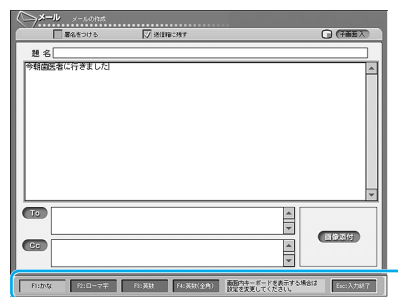
入力のしかたについて詳しくは、つないだキーボードの取扱説明書をご覧ください。

画面上のキーボードを消したいときは

- 1 「インデックス」画面を表示する。
- 2 [設定]を選ぶ。
「設定一覧」画面が表示されます。
- 3 [文字入力]を選ぶ。
「設定文字入力」画面が表示されます。
- 4 [キーボード]を選ぶ。
「キーボード」画面が表示されます。
- 5 「連文節変換」がチェックされているか確認してから、「画面内キーボードを使用しない」をチェックする。
- 6 [OK]を選ぶ。

文字を入力するときは、画面の文字入力欄を選びます。

画面上のキーボードを消しているときは下の画面が表示されます。



市販キーボード用画面

市販のキーボードまたは画面のキーを選んで、キーの働きを変更します。なお、画面上のキーボードを併用しているときは市販のキーボードのF1～F4は使えません。

市販のキーボードのキー	画面のキー	キーの働き
F1	かな	かなを入力する。
F2	ローマ字	ローマ字を入力する。
F3	英数	半角の英数字を入力する。
F4	英数(全角)	全角の英数字を入力する。
Esc	入力終了	この画面を消す。

ちょっと一言

市販のキーボードの以下のキーも使えます。

市販のキーボードのキー	キーの働き
$\frac{\text{半角}}{\text{全角}}$	英数入力モードで全角と半角を切り換える。
Alt + $\frac{\text{カタカナ}}{\text{ひらがな}}$	かな入力とローマ字入力を切り換える。
Ctrl + $\frac{\text{半角}}{\text{全角}}$	英数入力とかな入力またはローマ字入力を切り換える。
Alt + $\frac{\text{半角}}{\text{全角}}$	英数入力とかな入力またはローマ字入力を切り換える。

ご注意

市販のキーボードを使っているときはタブ (Tab) キーによる入力欄の移動はできません。



Chapter 8

その他の設定

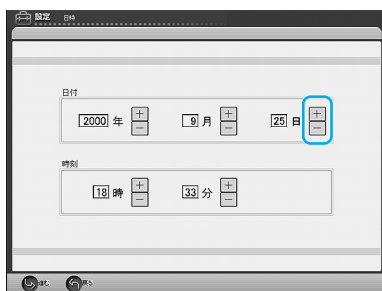
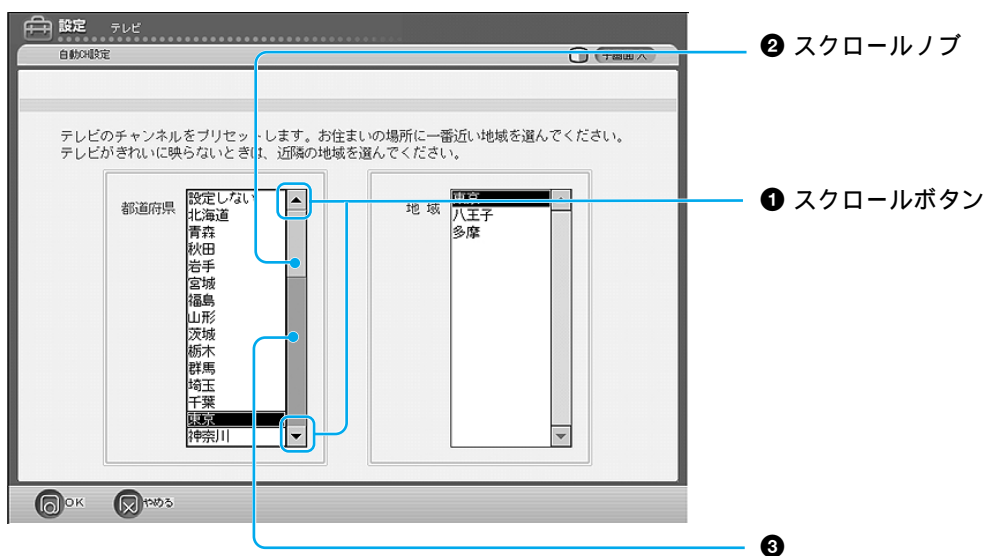
画面の使いかた

スクロールするには

縦に長い表の横には「スクロールバー」が表示されます。スクロールバーを使って表を上下に移動することを「スクロールする」といいます。

スクロールのしかたは2通りあります。

- ① ▲または▼を選ぶと、表が上または下に移動します。
- ② スクロールノブを選んだまま上下に動かすと、表の項目が上または下に移動します。
- ③ スクロールノブと▲または▼の間を選んで、表の項目を移動できます。





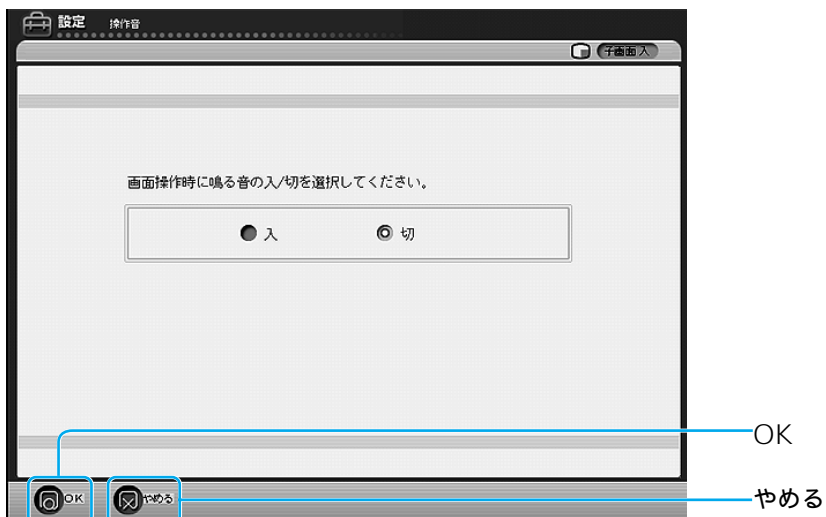
ちょっと一言


+ または -、▲ または ▼ を押し続けると、数値や設定値を増減したり、スクロールしたりできます。

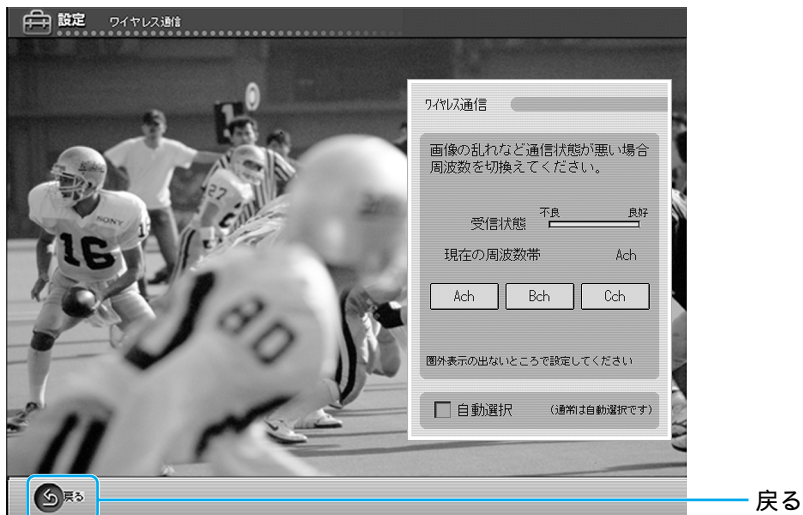
主なボタンについて



本機に共通する主なボタンについて説明します。

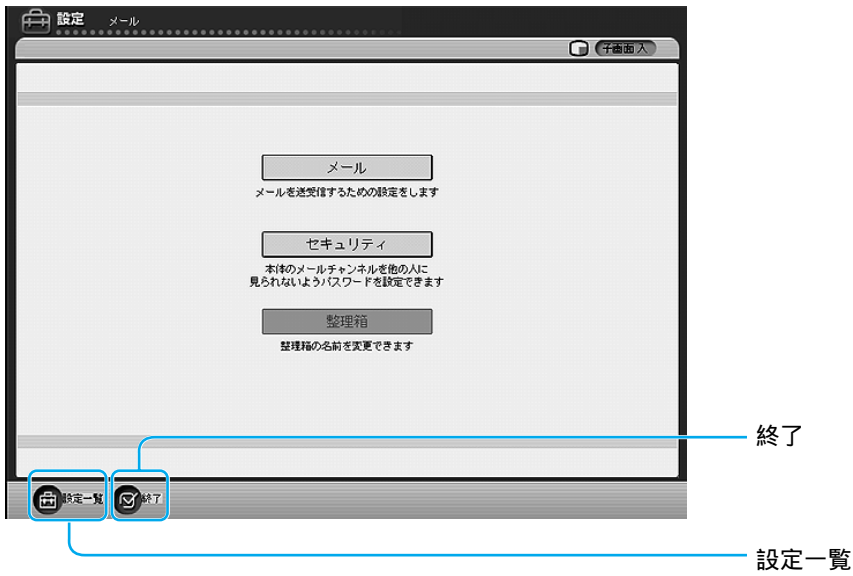
-  OK : 設定などを有効にします。
-  やめる : 操作を中止して、1つ前の画面に戻ります。



-  戻る : 1つ前の画面に戻ります。



-  終了：設定を完了し、設定画面表示する前のチャンネルを表示します。
-  設定一覧：「設定 一覧」画面を表示します。



地域選択でテレビのチャンネル設定を変更する

ここでは初期設定で設定したテレビのチャンネル設定を自動で変更する方法を説明します。

1 「インデックス」画面を表示する。

2 **設定** を選ぶ。

「設定 一覧」画面が表示されます。

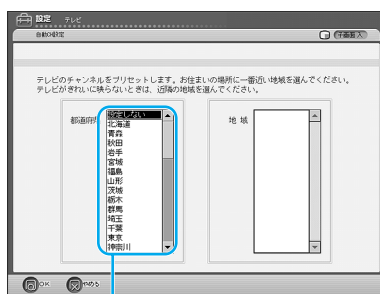
3 **テレビ/ビデオ** を選ぶ。

「設定 テレビ/ビデオ」画面が表示されます。

4 **自動CH設定** を選ぶ。

「設定 テレビ」画面が表示されます。

5 左側の都道府県一覧からお住まいの都道府県を選ぶ。



都道府県一覧

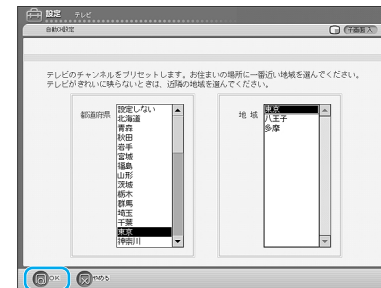
選んだ都道府県内の地域が表示されます。

6 右側の地域一覧からお住まいの場所に一番近い地域を選ぶ。



地域一覧

7 **OK** を選ぶ。



OK

「設定 テレビ/ビデオ」画面に戻ります。

8 **終了** を選ぶ。

「インデックス」画面を表示する前に表示していた画面に戻ります。

テレビがきれいに映らない場合は、手順6で地域を選び直してください。

引き続き他の設定を行う場合は、

設定一覧 を選んで設定画面に戻ります。

手動でテレビのチャンネル設定を変更する

ここでは初期設定で設定したテレビのチャンネル設定を手動で変更する方法を説明します。

1 「インデックス」画面を表示する。

2 **設定** を選ぶ。

「設定 一覧」画面が表示されます。

3 **テレビ/ビデオ** を選ぶ。

「設定 テレビ/ビデオ」画面が表示されます。

4 **チャンネル設定変更** を選ぶ。

「設定 テレビ チャンネル設定変更」画面が表示されます。

5 変更したいテレビチャンネルを選ぶ。



「チャンネル設定変更」画面が表示されます。

6 「チャンネル表示」と「受信チャンネル」を変更する。

- または **+** を使って変更します。



-/+

7 **OK** を選ぶ。



OK


テレビのチャンネル設定が変更された「設定 テレビ チャンネル設定変更」画面に戻ります。

テレビチャンネルの順番を入れ替えるときは、「テレビチャンネルの順番を入れ替える」の手順5と6 (🔗107ページ)を行います。

8 **OK** を選ぶ。


「設定 テレビ/ビデオ」画面に戻ります。

9

 **終了** を選ぶ。

「インデックス」画面を表示する前に表示していた画面に戻ります。

引き続き他の設定を行う場合は、

 **設定一覧** を選んで設定画面に戻ります。

ちょっと一言

「チャンネル表示」と「受信チャンネル」について
「チャンネル表示」: テレビチャンネルの画面上部に表示するテレビチャンネルの番号。
「受信チャンネル」: 新聞のテレビ欄などに記載されているチャンネル。


テレビチャンネルの順番を入れ替える

ここでは初期設定で設定したテレビチャンネルの表示順番を変更する方法を説明します。

1 「インデックス」画面を表示する。

2  **設定** を選ぶ。

「設定 一覧」画面が表示されます。

3  **テレビ/ビデオ** を選ぶ。

「設定 テレビ/ビデオ」画面が表示されます。

4  **チャンネル設定変更** を選ぶ。

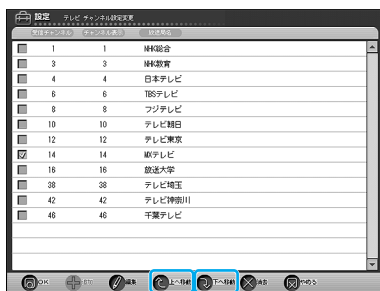
「設定 テレビ チャンネル設定変更」画面が表示されます。

5 移動したいテレビチャンネルをチェックする。

テレビチャンネルの移動は1つずつできます。



6 上へ移動または下へ移動を選ぶ。



上へ移動 下へ移動

7 OKを選ぶ。



OK

「設定 テレビ/ビデオ」画面に戻ります。

8 終了を選ぶ。

「インデックス」画面を表示する前に表示していた画面に戻ります。

引き続き他の設定を行う場合は、設定一覧を選んで設定画面に戻ります。

テレビチャンネルを消去する

ここでは初期設定で設定したテレビチャンネルで、映りの悪いチャンネルや、見ないテレビチャンネルを消去する方法を説明します。

1 「インデックス」画面を表示する。

2 設定を選ぶ。

「設定 一覧」画面が表示されます。

3 テレビ/ビデオを選ぶ。

「設定 テレビ/ビデオ」画面が表示されます。

4 チャンネル設定変更を選ぶ。

「設定 テレビ チャンネル設定変更」画面が表示されます。

5 消去したいテレビチャンネルをチェックする。

1度に複数のテレビチャンネルを選べます。



6 を選ぶ。




7 を選ぶ。



「設定 テレビ/ビデオ」画面に戻ります。

8 を選ぶ。

「インデックス」画面を表示する前に表示していた画面に戻ります。

引き続き他の設定を行う場合は、 **設定一覧**を選んで設定画面に戻ります。


テレビチャンネルを追加する

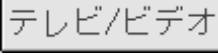
ここではテレビチャンネルを追加する方法を説明します。

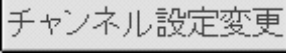
ご注意

テレビチャンネルの数が12個になるまで追加できます。

1 「インデックス」画面を表示する。

2  **設定** を選ぶ。
「設定 一覧」画面が表示されます。

3  **テレビ/ビデオ** を選ぶ。
「設定 テレビ/ビデオ」画面が表示されます。

4  **チャンネル設定変更** を選ぶ。
「設定 テレビ チャンネル設定変更」画面が表示されます。

5  **追加** を選ぶ。



「チャンネル設定変更」画面が表示されます。

6 「放送局名表示」の中から追加したい放送局名を選ぶ。



放送局名表示

7 「チャンネル表示」と「受信チャンネル」を選ぶ。

− または + を使って選びます。



−/+

8 OK を選ぶ。



OK

「設定 テレビ チャンネル設定変更」画面に戻り、新しく追加されたテレビチャンネルは一覧の一番下に表示されます。


テレビチャンネルの順番を入れ替えるときは、「テレビチャンネルの順番を入れ替える」の手順5と6 (🔗107ページ)を行います。

9 OK を選ぶ。

「設定 テレビ/ビデオ」画面に戻ります。

10 終了 を選ぶ。

「インデックス」画面を表示する前に表示していた画面に戻ります。

引き続き他の設定を行う場合は、 設定一覧 を選んで設定画面に戻ります。

電話回線の設定を変更する

ここでは初期設定で設定した電話回線の設定を変更する方法を説明します。

1 「インデックス」画面を表示する。

2 **設定** を選ぶ。

「設定 一覧」画面が表示されます。

3 **インターネット** を選ぶ。

「設定 インターネット」画面が表示されます。

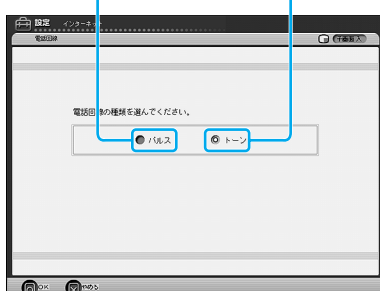
4 **電話回線** を選ぶ。



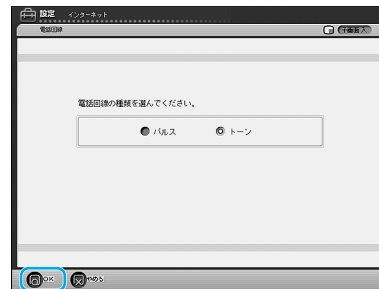
「電話回線」画面が表示されます。

5 「パルス」または「トーン」を選ぶ。

どちらかを選びます。



6 **OK** を選ぶ。



OK

「設定 インターネット」画面に戻ります。

7 **終了** を選ぶ。

「インデックス」画面を表示する前に表示していた画面に戻ります。

引き続き他の設定を行う場合は、

設定一覧 を選んで設定画面に戻ります。

ちょっと一言

パルスとトーンについて

電話回線にはパルス回線とトーン回線の2種類があります。電話機の数字ボタンを押したときに聞こえてくる音で区別します。

パルス：カチカチカチという音がします。

トーン：ピポパという音がします。

ネットワークの設定を変更する

ここでは初期設定で設定したネットワークの設定を変更する方法を説明します。

1 「インデックス」画面を表示する。

2 **設定** を選ぶ。
「設定 一覧」画面が表示されます。

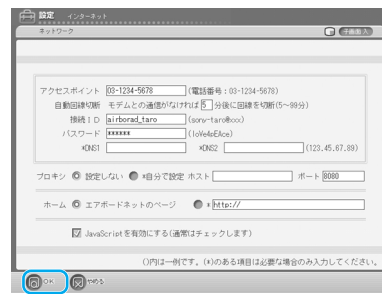
3 **インターネット** を選ぶ。
「設定 インターネット」画面が表示されます。

4 **ネットワーク** を選ぶ。



「ネットワーク」画面が表示されます。

5 設定を変更し、**OK** を選ぶ。



OK
「設定 インターネット」画面に戻ります。

6 **終了** を選ぶ。
「インデックス」画面を表示する前に表示していた画面に戻ります。
引き続き他の設定を行う場合は、**設定一覧** を選んで設定画面に戻ります。

ちょっと一言

JavaScriptが正常に表示されない場合や、表示したくないときは、「JavaScriptを有効にする」のチェックをはずしてください。

プロバイダをエアボードネットに変更する

ここでは本機をお使いの途中からでもエアボードネットに入会する方法を説明します。

1 「インデックス」画面を表示する。

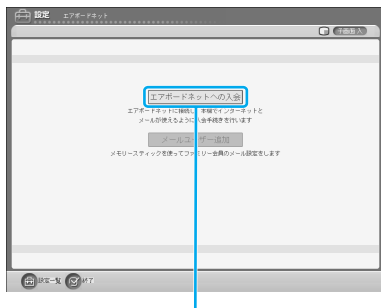
2 **設定** を選ぶ。

「設定 一覧」画面が表示されます。

3 **エアボードネット** を選ぶ。

「設定 エアボードネット」画面が表示されます。

4 **エアボードネットへの入会** を選ぶ。

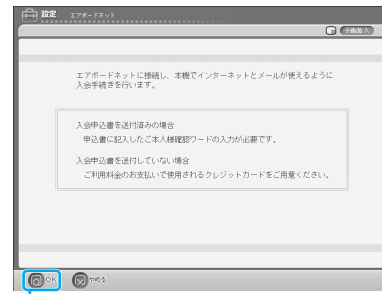


エアボードネットへの入会

メッセージが表示されます。

5

OK を選ぶ。



OK

選んだ手続きに従って、下記のいずれかを行ってください。

- 書面にて申し込みを済ませている : エアボードネットの登録完了のお知らせが届いてから、入会手続きを行ってください。「エアボードネットに入会する(書面による入会)」(☎144ページ)の手順に従って操作を続けます。登録完了のお知らせが届く前にこの設定に進むと、入会手続きは中断されます。
- 本機の提供するオンラインサインアップを利用する : 「エアボードネットに入会する(オンラインサインアップ)」(☎147ページ)の手順に従って操作を続けます。

引き続き他の設定を行う場合は、

設定一覧 を選んで設定画面に戻ります。

メールの設定を変更する

ここでは初期設定で設定した電子メールの設定を変更する方法を説明します。

1 「インデックス」画面を表示する。

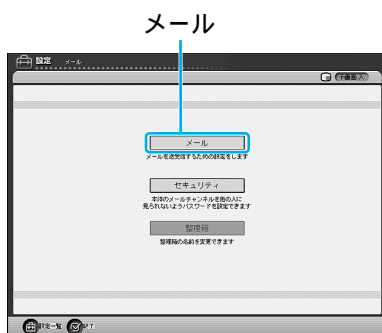
2 **設定** を選ぶ。

「設定 一覧」画面が表示されます。

3 **メール** を選ぶ。

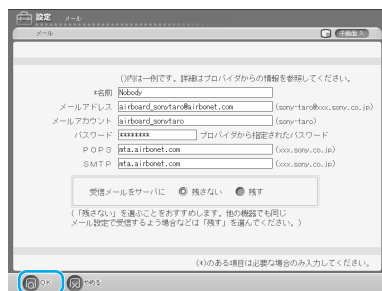
「設定 メール」画面が表示されます。

4 **メール** を選ぶ。



「メール」画面が表示されます。

5 設定を変更し、**OK** を選ぶ。



OK

「設定 メール」画面に戻ります。

6 **終了** を選ぶ。

「インデックス」画面を表示する前に表示していた画面に戻ります。

引き続き他の設定を行う場合は、

設定一覧 を選んで設定画面に戻ります。

エアボードネットで家族会員の [ミーメール]を作成する

[ミーメール]を作成するには、「メモリースティック」が必要です。

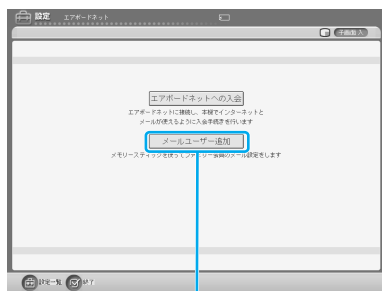
1 「インデックス」画面を表示する。

2 **設定** を選ぶ。
「設定 一覧」画面が表示されます。

3 **エアボードネット** を選ぶ。
「設定 エアボードネット」画面が表示されます。

4 「メモリースティック」を挿入する。

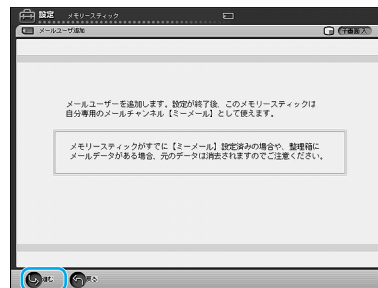
5 **メールユーザー追加** を選ぶ。



メールユーザー追加

「設定 メモリースティック」画面が表示されます。

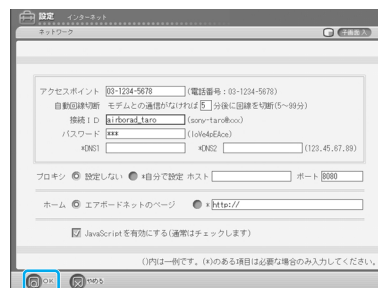
6 **進む** を選ぶ。



進む

本機の設定が自動的に入力された「**ネットワーク**」画面が表示されます。接続ID、パスワード、DNS以外の項目は変更できます。

7 **進む** を選ぶ。

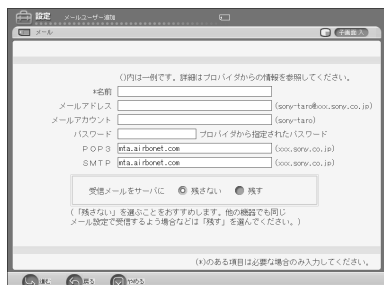


進む

名前、メールアドレス、メールアカウント、パスワード以外の項目が自動的に入力された「**メール**」画面が表示されます。

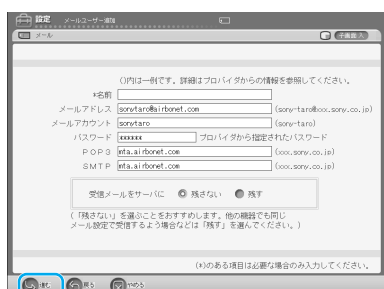
8 必要な項目を入力する。

エアボードネットに登録したメールアドレス、メールアカウント、パスワードを入力します。



受信メールをサーバーに残すか、残さないかの設定を変更することができます。

9 進むを選ぶ。



進む

「設定 エアボードネット」画面に戻ります。

10 終了を選ぶ。

「インデックス」画面を表示する前に表示していた画面に戻ります。

引き続き他の設定を行う場合は、設定一覧を選んで設定画面に戻ります。

セキュリティのパスワードを設定する

ここでは、本機のメールチャンネルを他の人に見られないようにパスワードを設定する方法を説明します。

1 「インデックス」画面を表示する。

2 設定を選ぶ。

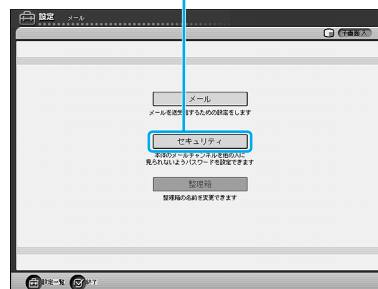
「設定 一覧」画面が表示されます。

3 メールを選ぶ。

「設定 メール」画面が表示されます。

4 セキュリティを選ぶ。

セキュリティ

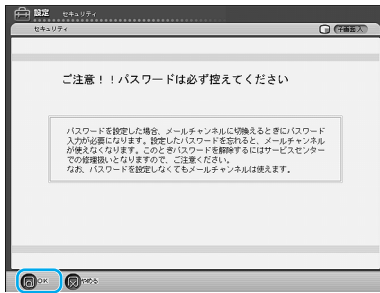


「設定 セキュリティ」画面が表示されます。

ご注意

本機をミーメールで使用しているときは、この設定はできません。

5 OKを選ぶ。

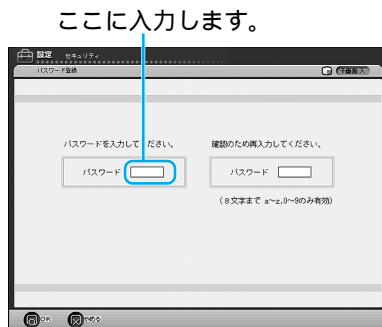


OK

「パスワード登録」画面が表示されます。

6 パスワードを入力する。

キーボードを使って半角8文字以内で入力します。入力した文字は*で表示されます。



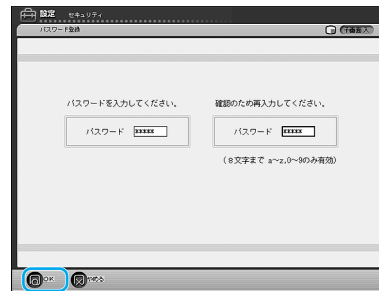
入力したパスワードは必ず控えてください。パスワードを忘れてメールチャンネルが使えなくなり、修理が必要ですのでご注意ください。

7 確認のため、もう1度同じパスワードを入力する。



ここに入力します。

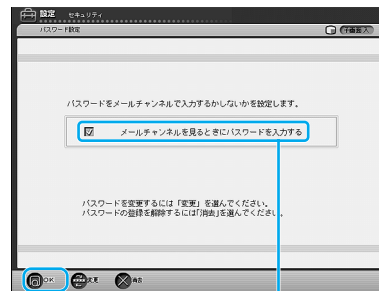
8 OKを選ぶ。



OK

「パスワード設定」画面が表示されます。

9 「メールチャンネルを見るときにパスワードを入力する」がチェックされていることを確認してから、OKを選ぶ。



OK

ここを確認します。

「設定 メール」画面に戻ります。

10 終了を選ぶ。

「インデックス」画面を表示する前に表示していた画面に戻ります。

引き続き他の設定を行う場合は、設定一覧を選んで設定画面に戻ります。

パスワードの設定をやめるには

「セキュリティのパスワードを変更する」の手順7(☞118ページ)で[消去]を選ぶ。

セキュリティのパスワードを変更する

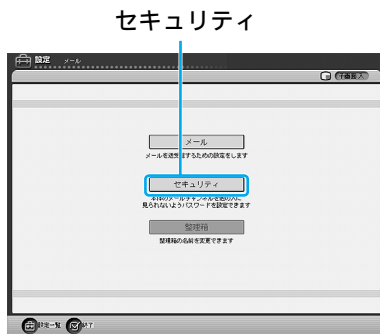
ここでは、設定したパスワードを変更する方法を説明します。

1 「インデックス」画面を表示する。

2 **設定** を選ぶ。
「設定 一覧」画面が表示されます。

3 **メール** を選ぶ。
「設定 メール」画面が表示されます。

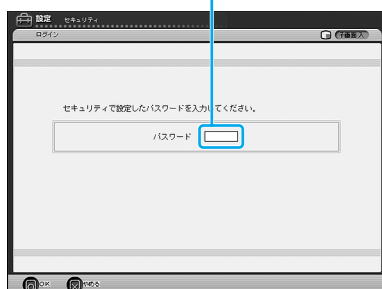
4 **セキュリティ** を選ぶ。



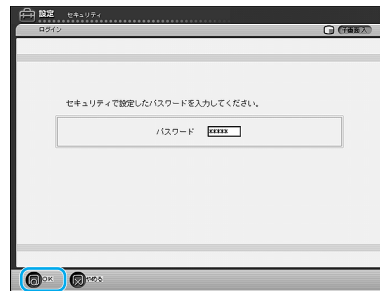
「設定 セキュリティ」画面が表示されます。

5 パスワードを入力する。

ここに入力します。



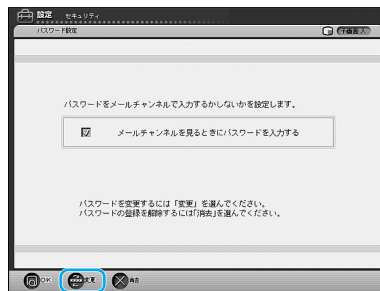
6 **OK** を選ぶ。



OK

「パスワード設定」画面が表示されます。

7 **変更** を選ぶ。

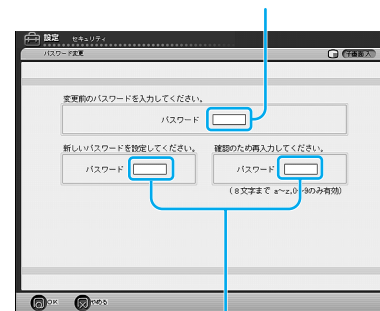


変更

「パスワード変更」画面が表示されます。

8 変更前のパスワードと、新しいパスワードを入力する。

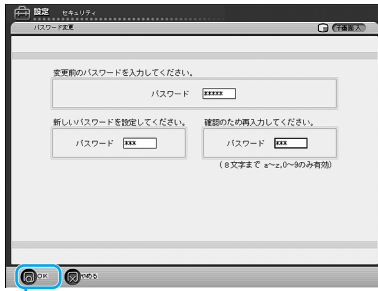
今のパスワードを入力します。



新しいパスワードを入力します。

入力したパスワードは必ず控えてください。パスワードを忘れてしまうとメールチャンネルが使用できなくなり、修理が必要ですのでご注意ください。

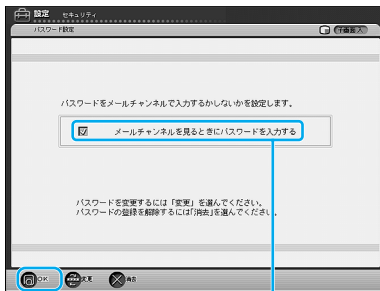
9 OKを選ぶ。



OK

「パスワード設定」画面が表示されます。

10 「メールチャンネルを見るときにパスワードを入力する」がチェックされていることを確認してから、OKを選ぶ。



OK

ここを確認します。

「設定 メール」画面に戻ります。

11 終了を選ぶ。

「インデックス」画面を表示する前に表示していた画面に戻ります。

引き続き他の設定を行う場合は、設定一覧を選んで設定画面に戻ります。

メールの自動送受信を設定する

ここではモニターのスタンバイ時に1日3回まで自動的に電子メールの送受信ができるよう設定する方法を説明します。

1 「インデックス」画面を表示する。

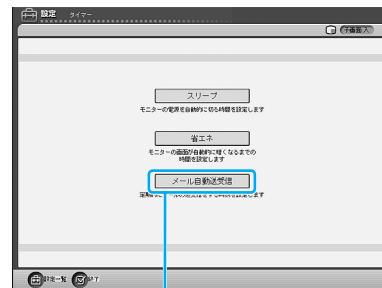
2 設定を選ぶ。

「設定 一覧」画面が表示されます。

3 タイマーを選ぶ。

「設定 タイマー」画面が表示されます。

4 メール自動送受信を選ぶ。



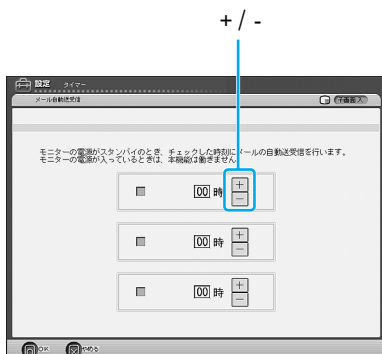
メール自動送受信

「メール自動送受信」画面が表示されます。

5 または を使って時刻を設定してから、時刻をチェックする。

ご注意

時刻をチェックしないと、メールの自動送受信はできません。



モニターの電源を切ると、電源ランプが赤く点灯し、メールの自動送受信設定が有効となります。

メールの自動送受信中は、モニター上部の回線ランプが緑色に点灯します。新着メールがあるときは、モニター左側にあるメール自動送受信ランプが赤く点灯します。

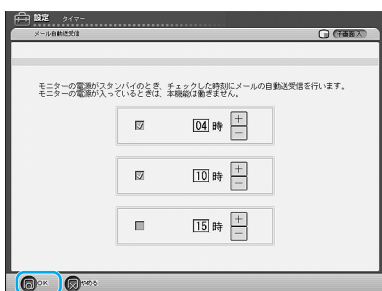
1度設定したメールの自動送受信設定をやめるには

「メールの自動送受信を設定する」の手順5で、設定をやめたい時刻のチェックをはずしてから [OK] を選ぶ。

ご注意

- メール自動送受信はモニターの電源ランプが赤く点灯しているときのみ行われます。モニターのバッテリーの残量がなくなるとメールの自動送受信は行われません。自動送受信するときは必ずモニターをベースステーションに戻してください。
- 以下のとき、メールの自動送受信は働きません。
 - モニターのバッテリーの残量がなくなっている
 - ベースステーションの電源が切れている
 - ベースステーションの電源コードが抜かれている
 - [ミーメール] の「メモリースティック」が挿入されている
 - モニターが圏外にある
- メール自動送受信中にモニター上部にある [電源ボタン] を押すとメッセージが表示されます。メッセージに従って操作してください。
- 通信エラーやアクセスポイントが通話中などで自動送受信ができなかったときは、最大2回、10分おきに再度メールの自動送受信を行います。自動送受信できないときは、モニターのスタンバイが解除されたときに画面上部に「メール自動送受信失敗」と表示されます。

6 を選ぶ。



OK

「設定 タイマー」画面に戻ります。

7 を選ぶ。

「インデックス」画面を表示する前に表示していた画面に戻ります。

引き続き他の設定を行う場合は、

を選んで設定画面に戻ります。

省エネタイマーの設定時間を変更する

本機を数分間使わないときは、電源を切らずに省エネタイマーが働いて本機のバッテリーの消費電力を少なくします。省エネタイマーが働くと、画面は真っ暗になります。

ご注意

省エネタイマーはテレビチャンネルやビデオチャンネルをご覧になっているときや、子画面が表示されているときは実行されません。

1 「インデックス」画面を表示する。

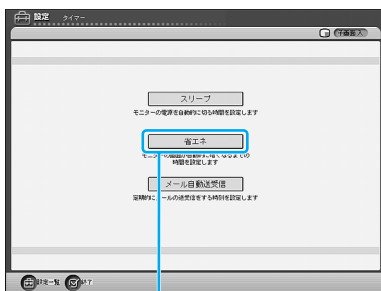
2 **設定** を選ぶ。

「設定 一覧」画面が表示されます。

3 **タイマー** を選ぶ。

「設定 タイマー」画面が表示されます。

4 **省エネ** を選ぶ。



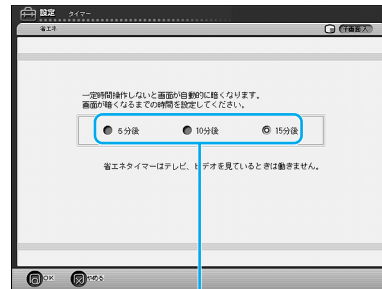
省エネ

「省エネ」画面が表示されます。

5 タイマーを実行する時間を変更する。

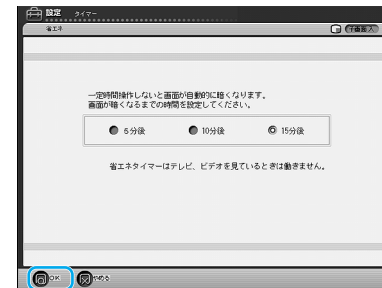
「5分後」、「10分後」、または「15分後」のいずれかを選びます。

お買い上げ時には「5分後」に設定されています。



ここから選びます。

6 **OK** を選ぶ。



OK

「設定 タイマー」画面に戻ります。

7 **終了** を選ぶ。

「インデックス」画面を表示する前に表示していた画面に戻ります。

引き続き他の設定を行う場合は、

設定一覧 を選んで設定画面に戻ります。

本機を何も操作しないまま設定時間になると、画面は真っ暗になります。以下のいずれかを行うと省エネタイマーは解除され、画面は元に戻ります。

- 画面に触れる
- モニターの上部または右側にあるボタンを押す
- 接続した市販のキーボードを操作する

キーボードの設定を変更する

ここでは予測変換用または連文節変換用のキーボードの設定を選ぶ方法を説明します。市販のキーボードのみ使う場合は「画面上のキーボードを消したいときは」(P.99ページ)をご覧ください。

1 「インデックス」画面を表示する。

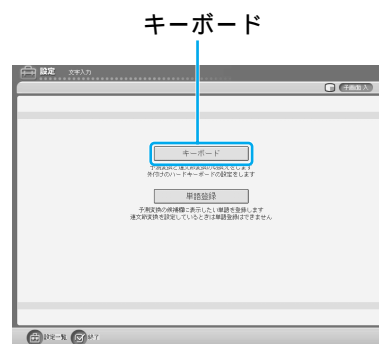
2 **設定** を選ぶ。

「設定 一覧」画面が表示されます。

3 **文字入力** を選ぶ。

「設定 文字入力」画面が表示されます。

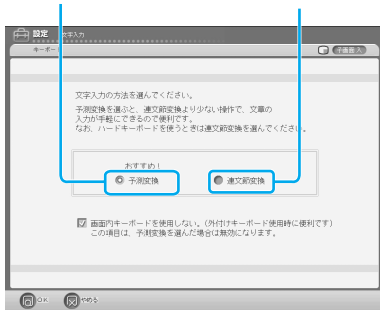
4 **キーボード** を選ぶ。



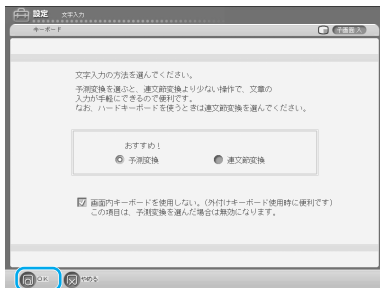
「設定 キーボード」画面が表示されます。

5 キーボードを選ぶ。

本機の予測入力機能を使うときはここを選びます。 予測入力機能を使わないときはここを選びます。



6 OKを選ぶ。



OK

「設定 文字入力」画面に戻ります。

7 終了を選ぶ。

「インデックス」画面を表示する前に表示していた画面に戻ります。

引き続き他の設定を行う場合は、設定一覧を選んで設定画面に戻ります。

操作音を消す

ここでは本機を操作するときの操作音を消す方法を説明します。

1 「インデックス」画面を表示する。

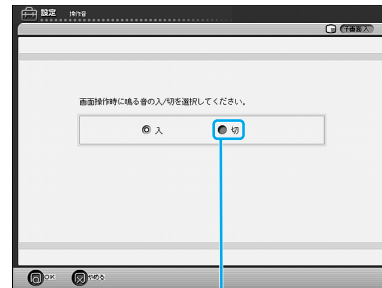
2 設定を選ぶ。

「設定 一覧」画面が表示されます。

3 操作音を選ぶ。

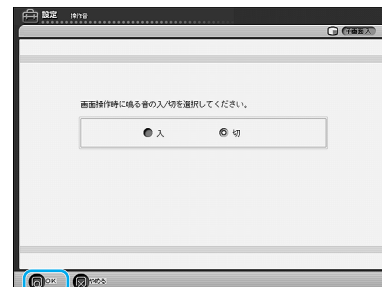
「設定 操作音」画面が表示されます。

4 「切」を選ぶ。



ここを選びます。

5 OKを選ぶ。



OK

「設定 一覧」画面に戻ります。


6 を選ぶ。

「インデックス」画面を表示する前に表示していた画面に戻ります。

ご注意

操作音を「切」に設定した場合でも、起動時の音は鳴ります。

再度操作音を出すには

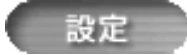
「操作音を消す」の手順4( 123ページ)で「入」を選ぶ。

日時の設定を変更する

ここでは初期設定で設定した日時を設定し直す方法を説明します。

時計の設定が違くと、ホームページが正しく表示されないことがありますので、必ず日時を正しく設定してください。

1 「インデックス」画面を表示する。



2 を選ぶ。

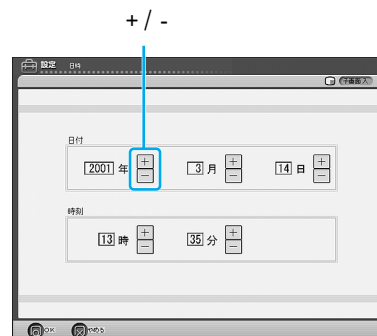
「設定 一覧」画面が表示されます。

3 を選ぶ。


「設定 日時」画面が表示されます。

4 「日付」または「時刻」を変更する。

 または  を使って変更します。



5


 OK を選ぶ。



OK

「設定 一覧」画面に戻ります。

6

 終了 を選ぶ。

「インデックス」画面を表示する前に表示していた画面に戻ります。

画面を再調整する

画面の1点を選んだときに、選んだボタンが反応しないなどの不具合が起きたときは、画面を再調整します。

1


「インデックス」画面を表示する。

2

 設定 を選ぶ。

「設定 一覧」画面が表示されます。

3

 ペン位置補正 を選ぶ。

補正画面が表示されます。

4

画面上の9か所の + を選ぶ。




+ 印の中央を選びます。

選び終わると、「設定 一覧」画面に戻ります。

ご注意

画面上の + をすべて選び終わるまで、本機その他の操作はできません。

5

 終了 を選ぶ。

「インデックス」画面を表示する前に表示していた画面に戻ります。

"メモリースティック"を初期化する

本機を使って"メモリースティック"を初期化するときには、以下の操作に従ってください。

ご注意

- 本機で"メモリースティック"を初期化すると、"メモリースティック"に記録されているデータはすべて削除されます。初期化する前に事前に内容を確認してください。
- 必要なとき以外は、"メモリースティック"を初期化しないでください。

1 「インデックス」画面を表示する。

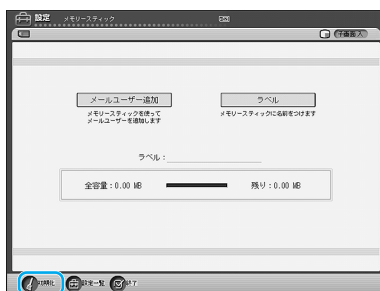
2 **設定** を選ぶ。

「設定 一覧」画面が表示されます。

3 **メモリースティック** を選ぶ。

「設定 メモリースティック」画面が表示されます。

4 **初期化** を選ぶ。



初期化

初期化中は"メモリースティック"を絶対に抜かないでください。

5

完了 を選ぶ。

「インデックス」画面を表示する前に表示していた画面に戻ります。

引き続き他の設定を行う場合は、

設定一覧 を選んで設定画面に戻ります。

手動でワイヤレスチャンネルを変更する

本機は、ワイヤレスの通信状態の悪い状態が数秒間続くと、自動的に最適なワイヤレスチャンネルに変更しますが、以下のとき、手動でワイヤレスチャンネルを変更します。

- テレビの画像の乱れが気になる
- 手動で最適なワイヤレスチャンネルを設定したい
- 本機の近くに同じ周波数を使っている機器がある

1 「インデックス」画面を表示する。

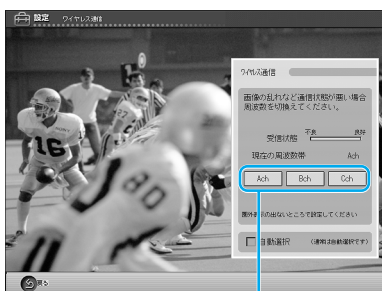
2 **設定** を選ぶ。

「設定 一覧」画面が表示されます。

3 **ワイヤレス通信** を選ぶ。

「設定 ワイヤレス通信」画面が表示されます。

4 画面を見ながら受信状態の最適なワイヤレスチャンネルを選ぶ。



ここから選びます。

メッセージが表示されます。

ご注意

圏外表示の出ないところで行ってください。

5 **戻る** を選ぶ。



戻る

「設定 一覧」画面に戻ります。

6 **終了** を選ぶ。

「インデックス」画面を表示する前に表示していた画面に戻ります。

ちょっと一言

- 近距離で本機を2台以上使用する場合は、「自動選択」のチェックをはずしてそれぞれ別のワイヤレスチャンネルを選んでください。
- 本機では2.4GHz帯の無線周波数を使用しています。Achには1チャンネル、Bchには6チャンネル、Cchには11チャンネルが割り当てられています。「自動選択」をチェックしていると、本機が自動的に最適なワイヤレスチャンネルを選択します。

メモリ残量を確認する

本機や“メモリースティック”に残っているメモリの容量を確認できます。

1 「インデックス」画面を表示する。

2 **設定** を選ぶ。
「設定 一覧」画面が表示されます。

3 **容量(メモリ)** を選ぶ。
「設定 容量(メモリ)」画面が表示されます。

4 **戻る** を選ぶ。



戻る

「設定 一覧」画面に戻ります。

5 **終了** を選ぶ。

「インデックス」画面を表示する前に表示していた画面に戻ります。

ご注意

- “メモリースティック”表面に記載されている容量と実際に使用できる容量は異なります。画面上の「全容量」に表示された容量分のみ使用できます。
- 本体メモリや“メモリースティック”の中には、設定データなどお客様自身で消去できないデータも含まれています。



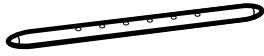
Chapter 9

接続

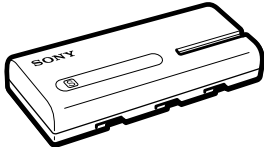
手順1：付属品を確認める

以下の付属品がそろっているか確認してください。

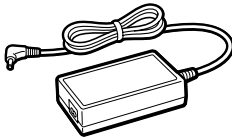
タッチペン(1)



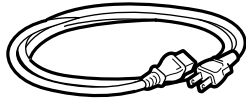
バッテリー(1)



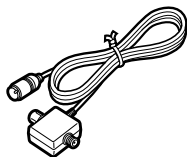
ACパワーアダプター
(ベースステーション用)(1)



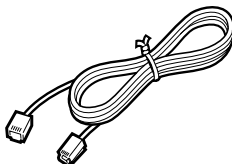
電源コード(ベースステーション用)(1)



アンテナ分配器(1)



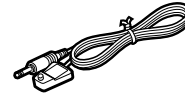
テレホンコード(1)



モジュラーテレホンコードカプラー(1)



AVマウス(1)



クリーニングクロス(1)

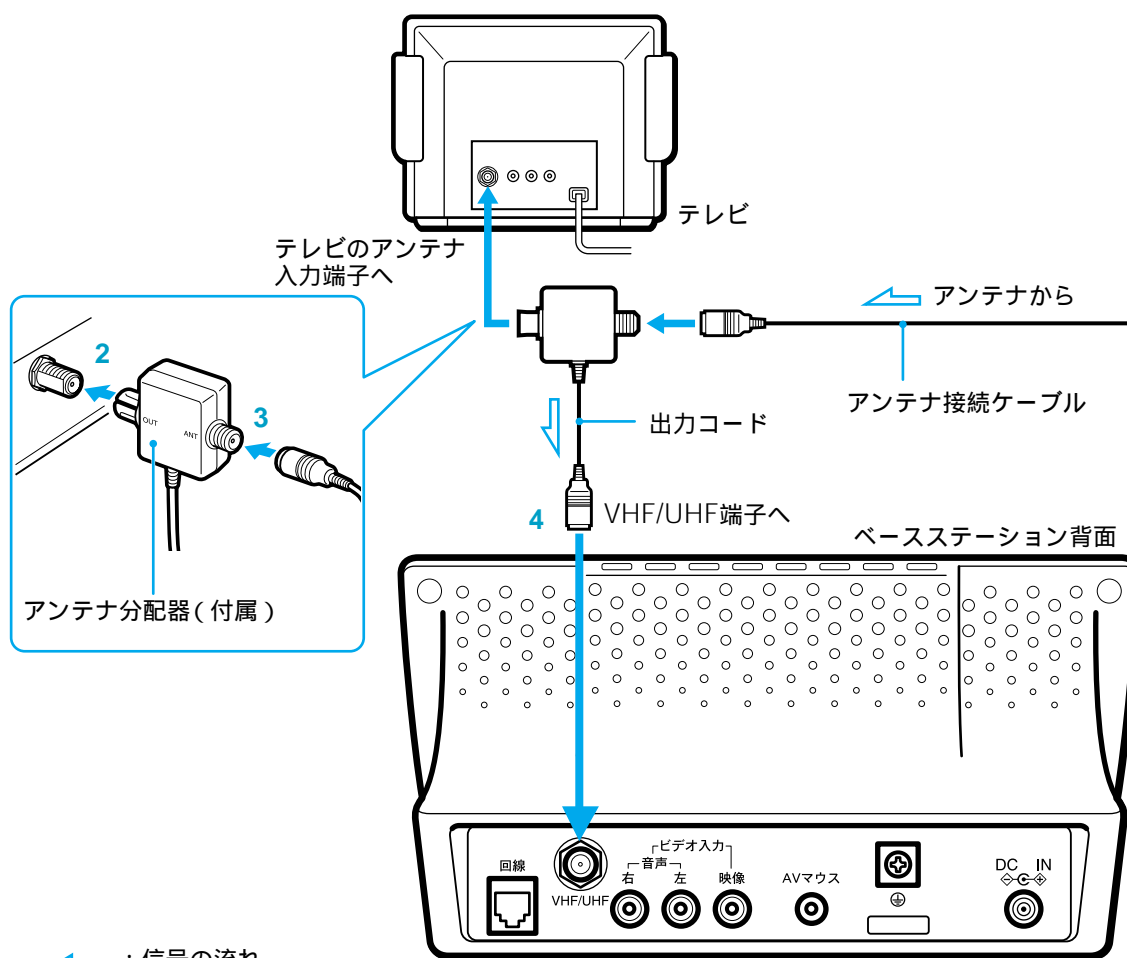
取扱説明書(1)

保証書(1)

エアボードネット入会申込書

「ご使用上のご注意」シール
シールはよく見える場所に貼ってください。

手順2：テレビアンテナをつなぐ

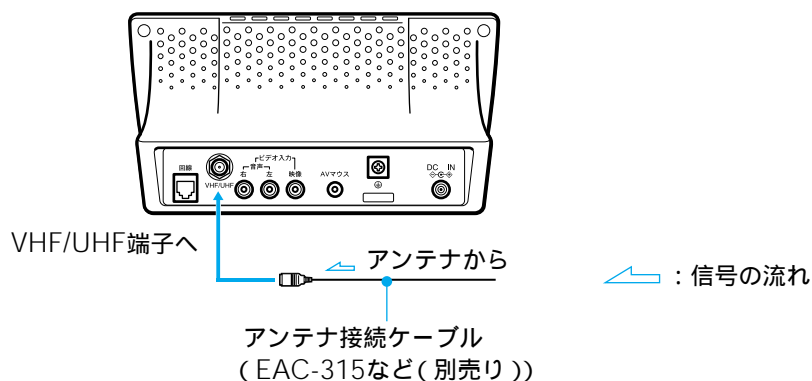


- 1 テレビの電源を切り、アンテナ接続ケーブルをテレビのアンテナ入力端子から取りはずす。
- 2 テレビのアンテナ入力端子に、付属のアンテナ分配器のOUT側を取り付ける。
- 3 アンテナ分配器のANT側に手順1でテレビから取りはずしたアンテナ接続ケーブルを取り付ける。
- 4 ベースステーションのVHF/UHF端子にアンテナ分配器の出力コードを取り付ける。

接続

本機のみ使用する場合は

アンテナ接続ケーブル(EAC-315など(別売り))が必要です。



手順3：電話回線をつなぐ

インターネットやメールをするには、必ず本機を電話回線につなぐ必要があります。

ちょっと一言

- 本機がインターネットやメールで電話回線を使用しているときは、電話機やファクシミリなど同一回線上の通信機器は使えません。
その際、一部の通信機器で呼び出し音が鳴ることがあります。このときは、付属のモジュラーテレホンコードカプラーの代わりに、別売りの自動転換機TL-P20を使ってください。
- 電話機やファクシミリを使っているときは、インターネットやメールはできません。

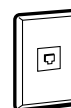
ご注意

- 次の電話回線には、つなげません。
 - 公衆電話および、共同電話、地域集団電話
 - 携帯電話および、PHS、自動車電話
 - 船舶電話
- 本機を電話機として使うことはできません。本機をご使用になるときは、電話機とあわせてお使いください。

電話回線の使用状況に合わせてつなぐ

お住まいの電話回線の状況を133ページ～134ページから選んで、つないでください。また、壁の電話コンセントがモジュラージャック式でないときは「その他のとき」(☎135ページ)をご覧ください。

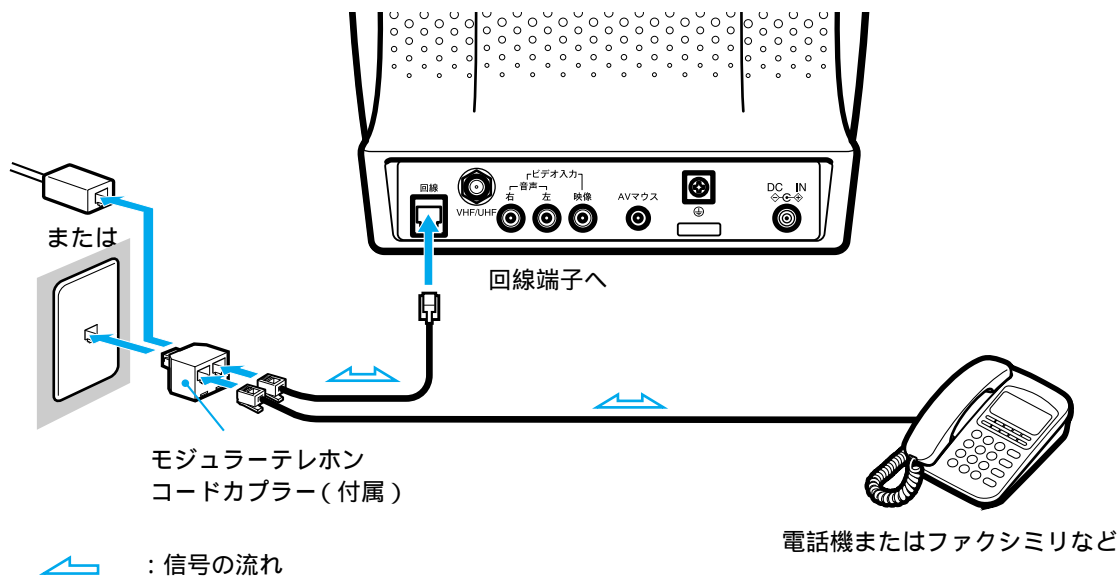
モジュラージャック



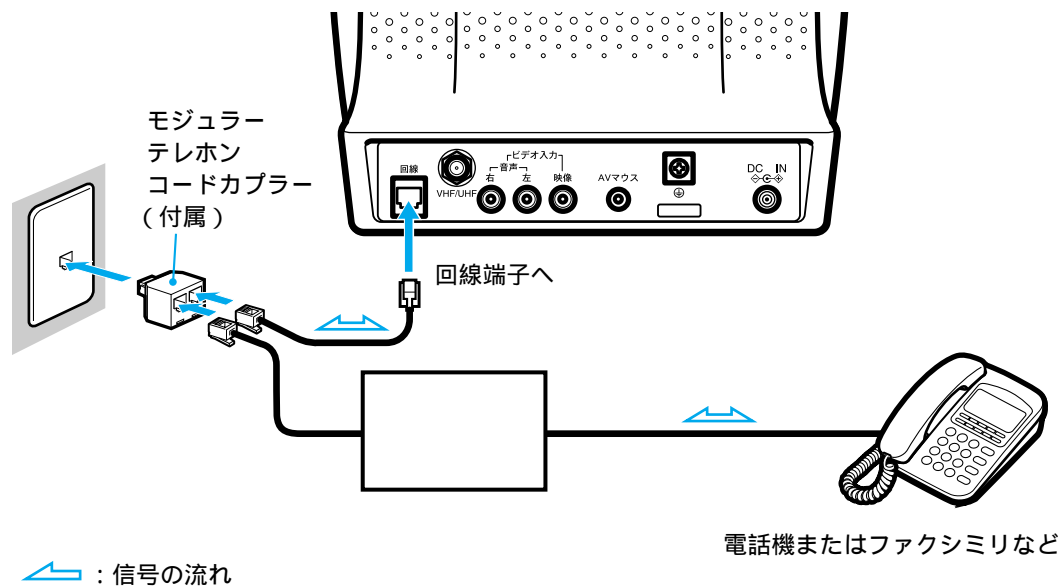
ご注意

ホームテレホンのときは、壁の電話コンセントがモジュラージャック式でも専門業者による工事が必要です。

壁の電話コンセントから電話を直接つないでいるとき

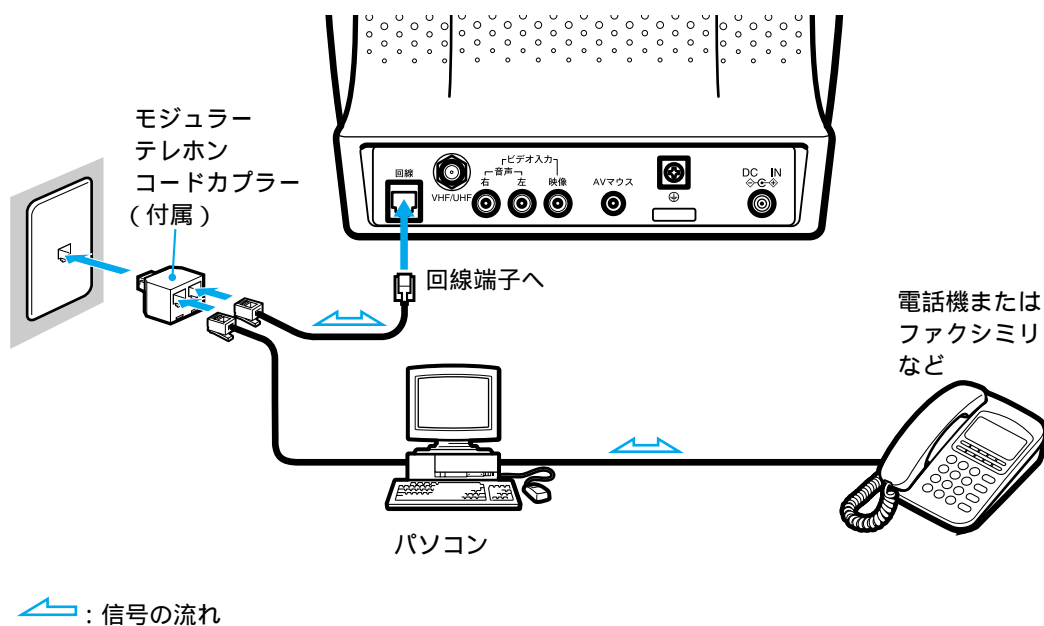


壁の電話コンセントからKDDIや東京電話(TTNet)などのアダプターを通して電話をつないでいるとき



接
続

壁の電話コンセントからパソコンなどをつないでいるとき

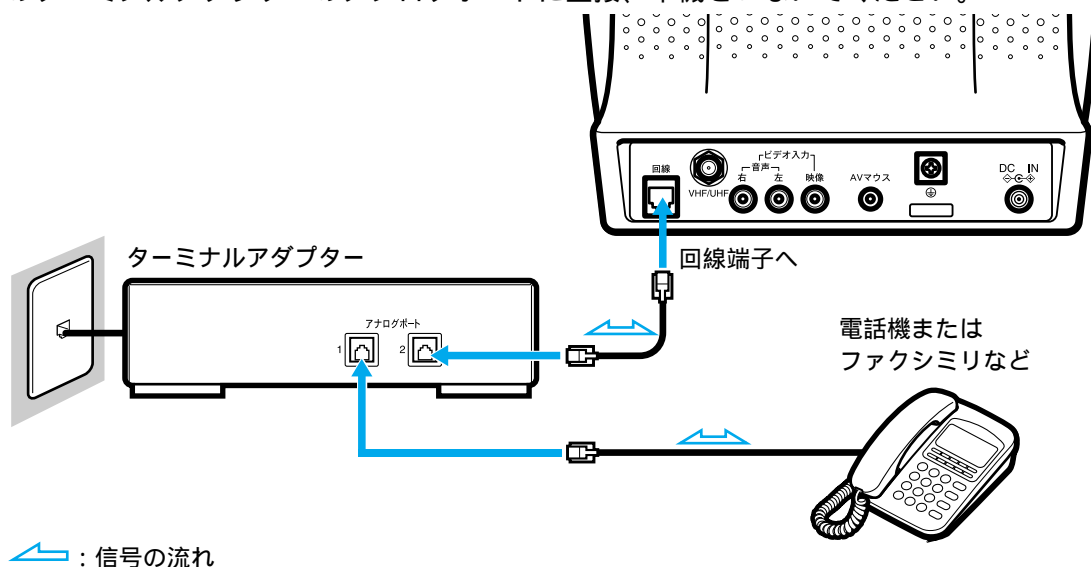


ご注意

パソコンなどの高速通信をするときや、すでに電話機やファクシミリなど通信機器を2台以上電話回線につないでいるときは、接続された通信機器がお互いに影響しあって、通信がうまくできないことがあります。このときは、付属のモジュラーテレホンコードカプラーの代わりに、別売りの高速データ通信用自動転換器SMD-AP20(2口用)やSMD-AP30(3口用)を使ってください。

ISDN回線を使っているとき

お手持ちのターミナルアダプターのアナログポートに直接、本機をつないでください。



ご注意

- アナログポートには、付属のモジュラーテレホンコードカプラーをつながないでください。2分配すると、正しく本機が働かないことがあります。
- ISDN回線端子に付属のモジュラーテレホンコードカプラーをつながないでください。無理に押し込むと破損することがあります。
- ターミナルアダプターによっては、うまく通信できないことがあります。

その他のとき

壁の電話コンセントが3ピンプラグ式の時

3ピンプラグ式 電話コンセントと付属のモジュラーテレホンコードカプラーの間に、別売りのテレホンモジュラーアダプターTL-30をつないでください。



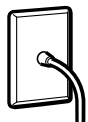
壁の電話コンセントがローゼット式ジャックの時

ローゼット式 「工事担当者」資格者(NTT116番)に、モジュラージャックへの変換工事を依頼してください。別売りのモジュラーアダプター(TL-36など)でつなげます。



壁の電話コンセントが直付けタイプの時

直付けタイプ NTTが無料でモジュラージャックへの変換工事を行います。NTT116番へ申し込んでください。ただし、モジュラージャックの位置を少しでも移動するときは有料(工事料が発生)となります。



壁の電話コンセントに3つの通信機器をつなぐ時

別売りのテレホンモジュラートリプルアダプターTL-23を使ってください。

壁埋め込みタイプのホームテレホン(電話機、ターミナルボックス、ドアホンアダプター)の時
専門業者による工事が必要です。

電話回線の種類を確認する

お買い上げ時は、「トーン」に設定されています。お使いの電話に応じて、電話回線の種類を確認してください。

NTTの料金明細書に「プッシュ回線使用料」が請求されていますか？

はい



トーン回線です。

お使いの電話機やファクシミリなどの通信機器の設定も「トーン」または「PB」になっているはずです。

お買い上げ時の設定(トーン)でお使いください。

いいえ



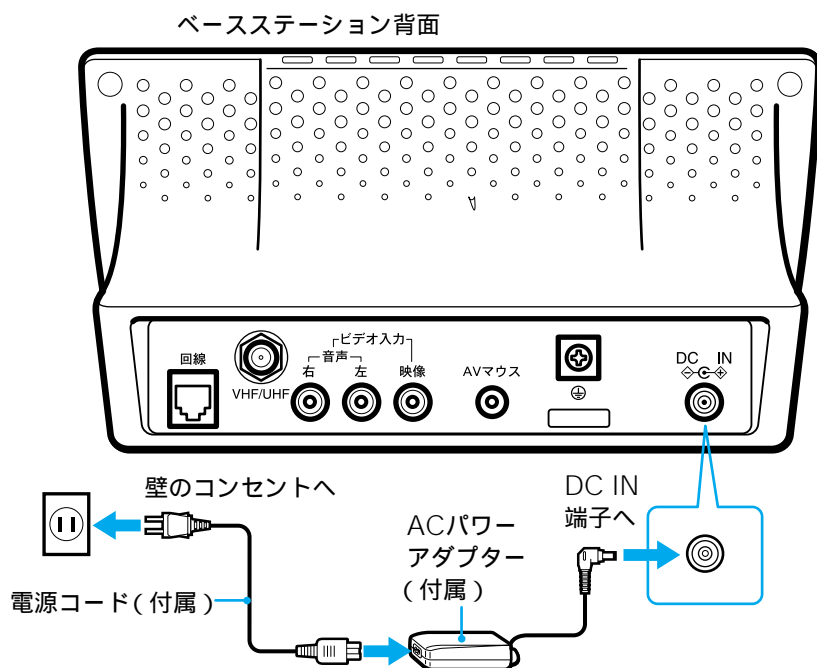
トーン回線ではありません。

お使いの電話機やファクシミリなどの通信機器の設定が「20pps」または「10pps」(パルス)になっているはずです。

手順5：「本機を使用するための設定をする」の手順10「電話回線の種類を選ぶ」([🔗141ページ](#))で、パルスを選んでください。

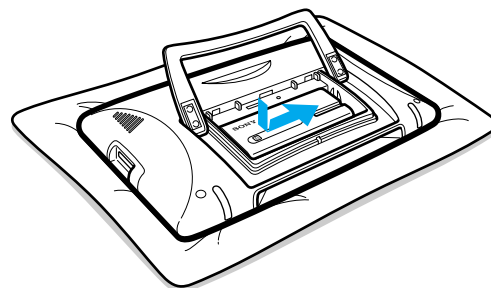
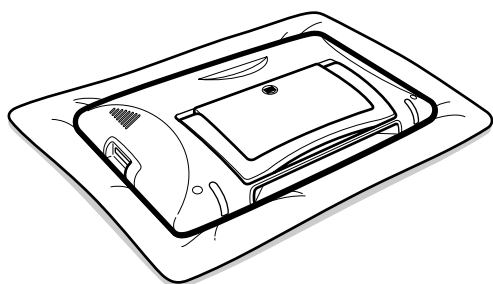
手順4：電源をつなぐ

すべての接続が終わってから、電源コードをつないでください。

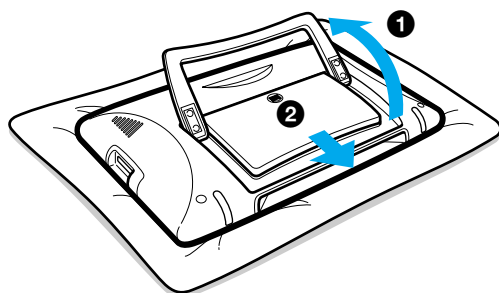


バッテリーを取り付ける

- 1 モニターを柔らかい布の上に、液晶画面を下にして置く。
- 3 バッテリー収納部の左端に合わせながらバッテリーを入れ、右にずらす。



- 2 モニタースタンドを図のところまで引き上げ(①)、バッテリー収納部のふたを取りはずす(②)。



ご注意

バッテリーを取り付けるときは必ずバッテリー収納部の左端にあわせてから右にずらしてください。無理に取り付けるとバッテリー収納部のツメが折れる場合があります。

- 4 バッテリー収納部のふたを戻す。
ふたを取りはずすときと逆の方向にスライドさせながら戻します。

接
続



Chapter 10

設定

手順5：本機を使用するための設定をする

画面の指示に従って、本機を使用するために必要な設定を行います。

1 ACパワーアダプターをベースステーションにつなぎ、ベースステーションの電源を入れる。

2 モニター上部にある[電源ボタン]を押して、モニターの電源を入れる。

「設定 初期設定」画面が表示されます。

3  を選ぶ。



進む

「設定 テレビ」画面が表示されます。

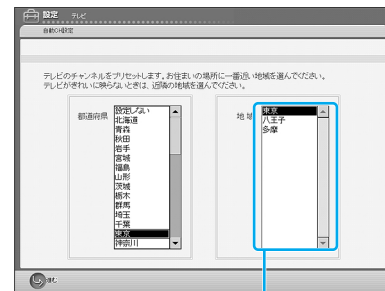
4 左側の都道府県一覧からお住まいの都道府県を選ぶ。



都道府県一覧

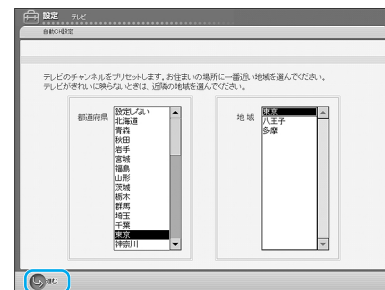
選んだ都道府県内の地域が表示されます。

5 右側の地域一覧からお住まいの場所に一番近い地域を選ぶ。



地域一覧



6  を選ぶ。





進む

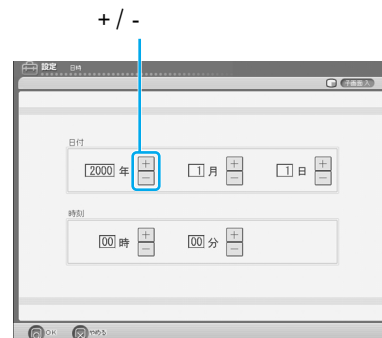
「設定 日時」画面が表示されます。

7 「日付」を合わせる。

 または  を使って「年」

「月」 「日」を合わせます。

 を選ぶと、数字が増え、 を選ぶと、数字が減ります。



8 「時刻」を合わせる。

+ または **-** を使って「時」、「分」を合わせます。

+ を選ぶと、数字が増え、**-** を選ぶと、数字が減ります。



+ / -

9 進むを選ぶ。



進む

「設定 インターネット」画面が表示されます。

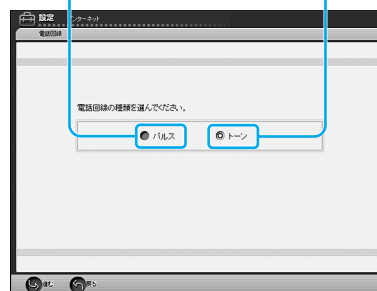
10 電話回線の種類を選ぶ。

電話回線には2種類あります。電話機の数字ボタンを押したときに聞こえてくる音で区別されます。

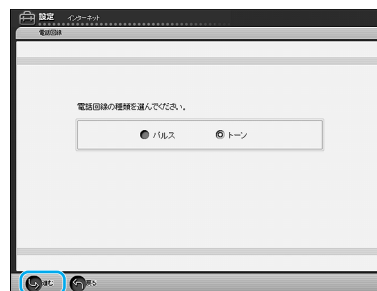
パルス：カチカチカチという音がします。

トーン：ピポパという音がします。

パルス式のときは **パルス** を選びます。 トーン式のときは **トーン** を選びます。



11 進むを選ぶ。



進む

「設定 インターネットとメール」画面が表示されます。

インターネットに接続するための設定(プロバイダの設定)をする

「エアボードネットへの入会/簡単設定」または「既に入会しているプロバイダの設定をする」を選ぶ。

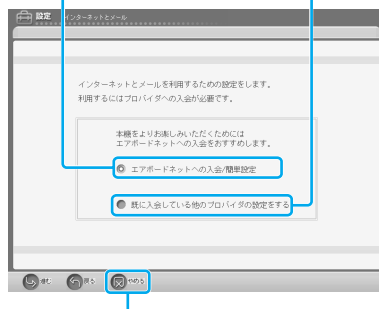
インターネットとメールをするにはプロバイダに入会する必要があります。

本機が提供するプロバイダ(エアボードネット)は、本機ならではの便利で楽しいサービスをたくさんそろえています。また、エアボードネットへの入会手続きと、本機のインターネットやメールの自動設定を電話回線を利用して簡単に行うことができていへん便利です。

- 1 エアボードネットに入会する場合は「エアボードネットへの入会/簡単設定」を選ぶ。
エアボードネット以外のプロバイダをご利用になるときは、「既に入会している他のプロバイダの設定をする」を選びます。

エアボードネットに入会するときは、
ここを選びます。

エアボードネット以外のプロバイダを利用するときは、ここを選びます。



申込書にて入会したいが、登録完了のお知らせ到着前のときは[やめる]を選びます。

- 2 選んだ後は、次のページに沿ってそれぞれのページに進む。

「エアボードネットへの入会/簡単設定」を選んだ場合

どちらの入会手続き方法を利用しますか？

申込書にて入会申し込みをする (📄144ページ～146ページ)

(画面の入力をできるだけ少なくすませたい方におすすめてです。)

画面での入力項目は、同梱の申込書に記載した「ご本人様確認ワード」とお名前だけです。申込書に必要な事項を記入のうえ、エアボードネットまでご郵送ください。

ご注意

- 商品購入後に申込書を郵送された場合、登録完了まで約2、3日かかります。登録完了のお知らせ到着後に自動設定をしてください。
- 登録完了のお知らせ到着前は、[やめる] を選び、登録完了のお知らせ到着後に「設定一覧」画面の[エアボードネット]を選んでから、[エアボードネットへの入会]を選んでください。(📄113ページ)
- 登録完了のお知らせ到着前に[進む]を選んでしまい、入会手続きを中断された場合は、登録完了のお知らせ到着後に「設定一覧」画面の[エアボードネット]を選んでから、[エアボードネットへの入会]を選んでください。(📄113ページ)

オンラインサインアップにて 入会手続きをする (📄147ページ～154ページ)

(すぐにインターネットとメールを使いたい方におすすめてです。)

お名前やご住所、お支払いでご利用になるクレジットカード、希望するメールアドレス等を入力するだけで、その場で入会手続きおよび自動設定ができます。

「既に入会している他のプロバイダの設定をする」を選んだ場合

155ページ～160ページの手順を行ってください。

エアボードネットに入会する(書面による入会)


入会申込書にて申し込みをしている場合、エアボードネットに接続してインターネットやメールをするための設定をします。

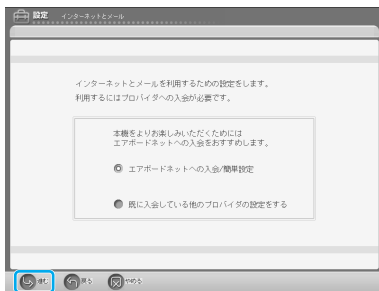
140ページの「手順5：本機を使用するための設定をする」の手順を済まし、「インターネットに接続するための設定(プロバイダの設定)をする」(🔗142ページ)で「エアボードネットへの入会/簡単設定」を選んでいることを確認してください。

ご注意

エアボードネットに入会するために電話回線が接続されると、電話会社への通話料金がかかります。

1

 **進む**を選ぶ。



進む

エアボードネットに接続し、メッセージが表示されます。

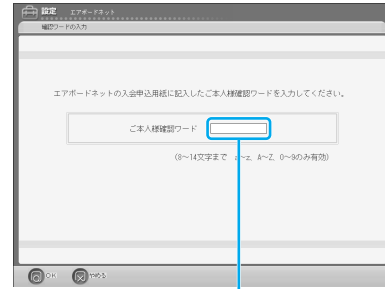
一度電話回線が切断された後、「設定 エアボードネット」画面が表示されます。

2

入会申込書に記入したご本人様確認ワードを入力する。

キーボードを使って入力します。

キーの位置について詳しくは、「英数字を入力する」(🔗89ページ)をご覧ください。



ここに入力します。

ちょっと一言

この間、電話会社への通話料金はかかりません。

ご注意

エアボードネット登録完了のお知らせ到着前に次の手順に進むと、入会手続きが中断されます。登録完了のお知らせ到着後に「設定 一覧」画面の[エアボードネット]を選んでください。(🔗113ページ)

3 OKを選ぶ。

ご注意

ご本人様確認ワードを照合するために電話回線が接続されると、電話会社への通話料金がかかります。



OK

ご本人様確認ワードを照合するために再度エアボードネットに接続し、メッセージが表示されます。この間に本機のインターネットとメールの自動設定が行われます。これらは電話回線を利用するので、以下をお守りください。

- 電話回線を切断しない
- 同じ回線の家の電話を使わない
- モニターとベースステーションの電源を切らない

キャッチホンに加入している場合、この間にご家庭の電話回線が着信すると、接続している電話回線が切断され、入会手続きと設定が中断されることがあります。

その場合は、「設定 一覧」画面の [エアボードネット] を選び、[エアボードネットへの入会] を選んでもう1度入会手続きをやり直してください。

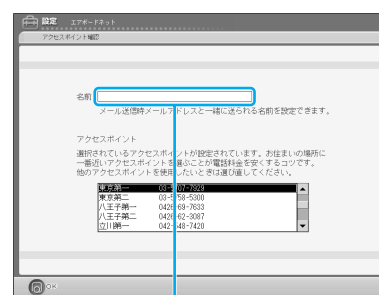
「本機はすでに入会済みです。設定画面に情報が入力されているか確認してください。」というメッセージが表示されて、設定画面に何も入力されないときは、エアボードカスタマーサポートセンターにお電話ください。

一度回線が切断された後、「アクセスポイント確認」画面が表示されます。

ちょっと一言

確認ワードが違っていたときは、正しい確認ワードを入れ直してください。この間も、電話会社への通話料金はかかります。

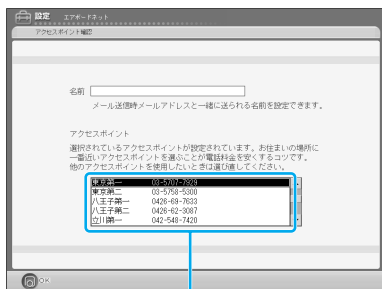
4 メールを送信するときの名前を入力する。



ここに入力します。

「名前」の横の空欄を選んで、キーボードを使って入力します。文字の入力について詳しくは、「文字入力」(☎80ページ~100ページ)をご覧ください。

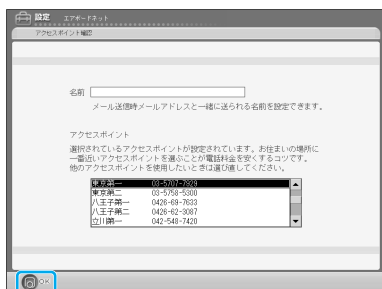
5 アクセスポイントを確認する。



ここを確認します。

アクセスポイントを変更するとき
は、一覧の中から選び直します。

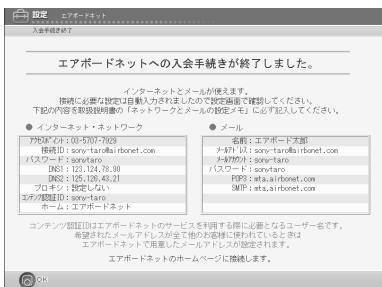
6 OK を選ぶ。



OK

「入会手続き終了」画面が表示され
ます。

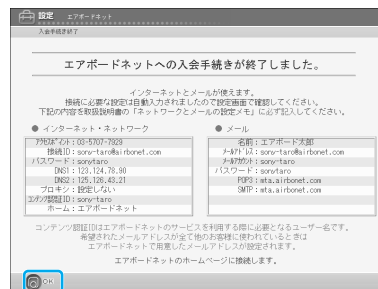
7 内容を確認し、207ページの 「ネットワークとメールの設定 メモ」に、表示されている内容を 書き写す。



8 OK を選ぶ。

ご注意

エアボードネットへの入会を完了し、
その後エアボードネットのページを表示
するために電話回線が接続されると、
電話会社への通話料金がかかります。



OK

エアボードネットに接続し、エア
ボードネットのページが表示され
ます。

引き続きインターネットをお楽しみ
ください。

インターネットの接続をやめるには

モニター上部にある[切断ボタン]を押し
ます。

ちょっと一言

本機のモデムの通信がなくなったときに自動的に
電話回線を切るまでの時間は5分に設定されていま
す。電話回線を切るまでの時間を変更するときは
155ページの手順2に従って変更してください。

エアボードネットに入会する(オンラインサインアップ)

本機を電話回線につないでエアボードネットへの入会手続きができます(オンラインサインアップ)。

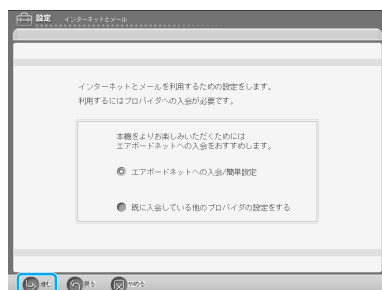
140ページの「手順5：本機を使用するための設定をする」の手順を済まし、「インターネットに接続するための設定(プロバイダの設定)」をする」(142ページ)で「エアボードネットへの入会/簡単設定」を選んでいることを確認してください。

エアボードネット利用料金のお支払いに利用するクレジットカードをお手元に用意してください。

ご注意

エアボードネットに入会するために電話回線が接続されると、電話会社への通話料金がかかります。

1 「進む」を選ぶ。

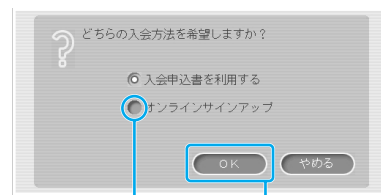


進む

エアボードネットに接続し、メッセージが表示されます。

一度電話回線が切断された後、「設定 エアボードネット」画面が表示されます。

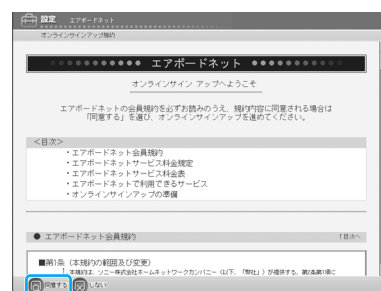
2 「オンラインサインアップ」をチェックしてから「OK」を選ぶ。



ここをチェック
します。

OK

3 「会員規約」、「サービス説明」、「準備するもの」などをお読みの上、会員規約に同意する場合は「同意する」を選ぶ。



同意する

「オンラインサインアップ1/3」画面が表示されます。

ちょっと一言

この間、電話会社への通話料金はかかりません。

設定

次のページにつづく

「オンラインサインアップ1/3」画面の入力

1 名字を入力する。

「お名前(姓)」の横の空欄を選んで、キーボードを使って全角10文字以内で入力します。

ここに入力します。

漢字の入力について

- 1 [かな](五十音入力)または[ローマ字](ローマ字入力)を選ぶ。
- 2 キーボードのキーを1つ1つ選んでひらがなを入力する。
- 3 正しく変換されるまでくり返し[漢字候補]を選ぶ。

キーの位置について詳しくは、「文字を入力する」(82ページ)をご覧ください。

正しい漢字候補が表示されないときは「難しい漢字や旧字体を入力する(区点コード入力)」(92ページ)をご覧ください。

2 名前を入力する。

「お名前(名)」の横の空欄を選んで、キーボードを使って全角10文字以内で入力します。

ここに入力します。

3 名字のふりがなを入力する。

「ふりがな(姓)」の横の空欄を選んで、キーボードを使って全角10文字以内のひらがなを入力します。

ここに入力します。

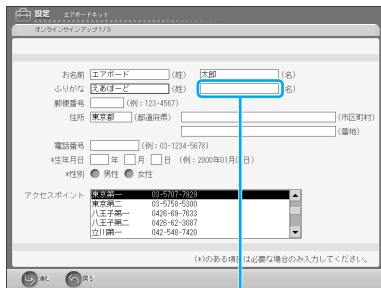
ひらがなの入力について

- 1 [かな](五十音入力)または[ローマ字](ローマ字入力)を選ぶ。
- 2 キーボードのキーを1つ1つ選んでひらがなを入力する。
- 3 [確定]を選ぶ。

キーの位置について詳しくは、「文字を入力する」(82ページ)をご覧ください。

4 名前のふりがなを入力する。

「ふりがな(名)」の横の空欄を選んで、キーボードを使って全角10文字以内のひらがなを入力します。

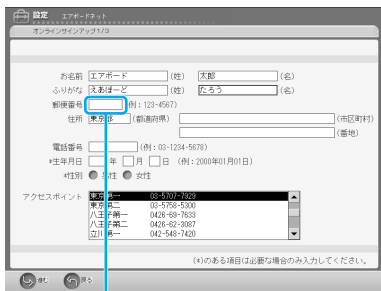


ここに入力します。

5 郵便番号を入力する。

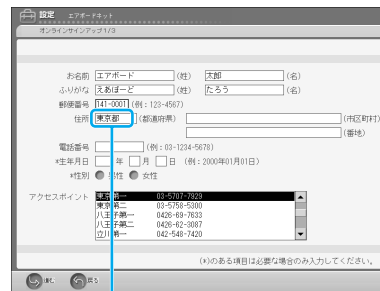
「郵便番号」の横の空欄を選んで、キーボードを使って郵便番号7桁をハイフン(-)で区切って入力します。

キーの位置について詳しくは、「英数字を入力する」(89ページ)をご覧ください。



ここに入力します。

6 都道府県を確認する。

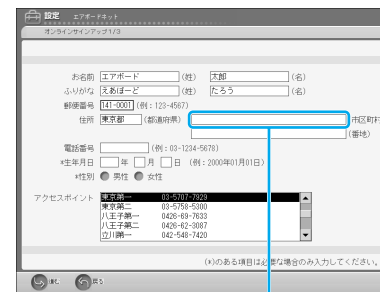


ここを確認します。

表示されている都道府県がお住まいの地域と異なる場合は、「都道府県」の横の空欄を選んで、キーボードを使って全角5文字以内で入力します。

7 市区町村を入力する。

「市区町村」の横の空欄を選んで、キーボードを使って全角20文字以内で入力します。



ここに入力します。

カタカナの入力について

- 1 [かな](五十音入力)または[ローマ字](ローマ字入力)を選ぶ。
- 2 キーボードのキーを1つ1つ選んでひらがなを入力する。
- 3 [カタカナ]を選ぶ。

8 番地を入力する。

「番地」の横の空欄を選んで、キーボードを使って全角20文字(または半角40文字)以内で入力します。

マンション名なども一緒に入力します。

The screenshot shows the 'Address' (住所) field in the sign-up form. The field contains '東京都 品川区北品川'. A red box highlights the input area, and a red arrow points from the text 'ここに入力します。' below to this area.

ここに入力します。

9 電話番号を入力する。

「電話番号」の横の空欄を選んで、キーボードを使って10桁の電話番号をハイフン(-)で区切って入力します。

The screenshot shows the 'Phone Number' (電話番号) field in the sign-up form. The field contains '03-5483-XXXX'. A red box highlights the input area, and a red arrow points from the text 'ここに入力します。' below to this area.

ここに入力します。

10 生年月日を入力する。

The screenshot shows the 'Date of Birth' (生年月日) field in the sign-up form. The field contains '1975年 1月 10日'. A red box highlights the input area, and a red arrow points from the text 'ここに入力します。' below to this area.

ここに入力します。

「生年月日」の横の空欄を選んで、キーボードを使って入力します。

「年」は半角4桁の数字で、「月」と「日」は半角2桁の数字で入力します。
例：1975年1月10日生まれの場合は、「1975」「01」「10」と入力します。

11 性別を選ぶ。

The screenshot shows the 'Gender' (性別) field in the sign-up form. The field has radio buttons for 'Male' (男性) and 'Female' (女性). The 'Female' option is selected. A red box highlights the selection area, and a red arrow points from the text 'どちらかを選びます。' below to this area.

どちらかを選びます。

12 アクセスポイントを選ぶ。

一覧の中からお住まいに一番近い
アクセスポイントを選びます。

ここから選びます。

ちょっと一言

アクセスポイントとは？

エアボードネットは全国にアクセスポイントとよばれる接続地点を設置しています。住んでいる地域と同じ市外局番のアクセスポイント、またはそれに一番近いアクセスポイントに接続すると電話料金が安くすみます。

13 進むを選ぶ。

進む

「オンラインサインアップ2/3」
画面が表示されます。

「オンラインサインアップ2/3」画面の 入力

1 メールアドレスを入力する。

第1希望から第3希望まで入力できます。それぞれ横の空欄を選んで、キーボードを使って半角16文字以内で入力します。

例：xxx@airbonet.comの「xxx」
を入力します

ここに入力します。

2 パスワードを入力する。

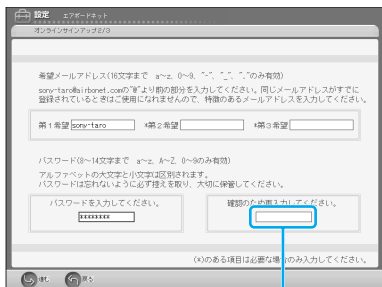
「パスワード」の横の空欄を選んで、キーボードを使って8文字以上14文字以内の数字またはアルファベットを入力します。入力した文字は*で表示されます。

ここに入力します。

設定

3 確認のためにもう1度同じパスワードを入力する。

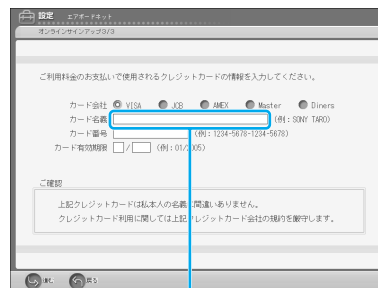
右下の空欄を選んで、キーボードを使って入力します。



ここに入力します。

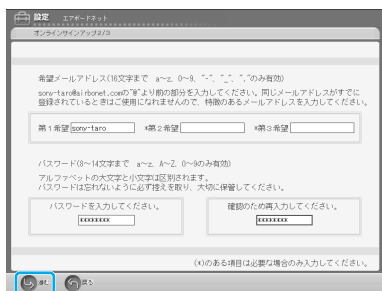
2 カード名義を入力する。

「カード名義」の横の空欄を選んで、キーボードを使ってクレジットカードに記載されている名前を正確に入力します。



ここに入力します。

4 進むを選ぶ。



進む

「オンラインサインアップ3/3」画面が表示されます。

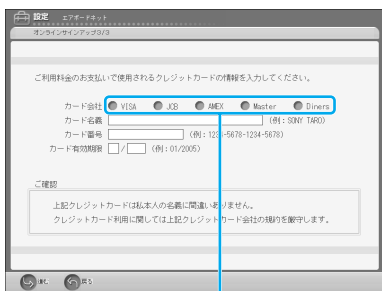
3 カード番号を入力する。

「カード番号」の横の空欄を選んで、キーボードを使ってカード会員番号を半角数字で入力します。カードに記載されているハイフン(-)も必ず入力してください。

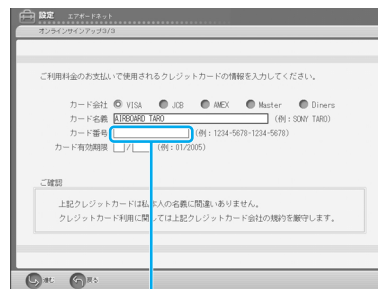
例：カードに記載されている番号が1234-5678-1234-5678の場合は、「1234-5678-1234-5678」と入力します。

「オンラインサインアップ3/3」画面の入力

1 カード会社を選ぶ。



ここから選びます。

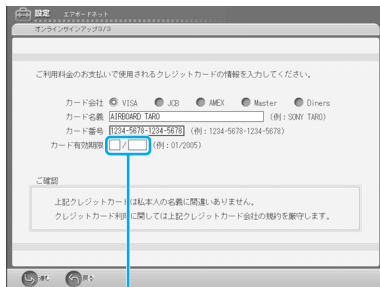


ここに入力します。

4 カードの有効期限を入力する。
「カード有効期限」の横の空欄を
選んで、キーボードを使って入力し
ます。

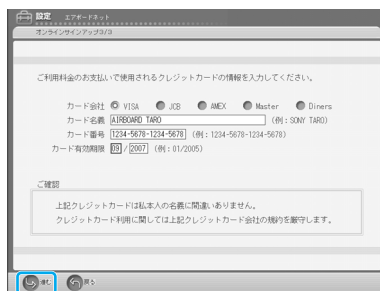
最初の空欄には「月」を半角2桁の
数字で、次の空欄には「年」を半角
4桁の数字で入力します。

例：カードに記載されている有効
期限が10/01の場合は、「月」に
「10」、「年」に「2001」と入力し
ます。



ここに入力します。

5 進む を選ぶ。



進む

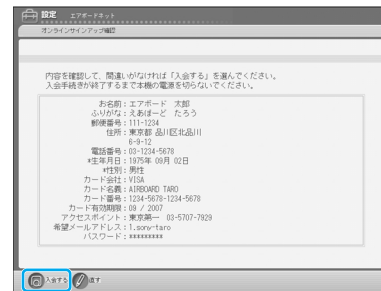
「オンラインサインアップ確認」
画面が表示されます。

6 確認して間違いがなければ、
入会する を選ぶ。



ご注意

エアボードネットに入会するために電話
回線が接続されると、電話会社への通話
料金がかかります。



入会する

間違いがあるときは、[直す]を
選んで、入力し直します。

エアボードネットに接続し、メッ
セージが表示されます。

この間に本機のインターネットと
メールの自動設定が行われます。

これらは電話回線を利用するので、
以下をお守りください。

- 電話回線を切断しない
- 同じ回線の家の電話を使わない
- モニターとベースステーションの
電源を切らない

キャッチホンに加入している場合、
この間にご家庭の電話回線が着信
すると、接続している電話回線が
切断され、入会手続きと設定が中断
されることがあります。

その場合は、「設定 一覧」画面の
[エアボードネット]を選び[エア
ボードネットへの入会]を選んでも
う1度入会手続きをやり直してくだ
さい。

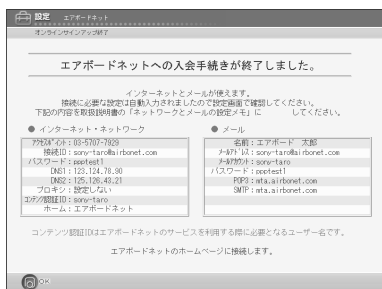
設
定

「本機はすでに入会済みです。設定画面に情報が入力されているか確認してください。」というメッセージが表示されて、設定画面に何も入力されないときは、エアボードカスタマーサポートセンターにお電話ください。

エアボードネットへの入会が完了すると、一度電話回線が切断された後、「オンラインサインアップ終了」画面が表示されます。

「「オンラインサインアップ2/3」画面の入力」の手順1(☎151ページ)で入力したメールアドレスが受け付けられないときは、「希望のメールアドレスが他の人にすでに使われているときには」をご覧ください。

7 内容を確認し、207ページの「ネットワークとメールの設定メモ」に、表示されている内容を書き写す。

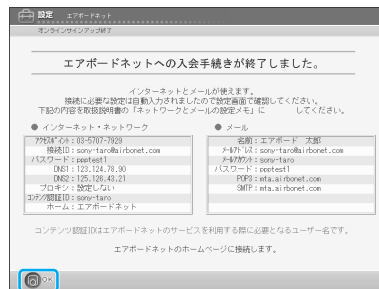


8

OKを選ぶ。

ご注意

エアボードネットへの入会を完了し、その後エアボードネットのページを表示するために電話回線が接続されると、電話会社への通話料金がかかります。



OK

エアボードネットに接続し、エアボードネットのページが表示されます。引き続きインターネットをお楽しみください。

インターネットの接続をやめるには

モニター上部にある[切断ボタン]を押します。

希望のメールアドレスが他の人にすでに使われているときには

1 違うメールアドレスを入力する。

第1希望から第3希望まで入力できます。

2 [OK]を選ぶ。

エアボードネットに接続し、メールアドレスを照合します。まだ使用されていないメールアドレスが受け付けられるまで手順1と2をくり返し行います。エアボードネットへの入会が完了すると、一度電話回線が切断された後、「オンラインサインアップ終了」画面が表示されます。

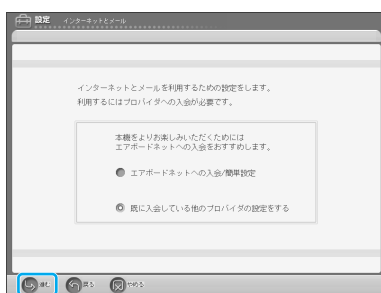
ちちょっと一言

本機のモデムの通信がなくなったときに自動的に電話回線を切るまでの時間は5分に設定されています。電話回線を切るまでの時間を変更するときは155ページの手順2に従って変更してください。

エアボードネットを使わないで、他のプロバイダを使う

すでに入会しているプロバイダをそのまま利用するための方法を説明します。
140ページの「手順5：本機を使用するための設定をする」の手順を済まし、「インターネットに接続するための設定(プロバイダの設定)をする」(🔗142ページ)で「既に入会している他のプロバイダの設定をする」を選んでいることを確認してください。

進むを選ぶ。



進む

「設定 インターネット」画面が表示されます。

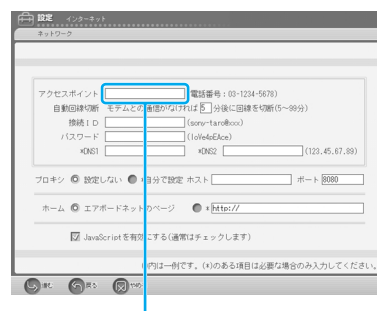
画面上に表示されている例は1例です。プロバイダとの契約を結んだときに送られてきた資料などをご覧になりながら155ページ～160ページの設定を行ってください。

「設定 インターネット」画面の入力

1 プロバイダのアクセスポイントの電話番号を入力する。

「アクセスポイントの電話番号」の横の空欄を選んで、キーボードを使って10桁以内の電話番号をハイフン(-)で区切って入力します。

キーの位置について詳しくは、「英数字を入力する」(🔗89ページ)をご覧ください。



ここに入力します。

ご注意

ここにはご家庭の電話番号を入力しないでください。

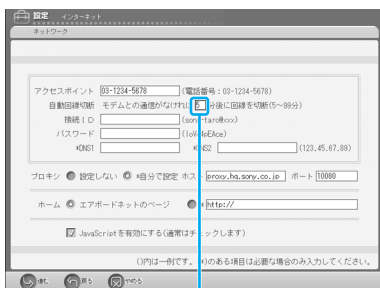
設定

次のページにつづく

2 自動的に電話回線を切断するまでの時間を入力する。

電話回線の切り忘れを防ぐため、インターネットに接続してからモデムとの通信がなくなったときに、自動的に回線を切るまでの時間を設定します。お買い上げ時の設定は5分です。

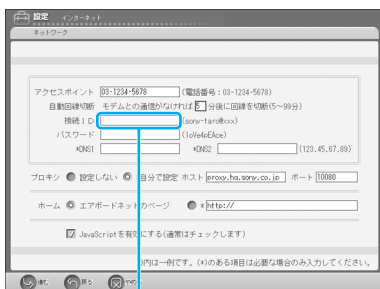
「モデムとの通信がなければ」の横の空欄を選んで、キーボードを使って入力します。5分～99分まで設定できます。



ここに入力します。

3 接続IDを入力する。

「接続ID」の横の空欄を選んで、キーボードを使って、半角40文字以内で入力します。



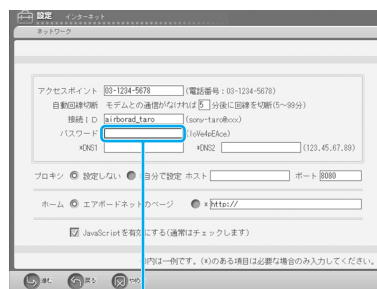
ここに入力します。

ご注意

お使いのプロバイダによっては、「接続ID」とはよばず、「ユーザー名」、「ユーザーID」、「PPPログイン名」、「ネットワークID」、「接続ログイン名」、「アカウント名」、「ログオン名」とよばれていることがあります。詳しくは、お使いのプロバイダからの資料などをご覧ください。

4 インターネット接続用パスワードを入力する。

「パスワード」の横の空欄を選んで、キーボードを使って、半角20文字以内で入力します。入力した文字は*で表示されます。

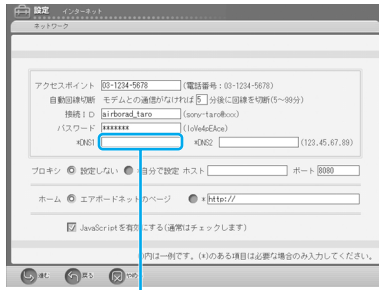


ここに入力します。

ご注意

お使いのプロバイダによっては、「パスワード」とはよばず、「PPPパスワード」、「ネットワークパスワード」、「接続パスワード」とよばれていることがあります。詳しくは、お使いのプロバイダからの資料などをご覧ください。

5 DNS1を入力する。



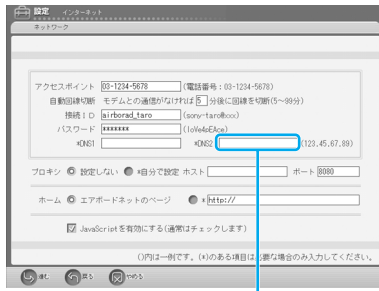
ここに入力します。

「DNS1」の横の空欄を選んで、キーボードを使って半角40文字以内の数字と「.」を入力します。

ご注意

お使いのプロバイダによっては、「DNS1」とはよばず、「ネームサーバー」、「プライマリDNSサーバー」、「プライマリネームサーバー」、「ドメインネームサーバー」とよばれていることがあります。詳しくは、お使いのプロバイダからの資料などをご覧ください。

6 DNS2を入力する。



ここに入力します。

「DNS2」の横の空欄を選んで、キーボードを使って半角40文字以内の数字と「.」を入力します。

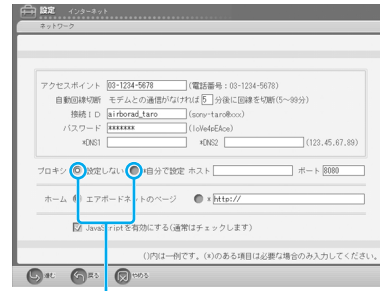
ご注意

お使いのプロバイダによっては、「DNS2」とはよばず、「ネームサーバー」、「セカンダリDNSサーバー」、「セカンダリネームサーバー」、「ドメインネームサーバー」とよばれていることがあります。詳しくは、お使いのプロバイダからの資料などをご覧ください。

7 プロキシの設定を選ぶ。

ちょっと一言

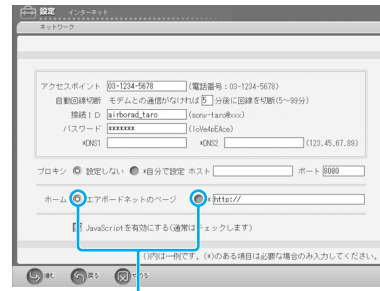
お使いのプロバイダによって入力の要、不要が異なります。詳しくは、お使いのプロバイダからの資料などをご覧ください。



どちらかを選びます。

「自分で設定」を選んだ場合は、キーボードを使って「ホスト」は半角50文字以内で、「ポート」は半角10文字以内の数字で入力します。

8 ホームを設定する。



どちらかを選びます。

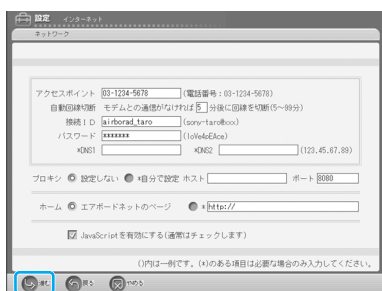
「エアボードネットのページ」以外のホームページを設定する場合は、一番右下の空欄を選んで、キーボードを使ってアドレスを入力します。

ちょっと一言

JavaScriptが正常に表示されない場合や、表示したくないときは、「JavaScriptを有効にする」のチェックをはずしてください。

次のページにつづく

9  を選ぶ。



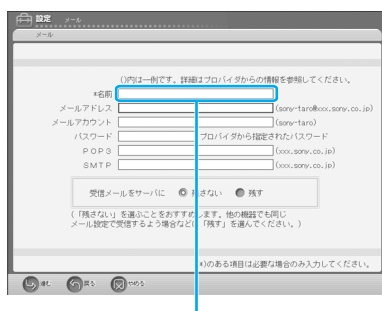
進む

「設定 メール」画面が表示されます。

「設定 メール」画面の入力

1 名前を入力する。

ご自分が送るメールの差出人の欄にこの名前が表示されます。



ここに入力します。

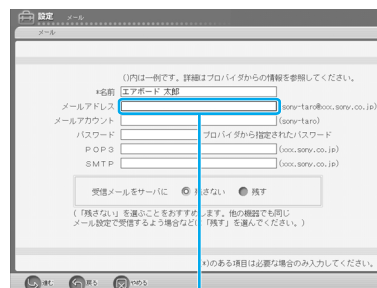
「名前」の横の空欄を選んで、キーボードを使って全角20文字以内で変更します。

ちょっと一言

通常のご自分の名前を入力しますが、好みの名前を入力することもできます。

2 メールアドレスを入力する。

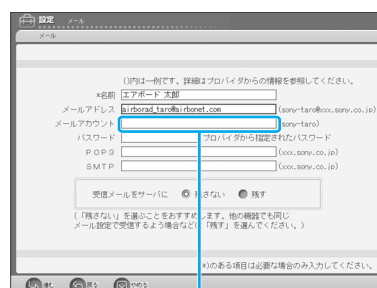
「メールアドレス」の横の空欄を選んで、キーボードを使って半角40文字以内で入力します。



ここに入力します。

3 メールアカウントを入力する。

「メールアカウント」の横の空欄を選んで、キーボードを使って半角60文字以内で入力します。



ここに入力します。

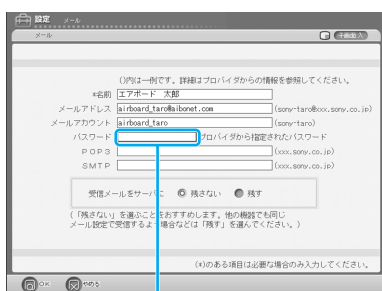
ご注意

お使いのプロバイダによっては、「メールアカウント」とはよばず、「POPアカウント」、「メールサーバーログイン名」、「メールログイン名」、「POPサーバーアカウント」、「POPサーバーログイン名」とよばれていることがあります。詳しくは、お使いのプロバイダからの資料などをご覧ください。

4 メール用パスワードを入力する。

プロバイダから指定されたパスワードを入力します。詳しくは、お使いのプロバイダからの資料などをご覧ください。

「パスワード」の横の空欄を選んで、キーボードを使って半角20文字以内で入力します。入力した文字は*で表示されます。



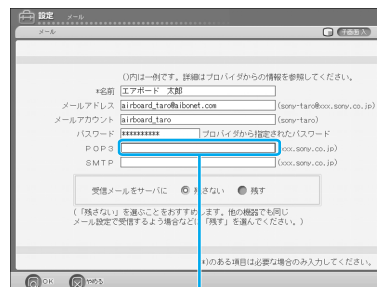
ここに入力します。

ご注意

お使いのプロバイダによっては、「パスワード」とはよばず、「メールパスワード」、「メールサーバーパスワード」とよばれていることがあります。詳しくは、お使いのプロバイダからの資料などをご覧ください。

5 POPサーバーを入力する。

「POP3」の横の空欄を選んで、キーボードを使って半角100文字以内で入力します。



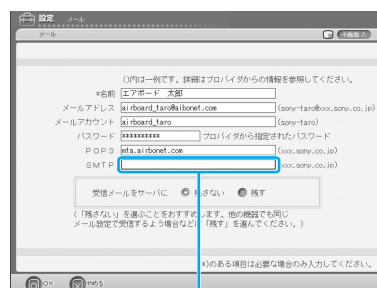
ここに入力します。

ご注意

お使いのプロバイダによっては、「POP3」とはよばず、「POPサーバー」、「メール受信サーバー」とよばれていることがあります。詳しくは、お使いのプロバイダからの資料などをご覧ください。

6 SMTPサーバーを入力する。

「SMTP」の横の空欄を選んで、キーボードを使って半角100文字以内で入力します。



ここに入力します。

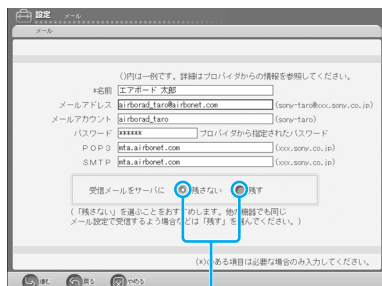
ご注意

お使いのプロバイダによっては、「SMTP」とはよばず、「SMTPサーバー」、「メール送信サーバー」とよばれていることがあります。詳しくは、お使いのプロバイダからの資料などをご覧ください。

7 受信メールをサーバーに残すか、残さないかを選ぶ。

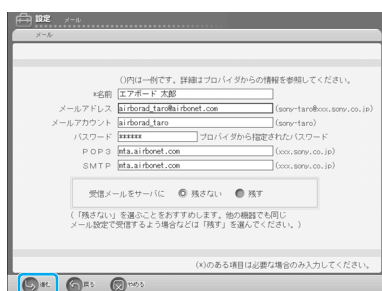
通常は「残さない」を選びます。

お買い上げ時には「残さない」に設定されています。



どちらかを選びます。

8 進むを選ぶ。

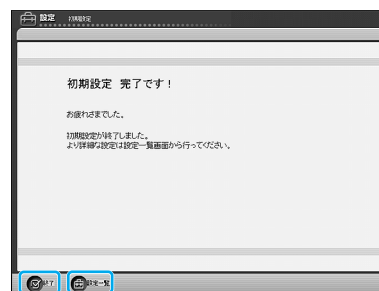


進む

初期設定完了のメッセージが表示されます。

9 終了または設定一覧を選ぶ。

- 終了を選ぶと、テレビチャンネルが表示されます。
- 設定一覧を選ぶと、その他本機をお使いの際の詳細設定を行うことができます。詳しくは、「その他の設定」(102ページ)をご覧ください。



どちらかを選びます。



Chapter 11

その他

故障かな？と思ったら

本機共通

症状	対処のしかた
電源が突然切れた / いつの間にか消えていた	<ul style="list-style-type: none">スリープを設定していませんか？スリープ設定を解除してください。(31ページ)バッテリーが消耗していませんか？バッテリーを交換してください。
画面が突然暗くなった	<ul style="list-style-type: none">インターネット/メール/アルバムチャンネルのとき：省エネタイマーにより画面のバックライトが消えています。画面に触れるか、いずれかのボタンを押すなど何らかの操作をすると画面が明るくなります。圏外表示がでていませんか？圏外表示のでないところへ移動してください。
画面が暗い	モニター左側面にある [明るさ調整つまみ] を回して明るさの調整をしてください。
ボタンが反応しない	<ul style="list-style-type: none">「インデックス」画面やメッセージダイアログが出ていませんか？「インデックス」画面やメッセージダイアログが出ているときは「インデックス」画面やメッセージダイアログ内のボタン以外は選べません。薄く表示されているボタンは選べません。(例えば「メモリースティック」が入っていないと使えない機能は薄く表示されています。)
選んだものと違うボタンが反応する	画面で触れた位置と画面の位置がずれています。ペン位置補正をしてください。(125ページ)
何の操作も受け付けなくなってしまった	モニターの電源を切ってからバッテリーをはずし、再度つけ直してください。別売りのACパワーアダプターをご使用のときは電源コードを一度抜いてください。 それでも直らないときは、ベースステーションの電源コードも一度抜いてつなぎ直してください。
パスワードがエラーになってしまう	アルファベットの大文字、小文字は合っていますか？大文字、小文字は区別されます。
バッテリーがすぐになくなる	バッテリーの故障かもしれません。

文字入力

症状	対処のしかた
市販のキーボードを接続したのに入力できない	<ul style="list-style-type: none">一部のPS/2キーボード、PS/2以外の規格(USBやADB)のキーボードは使えません。文字入力方法が予測変換になっていませんか？市販のキーボードを使用するには、設定画面で連文節変換に設定し直してください。キーボードのコネクターをしっかりと差し込んでください。
キーボードが切り換えられない	半角英数しか入力できない欄を入力するときにはキーボードの切り換えができません。
市販のキーボードのキーが使えない	本機では一部使用できないキーがあります。
市販のキーボードのタブ(Tab)キーが使えない	本機ではタブ(Tab)キーによる文字入力欄の移動はできません。

テレビ/ビデオチャンネル共通

症状	対処のしかた
画像が映らない(真っ黒なまま)	<ul style="list-style-type: none">• ベースステーションの電源が入っているか確認してください。• 圏外表示がでていませんか？圏外表示のでないところへ移動してください。
斑点や点模様が走る	ワイヤレス通信が電波の干渉を受けています。ワイヤレス通信の設定をするか、電波の干渉のない場所へ移動してください。(📖127ページ)
色がつかない、おかしい	画質を調整してください。(📖28ページ)
画像は出るが音が出ない	<ul style="list-style-type: none">• 音量が下がりきっていないか確認してください。• 画面に「消音」の表示がでているときは[消音ボタン]か[音量+ボタン]を選んで表示を解除してください。• ヘッドホンがつながっていませんか？
画像が停止したまま動かない	<ul style="list-style-type: none">• 画面メモが有効になっていませんか？[メモ解除]を選んでください。(📖30ページ)• ワイヤレス通信が途切れています。圏外表示の出ないところへ移動するか、ワイヤレス通信の設定をしてください。(📖127ページ)
ゲーム機を外部入力するとゲーム機のパッドの反応が遅い	画像をワイヤレス伝送しているの、ゲームに限らず画像は1秒程度遅れます。同様に時報もずれます。

テレビチャンネル

画像がでない

症状	対処のしかた
テレビのチャンネルが1つも映らない	<ul style="list-style-type: none">• アンテナケーブルをしっかりとつないでください。(📖131ページ)• 圏外表示が出ていませんか？圏外表示の出ないところへ移動してください。• 自動CH設定で近隣の違う地域を選び直してみてください。(📖105ページ)
特定のチャンネルだけが映らない	チャンネル設定変更をして受信周波数を調整してください。(📖106ページ)

きれいに写らない




症状	対処のしかた
画像が二重三重になる	<ul style="list-style-type: none">• アンテナケーブルをしっかりとつないでください。(📖131ページ)• アンテナの位置、方向、角度を調節してください。
雪が降るような画面、薄い画面	アンテナがこわれていたり曲がったりしていないか確認してください。
縞状のノイズが多い/雑音が多い	<ul style="list-style-type: none">• テレビアンテナをつないでいるかを確認してください。• アンテナケーブルは他の電源コードや接続ケーブルからできるだけ離してください。
ブロック状に見えることがある	画像処理によるもので、故障ではありません。

ビデオチャンネル

症状	対処のしかた
つないだ機器の画像が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ・ 圏外表示が出ていませんか？圏外表示の出ないところへ移動してください。 ・ 赤、白、黄色の配線を確認して、接続コードをしっかりとつないでください。(🔗35ページ) ・ つないだ機器のボタンを使って操作してみてください。(画面上のリモコンで操作できない機種や一部機能が操作できない機種もあります。)
画面上のリモコンで操作できない	<ul style="list-style-type: none"> ・ AVマウスをベースステーションのAVマウス端子に正しくつないでください。(🔗37ページ) ・ AVマウスがリモコン受光部に向けて正しく設置されているか確認してください。(🔗37ページ) ・ リモコン受光部の近くに蛍光灯などの強い照明があたっているときは離して置いて下さい。 ・ 本機で、つないだ機器の設定をやり直してください。(画面上のリモコンで操作できない機種や一部機能が操作できない機種もあります。)(🔗37ページ)

インターネットチャンネル

症状	対処のしかた
接続できない	<ul style="list-style-type: none"> ・ テレホンコードをしっかりとつないでください。(🔗133～134ページ) ・ ご家庭の電話が使用中など他で同じ電話回線を使用していませんか？ ・ 設定が間違っていないですか？プロバイダからの情報に基づいて正しく設定してください。 ・ アクセスポイントが混んでいるかもしれません。いったん[切断ボタン]を押し、少し時間を置いてもう1度接続し直してください。 ・ 圏外表示が出ていませんか？圏外表示の出ないところへ移動してください。 ・ 電話回線の状況が極端に悪いのかもしれません。(電話をかけると雑音が入る、自分の声にエコーがかかる、声が極端に小さいなどの症状はありませんか。)電話局にご相談ください。
接続していたのに突然切れた	<ul style="list-style-type: none"> ・ キャッチホンが入りませんでしたか？(キャッチホンが入るとそちらを優先してつなぐために、電話回線は切断されます。) ・ 自動回線切断が働いたのかもしれません。 ・ 圏外表示が出ていませんか？圏外表示の出ないところへ移動してください。 ・ [ミーメール]の“メモリースティック”を抜いたり、挿入すると電話回線が切断されます。
ホームページを表示している画面で欠けているところがある	ページによって画面が欠けてしまうことがあります。[更新]を選んで再読込をしてください。
文字が正しく表示されない	<ul style="list-style-type: none"> ・ [更新]を選んで再読込してください。 ・ [戻る] [進む]などを選んで、いったん違う画面を表示した後、もう1度そのホームページへ戻ってみてください。それでも正しく表示されない場合は、電源をいったん切ってから入れ直してください。 ・ 本機で対応していない言語を表示している場合は、文字が正しく表示されません。

開けないリンクがある	本機ではフォーマットが対応していないファイル(音声、ムービーファイル、エクセル、PDF形式などのファイル)は表示できません(html、JPEG、GIF、PNGのみ対応)。また、プラグインに対応したホームページは表示できません。
一部の画像が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> • 画像を選んでから[更新]を選んで再読み込みしてください。 • で表示されるファイルは本機では表示できません。 • サイズが巨大な画像の場合は表示できないことがあります。 • 本機では、JPEG、GIF、PNG以外の画像ファイルを表示できません。 • 電話回線が混んでいて転送に時間がかかる場合があります。そのまま待つか、いったん電話回線を切断して、もう1度接続してください。
接続しているのにホームページが表示されない	<ul style="list-style-type: none"> • サーバーが混んでいて転送に時間がかかる場合があります。そのまま待つか、いったん電話回線を切断して、もう1度接続してください。 • アドレスを確認してください。 • JavaScriptを使っているホームページを表示する場合、正しく表示されなかったり、何度も読み込みを繰り返したりすることがあります。「ネットワーク」画面で「JavaScriptを有効にする」のチェックをはずして無効にすると正しく表示されることがあります。(112ページ)
マークしたいホームページがマークできない	<ul style="list-style-type: none"> • フレームに対応したホームページの中には、アドレスがそのページのものではないときがあります。(フレームに対応した表示をしないことがあります。) • ホームページの読み込み中はマークできません。読み込みが終了したことを確認してからマークしてください。
ボタンが反応しない	ホームページの読み込み中はボタンが反応しにくくなる場合があります。ホームページの読み込みが完了してからボタンを選んでください。
ホームページに「入会 / 登録」とでてきたら	ホームページの中には会員制のものがあります。また会員制のホームページには無料と有料のものがあります。「入会 / 登録」はお客様ご自身でご判断ください。 尚、ホームページによっては本機では「入会 / 登録」ができないものがあります。
インターネットを利用した時間を知りたい	プロバイダによって確認する方法が異なります。ご入会されたプロバイダへお問い合わせください。 エアボードネットでは何時間利用しても、ご利用料金の変わらない固定制です。安心してご利用ください。
ホームページを作りたい	本機でホームページを作ることはできません。ご了承ください。
[ホーム]を選んでも何も表示されない	「ホーム」を設定していないときは、[ホーム]を選んでも何も表示されません。ホームページの場所(アドレス)を直接入力してください。(49ページ)
ホームページの中に  という表示が出る	本機ではShockwave等のプラグインには対応していません。プラグインを使用したホームページでは、画面の一部に  が表示されます。
「このホームページは読み込みができませんでした。」というメッセージダイアログが表示される	次のいずれかの可能性があります。 <ul style="list-style-type: none"> • 本機で対応していない形式のファイルを使用したホームページである。 • ウェブサイトのサーバーに接続できなかった。 ウェブサイトのサーバーに接続できなかった場合は、時間を置いて再度接続してみてください。

メールチャンネル

症状	対処のしかた
メールの送受信ができない	<ul style="list-style-type: none"> • 圏外表示が出ていませんか？圏外表示の出ないところへ移動してください。 • メールの設定が間違っていないですか？プロバイダからの情報を確認してください。
セキュリティのパスワードを忘れてしまった	いったんセキュリティパスワードを設定すると消去や変更にもそのパスワードの入力が必要です。エアボード カスタマーサポートセンターへお問い合わせください。
「画像の選択」画面で、あるはずの画像が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> • 画像を保存してある場所は合っていますか？[切換え]を選んで、本機と“メモリースティック”を切り換えてください。 • 画像のファイルサイズが制限を越えている場合、「画像の選択」画面には表示されません。 • アルバムでの付いている画像はサイズオーバー（約4MB以上）のため添付できません。
受信メールの添付ファイルが？で表示される	本機では表示できないファイルです。対応しているソフトウェアの入っているパソコンに転送すれば表示できます。
受信メールの文字が正しく表示されない	受信したメールに特殊な文字が使用されていると正しく表示できません。またHTML形式など特殊なメールも正しく表示することができません。差出人に確認してください。
メールの自動送受信ができない	<ul style="list-style-type: none"> • モニターがスタンバイ状態でないと行われません。スタンバイ状態にしてください。( 25ページ) • [ミーメール]の“メモリースティック”が挿入されているときは行われません。[ミーメール]の“メモリースティック”を取り出してください。( 22ページ) • 圏外表示が出ていませんか？圏外表示の出ないところへ移動してください。 • ベースステーションの電源が入っていないときは、自動送受信は行われません。ベースステーションの電源を入れてください。
整理箱のメールをパソコンで確認したい	“メモリースティック”の中のLFmailxx(xxは任意の数字)というフォルダをパソコンで検索してください。
メールに添付された画像に？が表示される	<ul style="list-style-type: none"> • 本機で表示できないJPEG、GIF、BMP、PNG以外の画像ファイルです。 • 画像が壊れています。

アルバムチャンネル

症状	対処のしかた
画面に？が表示される	<ul style="list-style-type: none"> • 本機で表示できないJPEG、GIF、BMP、PNG以外の画像ファイルです。 • 画像が壊れています。
あるはずの画像が表示されない	画像を保存してある場所は合っていますか？[切換え]を選んで、本機と“メモリースティック”を切り換えてください。
“メモリースティック”の画像をパソコンで確認したい	画像のファイル名を検索してください。

エアボードネット

入会手続きに関して

症状	対処のしかた
入会手続きを中断した、またはされた	「設定 一覧」画面から、[エアボードネット]を選び、[エアボードネットへの入会]を選んでからもう1度入会手続きをやり直してください。やり直したときに、「本機はすでに入会済みです。設定画面に情報が入力されているか確認してください。」というメッセージダイアログが出てしまうときは、エアボード カスタマーサポートセンターへお問い合わせください。
「しばらく待ってからやり直してください」というエラーがでて、その通りにしてもうまく行かない	サーバーがダウンしている可能性があります。エアボード カスタマーサポートセンターへお電話ください。
メッセージダイアログが表示されたままで画面が切り換わらない	<ul style="list-style-type: none">• サーバーへの接続と入会手続きの処理のため、画面が切り換わるのに約2分程度かかります。• (ダイアログの)メッセージが切り換わっていれば問題ありません。しばらくお待ちください。• メッセージが1分以上切り換わらないときはエラーの可能性が高いので、いったん電源を切ってからもう1度電源を入れて入会手続きをやり直してください。
エアボードネットへの新規入会をしようとすると、「本機はすでに入会済みです。設定画面に情報が入力されているか確認してください。」というエラーが出てしまう	<ul style="list-style-type: none">• エアボードネットへの入会は1台1契約のため、1度入会手続きを済ませた場合は、それ以降受け付けられません。ただし、入会手続き途中にキャッチホンが入ってしまったなど接続が切れてしまったときに、エラーがおきてしまう場合があります。• ネットワークとメールの設定画面をもう1度確認し、なにも入力されていないときはエアボード カスタマーサポートセンターへお問い合わせください。
メールアドレスが受け付けられない	すでに他の人が登録したメールアドレスは使えません。他に使われていないような自分独自の特徴のあるメールアドレスを入力してください。
住んでいるところと違う都道府県が入力されている	テレビの自動CH設定で選択した都道府県が入力されています。違う場合は入力し直してください。(📖149ページ)
入会手続きが終了したがエアボードネットと違うホームページへ接続した	[ミーメール]の“メモリースティック”が挿入されていませんか?[ミーメール]用“メモリースティック”を取り出してから、ネットワークとメールの設定が終了画面で確認した内容と同じであれば、本機の設定は問題なく終了します。
オンラインサインアップ中にキャッチホンが入って回線切断された	キャッチホンが入ると電話回線は切断されます。他の電話が使用中のときは接続できませんので、電話の終了を待ってから続きを行ってください。 手続きの進行状態により、中断するときがあります。その場合は、「設定 一覧」画面から[エアボードネット]を選び、[エアボードネットへの入会]を選んでからもう1度入会手続きをやり直してください。やり直したときに、「本機はすでに入会済みです。設定画面に情報が入力されているか確認してください。」というメッセージが出てしまうときは、エアボード カスタマーサポートセンターへお問い合わせください。

オンラインサインアップ中に電源を切ってしまった	<p>入会手続き完了前に電源を切ってしまった場合は、次に電源を入れると、一度設定した画面が表示されますので入会手続きをやり直してください。</p> <p>一度設定した画面は入力が保存されていますので、特に変更のないときは[進む]を選んでください。</p> <p>やり直したときに、「本機はすでに入会済みです。設定画面に情報が入力されているか確認してください。」というメッセージが出てしまうときは、エアボード カスタマーサポートセンターへお問い合わせください。</p>
-------------------------	---

エアボードネット

入会手続き終了後に内容の変更をしたい

症状	対処のしかた
アクセスポイントを変更したい	エアボードネットのホームページでアクセスポイントをご確認の上、ネットワークの設定画面で変更してください。(📖112ページ)
送信先に表示するメールの名前を変更したい	メールの設定画面で名前を変更してください。(📖114ページ)
エアボードネットで設定された内容を消してしまった	「ネットワークとメールの設定メモ」(📖207ページ)に記入した内容を「設定 ネットワーク」画面、「設定 メール」画面に入力してください。入力する内容が分からないときは、エアボード カスタマーサポートセンターへお問い合わせください。
利用するクレジットカードの変更をしたい	エアボードネットのホームページから変更手続きをしてください。

保証書とアフターサービス

本機は日本国内専用です。電源電圧や放送規格の異なる海外ではお使いになれません。

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを「故障かな?と思ったら」の項を参考にして、故障かどうかをお調べください。

それでも具合の悪いときはエアボード カスタマーサポートセンターへ
エアボード カスタマーサポートセンターにご相談ください。エアボード カスタマーサポートセンターについては、本取扱説明書裏面をご覧ください。

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

修理について
当社ではパーソナルITテレビの修理は引取修理を行っています。
その際、モニターとベースステーションを合わせて引き取らせていただきます。
当社指定業者がお客様宅にうかがい、修理完了後にお届けします。詳しくは、本取扱説明書裏面の「ご案内」をご覧ください。

保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について
当社はテレビの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を製造打ち切り後最低8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、エアボード カスタマーサポートセンターにご相談ください。
なお、補修用性能部品の保有期間は通商産業省の指導によるものです。

部品の交換について
この商品は、修理の際、交換した部品を再生、再利用

する場合があります。その際、交換した部品はご同意を頂いた上で回収させていただきますので、ご協力ください。

ご相談になるときは、次のことをお知らせください。

型名：IDT-LF1

製造番号：本体底面または保証書に記載されています
故障の状態：できるだけくわしく

購入年月日：

お買い上げ店

TEL.

This television is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

五十音順

あ

アクセスポイント(㊦146、151、155ページ)
インターネットに接続するときにかける電話番号。

@(アットマーク)(㊦151ページ)
インターネットのメールアドレスを記述するとき、ドメイン名とユーザー名を区切るときに使います。

アドレス帳(㊦66、67ページ)
メールアドレスを登録しておくところ。

インターネット(㊦46ページ)
世界中のコンピューターが接続された通信網。メールや情報検索サービスなどが利用できます。

引用符(㊦62ページ)
届いたメールの本文を返信の中にもめるときに行頭にくく記号。相手の質問に対する返事というように区別できます。

エアボードネット
(㊦113、115、142、144、147ページ)
本機を使用している人が登録できるインターネットサービスプロバイダ。

オフライン(㊦47ページ)
電話回線を接続して、通信を行っていない状態。1度ダウンロードしたホームページはオフラインでも表示できます。メールもオフラインで読めます。

オンライン(㊦46ページ)
電話回線を接続して、通信中の状態。ホームページをダウンロードするにはオンラインである必要があります。メールの送受信時は、オンラインである必要があります。

か

かな入力(㊦80、82ページ)
キーボード上の「かな」で文字を入力する方法。

画面メモ(㊦30、36ページ)
テレビチャンネルやビデオチャンネルの画面を静止する機能。テレビ番組のメールアドレスやホームページのアドレスを書き留めるときに便利です。

区点コード(㊦92、178ページ)
日本工業規格(JIS)が一般に使用する文字に定めたコード番号。本機はJIS漢字コード第1水準と第2水準に対応しています。旧字体や難漢字は第2水準を使って表示できます。

圏外表示(㊦16ページ)
ワイヤレス通信ができないため、本機が利用できない地域であることを示すマーク。「圏外」と表示されているときは、テレビが映らなかったり、メールの送受信ができません。

子画面(㊦27ページ)
インターネットチャンネルやメールチャンネル、アルバムチャンネルなどを表示中に、同時に表示可能な小さなテレビまたはビデオ画面。

さ

自動CH設定(㊦105ページ)
自動的にお住まいの地域のテレビのチャンネルを受信できるように設定する機能。

受信箱(㊦57、61ページ)
受信メールが保存されているところ。

省エネタイマー(㊦121ページ)
数分間本機を使用しないときに、本機の消費電力を少なくする機能。あらかじめ設定した時間が過ぎるとモニターの画面が暗くなります。

初期化(㊦126ページ)
「フォーマット」とも言います。「メモリースティック」を初期化すると、「メモリースティック」に保存してあるインターネットのホームページや整理箱などが消去されてしまうので注意が必要です。

署名(㊦57、59ページ)
メールの本文の末尾にあって、名前や連絡先、メールアドレスなどを記述するメッセージ。署名はあってもなくても構いませんが、最低限の情報を入れることが一般的となっています。

スリープ(㊦24、31、34ページ)
モニターの電源を、あらかじめ設定した時間で自動的に切る機能。テレビやビデオを見ながらおやすみになりたいときに便利です。

整理箱(㊦64ページ)
送受信メールを保存しておくところ。「メモリースティック」を挿入しているときのみ表示されます。整理箱を使ってメッセージ内容や送信人にあわせて分けられます。

セキュリティ(㊦46ページ)
本機のメールチャンネルに保存している受信メールや送信メールを他の人に読まれないようにするための機能。

接続ID(㊦156ページ)
インターネットに接続するときに使います。パスワードと組み合わせて、利用者本人であることを確認します。

接続時間(㊦47ページ)
電話回線をつないでプロバイダに接続している時間。多くのプロバイダが課金の対象としています。本機では画面右上におおよその接続時間を表示しています。

全角(㊦80ページ)
漢字、ひらがな、カタカナの文字の種類。

送信箱(㊦57、59ページ)
すでに送ったメールや途中保存したメール、送信待ちのメールが保存されているところ。

た

題名(㊦57、58ページ)

メールの内容を示すためにつけるタイトル。受信したメールに返信するときは、冒頭に「RE:」(Reply=返事、の略)が追加され、受信したメールに対する返事であることがわかります。受信したメールを他の人に転送するときは、冒頭に「FW:」(Forward=転送、の略)が追加され、届いたメールを転送していることがわかります。

ダウンロード(㊦46ページ)

電話回線を通してサーバーから送られてくるホームページなどの情報を本機に取り込むことです。ダウンロードすることで、最新のホームページを表示できます。

チャンネル

(㊦17、24、34、47、57、76ページ)

本機で利用できる機能のことをチャンネルと言います。本機では、テレビチャンネル、ビデオチャンネル、インターネットチャンネル、メールチャンネル、アルバムチャンネルの5つのチャンネルが利用できます。

転送(㊦63ページ)

届いたメールを別の人に送ること。題名に転送であることを示す「FW:」が追加されます。

添付(㊦57、69、77ページ)

メールのメッセージと一緒にファイルを送ること。本機ではメールに画像を添付することができます。

トーン(㊦111、136、141ページ)

「ブッシュ回線」とも言います。

電話回線の種類。電話機のダイヤルボタンを押したときにピボパという音がします。

は

パスワード(㊦116、118、151、156、159ページ)

プロバイダと契約したり、電話回線をつないでメールを送受信するときに入力する暗証番号。

パルス(㊦111、136、141ページ)

「ダイヤル回線」とも言います。

電話回線の種類。電話機のダイヤルボタンを押したときにカチカチという音がします。

半角(㊦80ページ)

漢字やひらがなに比べて、横方向に半分の大きさにした文字の種類。本機では、「小文字キーボード」や「大文字キーボード」で入力するアルファベットや数字は半角となります。メールやホームページのアドレスは半角で入力する必要があります。

反転(㊦93、94、95ページ)

文字列をなぞること。画面からタッチペンを離さないまま、反転したい文字列の最初から最後までをなぞります。黒い帯の上に文字列が白く表示されます。

プロキシ(㊦157ページ)

ファイアウォール(外部からの不正侵入防御壁)内にあるコンピューターが外部へアクセスできるようにしたり、インターネットのホームページなどを高速に表示したりできるプログラムまたはサーバー。

プロバイダ

(㊦46、56、142、155ページ)

「インターネットサービスプロバイダ(ISP)」とも言います。

インターネットへの接続サービスなどを提供する事業者。

文節(㊦97、98ページ)

意味をこわさない程度に文を短く区切ったもの。

返信(㊦62ページ)

届いたメールに返事を書くこと。題名に返信であることを示す「RE:」が、文面の行頭には「>」(引用符)が追加されます。

ホームページ(㊦46、48、51ページ)

組織や個人が一般に情報を公開しているインターネットのページ。このページにリンクが張られている場合、リンクを選ぶと、あらかじめ指定された別のページを表示することができます。

ホームページアドレス(㊦49ページ)

ホームページの場所。

ま

ミーメール(㊦71、73ページ)

「メモリースティック」にメールユーザー追加の設定(ネットワークとメールの設定)をすることにより、本機に「メモリースティック」を挿入するだけで、記録された設定に基づいてインターネットやメールができます。

マーク(㊦47、51、52ページ)

インターネットでお気に入りのホームページや頻繁に見るホームページの登録。1度登録すると、ホームページを見たいときにアドレスを毎回入力する必要がなくなり便利です。

メール(㊦56、58、61ページ)

「Eメール」や「電子メール」とも言います。

インターネットなどのネットワークを使ってメッセージをやりとりするシステム。実際の郵便と比べて、相手にメッセージが届くまでの時間がかからず、手軽に読みんだり書いたりできます。再編集や保存が簡単です。

メールアドレス

(㊦58、62、64、66、151、158ページ)

「Eメールアドレス」や「電子メールアドレス」とも言います。

メールを送る相手先の宛名。通常の郵便になぞらえて、「アドレス」と言っていますが、国名や番地は書きません。メールアドレスは、世界に1つだけのものなので、使う人がどこにしようともメールは配信され、読めます。

“メモリースティック”(820、71、126ページ)
小さくて軽く、フロッピーディスクよりも容量が大きいIC記録メディア。本機では“メモリースティック”使って[ミーメール]を作成したり、届いたメールに添付された画像をコピーできます。

や

予測候補(81、82、83、85、86ページ)
予測入力機能で入力した文字に対して予測される単語や語句。キーボード画面上部に表示されます。

予測入力機能(81ページ)
入力した頭文字から単語全体を予測したり、入力した単語から文脈を予測する入力機能。学習機能があり、使えば使うほど、入力の手間が省けて便利に入力できます。

ら

リンク(46ページ)
表示しているホームページに関連のあるページのアドレスが埋め込まれているところ。

ローマ字入力(80、85ページ)
キーボード上に表示されているアルファベットの組み合わせでひらがなを入力する方法。

アルファベット順

A

AVマウス(35、37、130ページ)
ビデオなどを操作するために、本機から出される信号をビデオに送る機器。

C

Cc(59ページ)
Carbon copyの略。メールの受取人を表す言葉。メッセージの主たる宛先を「To」に表示するのに対して、「Cc」に表示する受取人は、そのメッセージに対して「2次的」な意味あいがあります。

Cookie(48ページ)
ホームページ運営者がホームページを閲覧している端末を識別するための情報。オンラインショッピングなどのように利用者を識別する場合によく使われます。

D

DNS(157ページ)
「プライマリDNS」、「ドメインネームサーバー」、「DNSサーバー」などとも言います。
ドメイン名をIPアドレスに置き換える機能を持つサーバーでIPアドレスで特定されています。

J

JavaScript(157ページ)
ホームページを作成するための言語の中の1つ。本機の設定で「JavaScriptを有効にする」をチェックするとJavaScript対応のホームページを見ることができます。ただし、本機で対応していないJavaScriptが使われているホームページの場合は、表示できない、読み込みが終了しないなどの症状が起きることがあります。そのときは、チェックをはずしてJavaScriptを無効にすると、表示できる場合があります。

P

POP3(159ページ)
Post Office Protocol Version 3の略。「ポップスリー」と読みます。メールを受け取る時に必要なサーバー。

S

SMTP(159ページ)
Simple Mail Transfer Protocolの略。メールを送るときに必要なサーバー。

SSL
Secure Socket Layerの略。
インターネット上で情報を安全にやり取りするための規格。クレジットカードなどの情報をやり取りするようなホームページでよく使用されます。
SSLには、ホームページ作成者の身元を確認する機能と安全に情報をやりとりするために、情報を暗号化する機能があります。本機ではSSLの情報を確認できます。

T

To(59、68ページ)
メールの主たる受取人を表す言葉。

U

URL(49ページ)
Uniform Resource Locatorの略。「ユーアールエル」と読みます。インターネット上の情報(ホームページ)のアドレス。インターネットチャンネルでアドレスを入力すると、特定のホームページを表示できます。ただし、1文字でも間違えると、閲覧したいホームページは表示されません。

主な仕様

システム

受信方式	NTSC方式
受信チャンネル	VHF 1~12チャンネル UHF 13~62チャンネル
選局方式	PLLシンセサイザー方式
画面寸法	10.4型、21.12×15.84 cm、 26.42 cm(幅×高さ、対角)
表示方式	透過型TN液晶パネル
駆動方式	TFT(薄膜トランジスタ) アクティブマトリックス駆動方式
有効画素率	99.99%
有効画素数	水平 800 ドット 垂直 600 ライン
使用スピーカー	4×2.8 cm 楕円×2
音声出力	実用最大 1W×2(EIAJ) 8Ω

Webブラウザ

HTML	HTML 3.2(HTML 4.0の一部) フレーム対応、JavaScript、SSL (V2/3)
イメージファイル	GIF、JPEG、ビットマップ、PNG
漢字コード	JIS、シフトJIS、EUC

電子メール

送信プロトコル	SMTP
受信プロトコル	POP3

入出力端子

ベースステーション

VHF/UHF端子	VHF/UHF 75Ω型コネクタ
ビデオ入力端子	映像：ピンジャック、1 Vp-p、75Ω、 不平衡、同期負 音声：ピンジャック、1チャンネル、 500 mVrms、インピーダンス 47 kΩ
DC IN端子	DC(13.5 V)
電話回線	モジュラージャック
AVマウス出力	ミニジャック
モニター	
DC IN端子	DC(13.5 V)
ヘッドホン端子	ステレオミニジャック 負荷インピーダンス 16Ω以上
キーボード端子	PS/2

ACパワーアダプター(ベースステーション部)

電源	AC100-110 V、50/60 Hz
消費電力	80 VA
定格出力	DC OUT:DC13.5 V、3.3 A
動作温度	0°C~35°C
保存温度	-20°C~+60°C
最大外形寸法	約110×28×45 mm(幅×高さ× 奥行き、最大突起部含まず)
質量	210 g

バッテリーパック

公称電圧	DC7.4 V
容量	1800 mAh
種類	リチウムイオン蓄電池
最大外形寸法	約58.1×23.3×139.7 mm (幅×高さ×奥行き)
動作温度	0°C~35°C
保存温度	-20°C~+60°C

電源部・その他

消費電力	ベースステーション： 約16.0 W(テレビ視聴時) モニター： 約24.0 W(テレビ視聴時) ベースステーションモニター設置時： 約10.5 W(テレビ視聴時) 約55.0 W以下(テレビ視聴時かつ充電時)
動作温度	0°C~35°C
保存温度	-20°C~+60°C
最大外形寸法	ベースステーション： 23.9×12.0×14.8(cm) (幅×高さ×奥行き) モニター： 32.0×20.4×3.9(cm) (幅×高さ×奥行き)(突起部含まず)
質量	ベースステーション：約1.0 kg モニター：約1.5 kg (バッテリー装着時)
通信距離	屋内約30 m(見通し)
準拠規格	IEEE802.11 b
使用周波数帯	2.4 GHz
変調方式	DS-SS
モデム	56 kbps(V.90準拠)
直流抵抗値	288 Ω
電源	ACパワーアダプター使用時： 100-120 V、50/60 Hz バッテリー使用時：1800 mAh
電池使用可能時間	通常使用時：約60分
付属品	ベースステーション用 ACパワーアダプター(1) 電源コード(1) バッテリー(1) タッチペン(1) モジュラーテレホンコード ケーブル(1) テレホンコード(1) アンテナ分配器(1) AVマウス(1) クリーニングクロス(1) 取扱説明書(1) 保証書(1) エアボードネット入会申込書 「ご使用上のご注意」シール

別売りアクセサリ

小型IC記録メディア“メモリースティック”
ヘッドホン
映像・音声コード
プラグアダプター PC-230M
AVマウス延長ケーブル RK-G131(3 m)
L型バッテリー BP-LF2
モニター用ACパワーアダプター AC-LF1M
AVマウス VM-50
アンテナ接続ケーブル EAC-315など

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

落とさないでください

本機に強いショックを与えないでください。故障の原因となることがあります。また、液晶パネルのガラスが割れることがあります。

取り扱いについて

- 本機を雨または湿気にさらさないでください。モニターボタンの隙間から内部に水が入り込み、故障の原因となります。
- 本機の電源が入っているときに停電があった場合は、電源を入れ直してください。
- 必ず、付属のACパワーアダプターを使用して電源(AC100V)につないでください。
- 本機を開けたり分解しないでください。
- (財)テレコムエンジニアリングセンターより技術基準適合証明を受けておりますので、容易に開けられない構造になっております。
- (財)電気通信端末機器審査協会より技術的条件適合認定を受けておりますので、容易に開けられない構造になっております。

通信不良によるお客様の損害につきまして、当社は一切その責任を負いかねます。
通信内容が漏れたことに対しても、当社は一切その責任を負いかねます。

置き場所について

次のような場所に置かないでください。

- 異常に高温になる場所
炎天下や夏場の窓を閉め切った自動車内はとくに高温になり、放置すると変形したり、故障したりすることがあります。
- 直射日光のあたる場所、熱器具の近くなど、温度の高い場所
変形したり、故障したりすることがあります。
- 振動の多い場所
- 強力な磁気のある場所
- 砂地、砂浜などの砂ぼこりの多い場所
海辺や砂地、あるいは砂ぼこりが起こる場所などでは、砂がかからないようにしてください。故障の原因になるばかりか、修理できなくなることがあります。
- 暗すぎる部屋は目を疲れさせるのでよくありません。適度の明るさの中でご覧ください。また、連続して長い時間、画面を見ていることも目を疲れさせます。
- 本機の底面よりも、広くて水平で丈夫な場所に置いてください。
- ぐらついた台の上や傾いたところ。
- 風呂場など、湿気の多いところ。

- できるだけ高く、本機どうしの間に障害物の少ない場所を選んで設置してください。
- 安定した場所に設置してください。不安定な場所に置くと、落下してけがの原因になります。
- 誤って足で踏んだり、上から物を落としたりすることがないように場所に設置してください。
- ゴムやプラスチック製品など、熱に弱いものの上に置いて使用しないでください。本機の熱により、変形、変色の原因になることがあります。
- テレビやラジオの近くで使うと、映像の乱れや雑音の原因となることがあります。このような場合は、テレビやラジオから離れた場所でお使いください。
- お子さまの手の届かない場所に設置してください。はずれたつまみを飲み込むなど、思わぬ事故の原因になり、危険です。
- 本機を病院内に設置して使用しないでください。ME機器の誤動作の原因となることがあります。
- 電子レンジを本機と同時にご使用になりますと、通信に影響を与えることがあります。このような場合、電子レンジのご使用を控えていただきますようお願いいたします。
- 本機と同じ無線周波数を使用する他の無線機器を同時に使用すると、転送速度の低下や伝送エラーが発生することがあります。

動画表示について

テレビやビデオを見ているとき、表示の一部がブロック状に見えることがありますが、画像処理によるもので、故障ではありません。

音量について

- 周辺の人の迷惑とならないよう適度の音量でお楽しみください。特に、夜間での音量は小さい音でも通りやすいので、窓を閉めたりヘッドホンを使用したりして、隣近所への配慮を充分し、生活環境を守りましょう。
- ヘッドホンをご使用のときは、耳をあまり刺激しないよう、適度な音量でお楽しみください。耳鳴りがするような場合は、音量を下げるか、使用を中止してください。

データのバックアップについて

修理時に本機のメモリーが壊れて、保存されていたメールのデータ、画像データ、設定データなどが再現不可能になることがあります。

修理に出される前に、本機に登録した設定内容などは、紙に控えてください。また、本機に保存したメールのデータや画像データは“メモリースティック”に控えとしてコピーしてください。

弊社の修理によりデータが万一消去、あるいは変更されたとしても、弊社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

液晶画面についてのご注意

- 液晶画面に傷をつけないようにしてください。液晶画面に触れるときは、付属のタッチペンを使用してください。
- 液晶画面を太陽にむけたままにすると、液晶画面を傷めてしまいます。窓際や室外に置くときなどはご注意ください。
- 液晶画面を強く押ししたり、ひっかいたり、上にものを置いたりしないでください。画面にムラが出たり、液晶画面の故障の原因になります。
- 寒い所でご使用になると、画像が尾を引いて見えたり、液晶画面が暗く見えたりすることがありますが、故障ではありません。温度が上がると元に戻ります。
- 静止画を継続的に表示した場合、残像を生じることがありますが、時間の経過とともに元に戻ります。
- 使用中に液晶画面やキャビネットがあたたくなくなることがありますが、故障ではありません。

“メモリースティック”についてのご注意

“メモリースティック”の挿入口に金属類などの異物を入れないでください。故障の原因となります。

蛍光管についてのご注意

本機は内部照明装置として専用蛍光管を使用していますが、この蛍光管には寿命があります。液晶画面が暗くなったり、チラついたり、点灯しないときは、新しい専用蛍光管に取り替えてください。蛍光管の交換については、お買い上げ店またはエアボードカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

輝点・滅点について

画面上に赤や青、緑の点（輝点）が消えなかったり、黒い点（滅点）が表れたりしますが、故障ではありません。

液晶画面は非常に精密な技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、ごくわずかの画素欠けや常時点灯する画素があります。

結露について

寒いときに暖房をつけた直後など、本機の内部の部品に露（水滴）がつき、正しく動作しないことがあります。バッテリーを取りはずしてから電源プラグを電源コンセントから抜いて、約2、3時間放置してください。正常に動作するようになります。

お手入れ

- お手入れをする前に、必ずベースステーションの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 液晶画面の汚れをふきとるときは、付属のクリーニングクロスで軽くふきとってください。
- アルコール、シンナー、ベンジンなどは使わないでください。変質したり、塗装がはげたりすることがあります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- 殺虫剤のような揮発性のものをかけたり、ゴムやビニール製品に長時間接触させると、変質したり、塗装がはげたりすることがあります。
- 液体状の洗剤などは使用しないでください。本機の内部に入って、故障の原因となることがあります。

搬送時のご注意

- 本機を運ぶときは、本機に接続されているケーブルなどをすべてはずしてください。落としたりするとけがや故障の原因となることがあります。
- 修理や引っ越しなどで本機を運ぶ場合は、お買い上げ時に本機が入っていた箱を使ってください。
- 本機を手で運ぶときは、ベースステーションとモニターは別々に運んでください。それぞれ図のように左右側面の下を持ち支えるようにしてください。



モニターを運ぶとき



ベースステーションを運ぶとき

廃棄するときは

- 一般の廃棄物と一緒にしないでください。ごみ廃棄場で処分されるごみの中に本機を捨てないでください。
- 本機の蛍光管の中には水銀が含まれています。廃棄の際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。

ローマ字対照表

50音

あ	い	う	え	お
a	i	u	e	o
か	き	く	け	こ
k a	k i	k u	k e	k o
さ	し	す	せ	そ
s a	s i	s u	s e	s o
	(s h i)			
た	ち	つ	て	と
t a	t i	t u	t e	t o
	(c h i)			
な	に	ぬ	ね	の
n a	n i	n u	n e	n o
は	ひ	ふ	へ	ほ
h a	h i	h u	h e	h o
	(f u)			
ま	み	む	め	も
m a	m i	m u	m e	m o
や		ゆ	いえ	よ
y a		y u	y e	y o
ら	り	る	れ	ろ
r a	r i	r u	r e	r o
わ	つい		うえ	を
w a	w i		w e	w o
ん				
n n				

濁点 / 半濁点付き50音

が	ぎ	ぐ	げ	ご
g a	g i	g u	g e	g o
ざ	じ	ず	ぜ	ぞ
z a	z i	z u	z e	z o
	(j i)			
だ	ぢ	づ	で	ど
d a	d i	d u	d e	d o
	(z i)			
ば	び	ぶ	べ	ぼ
b a	b i	b u	b e	b o
ぱ	ぴ	ぷ	ぺ	ぽ
p a	p i	p u	p e	p o

小文字

あ	い	う	え	お
l a	l i	l u	l e	l o
(x a)	(x i)	(x u)	(x e)	(x o)
ゃ		ゅ		ょ
l y a		l y u		l y o
(x y a)		(x y u)		(x y o)

50音 + 小文字の組み合わせ

きゃ	きい	きゅ	きえ	きよ
k y a	k y i	k y u	k y e	k y o
しゃ	しい	しゅ	しえ	しよ
s h a		s h u	s h e	s h o
(s y a)	(s y i)	(s y u)	(s y e)	(s y o)
ちゃ	ちい	ちゅ	ちえ	ちよ
c h a		c h u	c h e	c h o
(c y a)	(c y i)	(c y u)	(c y e)	(c y o)
(t y a)	(t y i)	(t y u)	(t y e)	(t y o)
にゃ	にい	にゅ	にえ	によ
n y a	n y i	n y u	n y e	n y o
ひゃ	ひい	ひゅ	ひえ	ひよ
h y a	h y i	h y u	h y e	h y o
みゃ	みい	みゅ	みえ	みよ
m y a	m y i	m y u	m y e	m y o
りゃ	りい	りゅ	りえ	りよ
r y a	r y i	r y u	r y e	r y o
ぎゃ	ぎい	ぎゅ	ぎえ	ぎよ
g y a	g y i	g y u	g y e	g y o
じゃ	じい	じゅ	じえ	じよ
j a	j y i	j u	j e	j o
ぢゃ	ぢい	ぢゅ	ぢえ	ぢよ
d y a	d y i	d y u	d y e	d y o
びゃ	びい	びゅ	びえ	びよ
b y a	b y i	b y u	b y e	b y o
ぴゃ	ぴい	ぴゅ	ぴえ	ぴよ
p y a	p y i	p y u	p y e	p y o

くぁ				
k w a				
つぁ	つい	つえ	つぉ	
t s a	t s i	t s e	t s o	
ふぁ	ふい	ふえ	ふょ	
f a	f i	f e	f o	
ふゃ	ふゅ	ふよ		
f y a	f y u	f y o		
ぐぁ				
g w a				
てゃ	てい	てゅ	てえ	てよ
t h a	t h i	t h u	t h e	t h o
でゃ	でい	でゅ	でえ	でよ
d h a	d h i	d h u	d h e	d h o

小さい「つ」を入力するには

例：きつと kitto

がっき gakki

子音(例の場合、「t」や「k」)を2つ続けて入力すると小さい「つ」が入力されます。

区点コード表

区点コードの見かた

文字の左の数と上の数を加算した値が、その文字の区点コード番号になります。例えば「㊿」の区点コード番号は、「1300+12」ですので「1312」となります。

本機のコード入力は、シフトJISコード第1水準漢字/非漢字および第2水準漢字に対応しています。

記号

区点	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
0100			、	。	、	・	:	;	?	!	°	°	´	`	”	^		—	、	
0120	ゞ	ゞ	ゞ	”	全	々	々	〇	—	—	/	\	~			...		‘	’	
0140	“	”	()	[]	[]	{	}			《	》	「	」	『	』	【	】
0160	+	-	±	x	÷	=		<	>							°				¥
0180	\$	¢	£	%	#	&	*	@	§											
0200								〒												=
0220																				
0240					フ															
0260																				
0280			A	%				†	‡	¶										
1330		ミ	キ	セ	ネ	グ	ト	アル	ル	ワ	カ	ド	セ	ベ	記	号	mm	cm		
1350	km	mg	kg	CC	m		・		■	■	■	平成	、	、	No.	KK.	TEL	⊕		
1370	Ⓜ	Ⓣ	Ⓛ	Ⓡ	(株)	(有)	(代)	明治	大正	昭和									L	△
1390																				

数字

区点	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
0310							0	1	2	3	4	5	6	7	8	9				
1300																				
1320																				

アルファベット

区点	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
0330				A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
0350	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z							a	b	c	d	e
0370	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y
0390	z																			

ひらがな

区点	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
0400		あ	い	う	え	お	か	き	く	け	こ									
0420	ご	さ	し	す	せ	そ	た	ち	っ	つ	て									
0440	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	び	び	ふ	ぶ	ぶ	へ	べ	へ			
0460	ぼ	ま	み	む	め	も	や	ゆ	よ	ら	り	る	れ	る	わ	わ				
0480	ゐ	ゑ	を	ん																

カタカナ

区点	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
0500		ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ									
0520	ゴ	サ	シ	ス	セ	ソ	タ	チ	ツ	ツ	テ									
0540	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	ビ	ピ	フ	ブ	ブ	ヘ	ベ	ペ			
0560	ボ	マ	ミ	ム	メ	モ	ヤ	ユ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ワ	ワ				
0580	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	カ	ケ													

ギリシア文字

区点	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
0600																				
0620																				
0640					μ															
0650																				

ロシア文字

区点	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
0700																				
0720																				
0740																				
0760																				
0780																				

罫線

区点	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
0800																				
0820																				

区点	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
夕 3340	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢	倉	喪	壯	奏	爽	宋	層	匠	惣	想
3360	搜	掃	挿	搔	操	早	曹	巢	槍	槽	漕	燥	争	瘦	相	窓	糟	総	綜	聡
3380	草	莊	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗	霜	騷	像	增	憎					
3400		臧	蔵	贈	造	促	側	則	即	息	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続
3420	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜										
3420										他	多	太	汰	訖	唾	墮	妥	惰	打	
3440	柁	舵	楢	陀	駄	驀	体	堆	対	耐	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滯	胎
3460	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代	台	大	第	醒	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
3480	宅	托	扱	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁	諾	茸	胤	蛸	只					
3500		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	豎	迍	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	单	嘆	坦
3520	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	筭	綻	耽	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	彈	断
3540	暖	檀	段	男	談															
子 3540						值	知	地	弛	恥	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遲	馳	築
3560	畜	竹	筑	蓄	逐	秩	室	茶	嫡	着	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
3580	註	耐	鏑	駐	樽	豬	苧	著	貯	丁	兆	凋	喋	寵						
3600		帖	帳	庁	弔	張	彫	徵	懲	挑	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶
3620	調	謀	超	跳	鈔	長	頂	鳥	勅	抄	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳			
ッ 3620																		津	墜	椎
3640	槌	追	錘	痛	通	塚	柁	掴	槻	佃	漬	柘	辻	蔦	綴	罎	椿	潰	坪	壺
3660	孀	紬	爪	吊	釣	鶴														
テ 3660						亭	低	停	偵	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟	
3680	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締	艇	訂	諦	蹄	遞					
3700		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴	的	笛	適	適	溺	哲	徹	撤	轍	迭
3720	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼	転	顛	点	伝	殿	澱	田	電		
ト 3720																			兔	吐
3740	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟	賭	途	都	鍍	砥	砥	努	度	土	奴
3760	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套	宕	鳥	嶋	悼	投	搭	束	桃	袴	棟
3780	盜	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	禱	等	答	筒	糖	統	到					
3800		董	蕩	藤	討	騰	豆	踏	逃	透	鐙	陶	頭	騰	鬪	働	働	同	堂	導
3820	懂	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠	鴝	匿	得	徳	洸	特	督	禿	篤	毒
3840	独	読	栃	椽	凸	突	楸	届	鳶	苦	寅	酉	瀨	噸	屯	悃	敦	沌	豚	遁
3860	頓	吞	曇	鈍																

第2 水準漢字(つづき)

部首	区点	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19			
毛	6140																							
	6160	毳	毫	毳	毳	毳	毳																	
氏	6160	氓																						
气	6160	气 氛 氩 氣																						
水	6160	汞 汕 汊 汪 沂 沅 沚 沁 沛																						
	6180	汾	汨	汜	沒	沐	泄	決	泓	沽	泗	泗	沂	沮	沱	沾								
	6200	油		泛	混	評	汨	洩	衍	洵	洫	洽	洸	洙	洵	洳	洳	洳	洳	洳	洳			
	6220	浚	決	浙	滌	涕	濤	湍	淹	淵	涵	淇	淦	涸	涓	涓	涓	涓	涓	涓	涓			
	6240	淅	淺	淙	淤	塗	淪	淮	渭	湮	滄	渙	滸	渾	渣	秋	渫	涓	涓	涓	涓			
	6260	湃	渺	灑	渤	滿	渝	游	瀾	溪	溘	溥	滹	滹	滹	滹	滹	滹	滹	滹	滹			
	6280	溥	滂	溟	潁	溉	灌	滄	滄	滄	滄	滄	滄	滄	滄	滄	滄	滄	滄	滄	滄			
	6300	漾		漓	滃	澆	滌	滌	滌	滌	滌	滌	滌	滌	滌	滌	滌	滌	滌	滌	滌			
	6320	澳	澣	灑	澤	澹	澹	澹	澹	澹	澹	澹	澹	澹	澹	澹	澹	澹	澹	澹	澹			
	6340	瀏	濾	瀛	瀚	渚	瀝	瀟	瀟	瀟	瀟	瀟	瀟	瀟	瀟	瀟								
火	6340															炙	炒	烜	烜	烜	烜	炸	炳	
	6360	炮	烟	然	蒸	烙	焉	烽	焜	焙	煥	熙	熙	熙	煥	焯	焯	焯	焯	焯	焯			
	6380	煥	熨	熬	爛	熏	熾	燒	燉	燔	燎	燠	燠	燠	燠	燠	燠	燠	燠	燠	燠			
	6400	燧		燧	燧	燧	燧	燧	燧															
爪	6400	爭 爬 爰 爲																						
爻	6400															爻	爻							
尸	6400															尸	牀	牆						
片	6400																		牋	牋				
牛	6400																							
	6420	犁	犁	犇	犇	犇	犇	犇	犇															
犬	6420											犹	豺	狙	狙	狙	狙	狙	狙	狙	狙	狙	狙	
	6440	猗	猗	猜	猜	猜	猴	猜	猜	猜	猜	猜	猜	猜	猜	猜	猜	猜	猜	猜	猜			
	6460	獯																						
玉	6460	珈		玳	玳	玳	玳	玳	玳	玳	玳	玳	玳	玳	玳	玳	玳	玳	玳	玳	玳			
	6480	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑤	瑾	璋	璞	璧	瓊	瓏	瓏	瓏	瓏	瓏	瓏	瓏	瓏			
瓜	6500	瓠 瓣																						
瓦	6500				甌	甌	瓮	甗	甗	甗	甗	甗	甗	瓷	甗	甗	甗	甗	甗	甗	甗			
甘	6500																							
生	6520	甦																						
用	6520	甬																						
田	6520				畀	畀	畀	畀	畀	畀	畀	畀	畀	畀	畀	畀	畀	畀	畀	畀	畀			
	6540	疊																						

第2水準漢字(つづき)

部首	区点	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	
糸	6880														糺	紆						
	6900	紉	紕	紖	紘	紙	紜	紞	紟	素	紡	紣	紤	紥	紧	紨	紩	紪	紣	紥	紧	
	6920	經	綉	條	綏	紕	纒	綺	縈	縉	縇	縉	縟	縠	縋	縌	縍	縌	縍	縌	縍	
	6940	緘	緝	緜	緞	緘	緛	緞	緞	緞	緞	緞	緞	緞	緞	緞	緞	緞	緞	緞	緞	緞
	6960	縵	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹
	6980	辯	縵	縵	縵	縵	縵	縵	縵	縵	縵	縵	縵	縵	縵	縵	縵	縵	縵	縵	縵	縵
缶	6980														缸	缺						
	7000	罇	罍	罍	罍	罍	罍															
网	7000							网	罕	罔	罟	罟	罟	罟	罟	罟	罟	罟	罟	罟	罟	
	7020	羈																				
羊	7020	羴	羴	羴	羴	羴	羴	羴	羴	羴	羴	羴	羴	羴	羴	羴	羴	羴	羴	羴	羴	
羽	7020														翅	翠	翊	翕	翕	翕	翕	
	7040	翦	翮	翮	翮	翮	翮	翮	翮	翮	翮	翮	翮	翮	翮	翮	翮	翮	翮	翮	翮	
老	7040						耆	耄	耄													
耒	7040									耒	耘	耜	耜	耜	耜	耜	耜	耜	耜	耜	耜	
耳	7040														耿	耻	聊	聆	聒	聒	聒	
	7060	聚	聒	聒	聒	聒	聒	聒	聒	聒	聒	聒	聒	聒	聒	聒	聒	聒	聒	聒	聒	
聿	7060											聿	肆	肆	肆	肆	肆	肆	肆	肆	肆	
肉	7060															肱	肱	肚	肱	肱	肱	
	7080	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	
	7100	脍	脍	脍	脍	脍	脍	脍	脍	脍	脍	脍	脍	脍	脍	脍	脍	脍	脍	脍	脍	
	7120	脍	脍	脍	脍	脍	脍	脍	脍	脍	脍	脍	脍	脍	脍	脍	脍	脍	脍	脍	脍	
	7140	臙																				
臣	7140	臙																				
至	7140		臺	臻																		
臼	7140					臘	臘	春	鼻													
臼	7140									與	舊											
舌	7140											舍	舐	舖								
舟	7140														舩	舫	舫	舫	舫	舫	舫	
	7160	舫	舫	舫	舫	舫	舫	舫	舫	舫	舫	舫	舫	舫	舫	舫	舫	舫	舫	舫	舫	
艮	7160										艮											
色	7160														艮							

第2水準漢字(つづき)

部首	区点	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
貝	7620																賤	賈	貧	賸	賻
	7640	貳	貳	貶	賈	賈	賤	賣	賈	賈	賈	賈	賈	賈	賈	賈	賈	賈	賈	賈	賈
	7660	賸	賸	賸																	
赤	7660				赧	赧															
走	7660					赧	赧	赧	赧												
	7680	跟	跄	跄	跄	跄	跄	跄	跄	跄	跄	跄	跄	跄	跄	跄	跄	跄	跄	跄	跄
	7700		蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇
	7720	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑												
身	7720							躬	躬	躬	躬	躬	躬	躬	躬						
	7740	軾	軾	軾	軾	軾	軾	軾	軾	軾	軾	軾	軾	軾	軾	軾	軾	軾	軾	軾	軾
辵	7760							辵	辵	辵	辵	辵	辵	辵	辵	辵	辵	辵	辵	辵	辵
	7780	迨	迨	迨	迨	迨	迨	迨	迨	迨	迨	迨	迨	迨	迨	迨	迨	迨	迨	迨	迨
	7800		迨	迨	迨	迨	迨	迨	迨	迨	迨	迨	迨	迨	迨	迨	迨	迨	迨	迨	迨
	7820	邊	邊	邊																	
邑	7820				邨	邨	邨	邨	邨	邨	邨	邨	邨	邨	邨	邨	邨	邨	邨	邨	邨
	7840	酥	酩	酩	酩	酩	酩	酩	酩	酩	酩	酩	酩	酩	酩	酩	酩	酩	酩	酩	酩
釷	7840																釷	釷			
	7860	釷	釷	釷	釷	釷	釷	釷	釷	釷	釷	釷	釷	釷	釷	釷	釷	釷	釷	釷	釷
	7880	鉅	鉅	鉅	鉅	鉅	鉅	鉅	鉅	鉅	鉅	鉅	鉅	鉅	鉅	鉅	鉅	鉅	鉅	鉅	鉅
金	7900		錕	錕	錕	錕	錕	錕	錕	錕	錕	錕	錕	錕	錕	錕	錕	錕	錕	錕	錕
	7920	鑿	鑿	鑿	鑿	鑿	鑿	鑿	鑿	鑿	鑿	鑿	鑿	鑿	鑿	鑿	鑿	鑿	鑿	鑿	鑿
	7940	鑿	鑿	鑿	鑿	鑿	鑿	鑿	鑿	鑿	鑿	鑿	鑿	鑿	鑿	鑿	鑿	鑿	鑿	鑿	鑿
	7960	閔	閔	閔	閔	閔	閔	閔	閔	閔	閔	閔	閔	閔	閔	閔	閔	閔	閔	閔	閔
	7980	關	關	關	關																
阜	7980				阡	阡	阡	阡	阡	阡	阡	阡	阡	阡	阡	阡	阡	阡	阡	阡	阡
	8000		陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟
隹	8000																隹	隹			
	8020	雉	雉	雉	雉	雉	雉	雉	雉	雉	雉	雉	雉	雉	雉	雉	雉	雉	雉	雉	雉

部首	区点	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
雨	8020								雹	霄	霆	霈	霓	霎	霖	霖	霖	霖	霖	霖	霖
	8040	霹	霽	霹	霽	霽	靈	霹	霽												
青	8040								靜												
非	8040								靠												
面	8040								皦	靦	靦										
革	8040														勒	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞
	8060	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞							
韋	8060															韋	韋				
韭	8060																	韭	韭	韭	
音	8060																				竟
	8080	韶	韻																		
頁	8080		頤	頤	頤	頤	頤	頤	頤	頤	頤	頤	頤	頤	頤	頤	頤				
	8100	頤	頤	頤																	
風	8100				風	風	風	風	風	風	風	風	風								
	8100												飩	飩	餠	餠	餠				
食	8100																	舖	餘	餠	飴
	8120	饒	饒	餅	餅	饗	饗	饗	饗	饗	饗	饗	饗	饗	饗	饗	饗				
首	8120																	尪	馘		
香	8120																				馥
馬	8120																				馭
	8140	馮	馭	馭	馭	馭	馭	馭	馭	馭	馭	馭	馭	馭	馭	馭	馭	馭	馭	馭	馭
	8160	馭	馭	馭	馭	馭	馭	馭	馭	馭	馭	馭	馭	馭	馭	馭	馭				
骨	8160																	胔	骸	骸	骸
	8180	體	體	體	體																
高	8180				髡																
髟	8180				髟	髟	髟	髟	髟	髟	髟	髟	髟	髟	髟	髟	髟				
	8200	髟	髟	髟	髟	髟	髟	髟	髟												
鬥	8200								鬥	闘	闘	闘	闘	闘							
鬯	8200															鬯					
鬲	8200															鬲					
鬼	8200															魄	魑	魏	魍		
	8220	魍	魍	魍																	
魚	8220				魴	魴	魴	鮑	鮑	鮑	鮑	鮑	鮑	鮑	鮑	鮑	鮑	鮑	鮑	鮑	鮑
	8240	鮑	鮑	鮑	鮑	鮑	鮑	鮑	鮑	鮑	鮑	鮑	鮑	鮑	鮑	鮑	鮑	鮑	鮑	鮑	鮑
	8260	鮑	鮑	鮑	鮑	鮑	鮑	鮑	鮑	鮑	鮑	鮑	鮑	鮑	鮑	鮑	鮑	鮑	鮑	鮑	鮑

次のページにつづく

その他

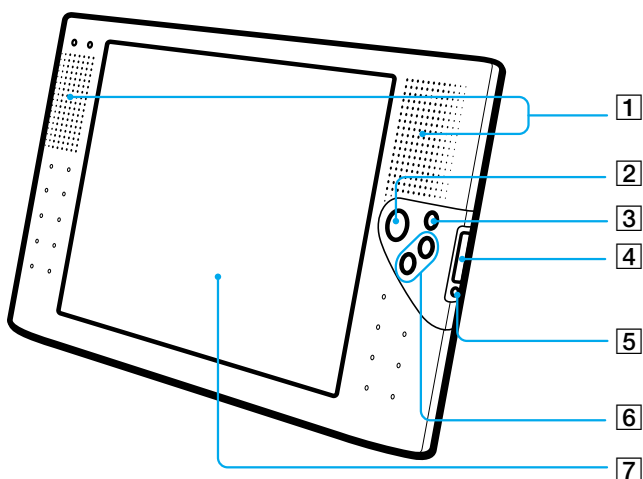
第2水準漢字(つづき)

部首	区点	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19		
鳥	8260															鳧	鳧	鳩	鴉	鴈	鳥		
	8280	𪗇	鳩	鳩	鴛	鴛	鳩	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟						
	8300		鴟	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟	
	8320	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟							
鹵	8320															鹵	鹹	鹽					
鹿	8320																				麋	麋	
	8340	麋	麋	麋	麋	麋	麋																
麥	8340							麥	𪗇	𪗇	𪗇	𪗇	𪗇										
麻	8340												麻										
黃	8340													覺									
黍	8340														黎	黏	藟						
黑	8340																			黔	黜	黜	黜
	8360	黜	黜	黜	黜	黜	黜	黜															
滂	8360								滂	𪗇	𪗇												
黽	8360										黽	鼃	鼃										
鼓	8360														鼓	鼗							
鼠	8360																鼠	鼯					
鼻	8360																				鼷		
齊	8360																					齊	
齒	8360																					齒	
	8380	𪗇	𪗇	𪗇	𪗇	𪗇	𪗇	𪗇	𪗇	𪗇	𪗇	𪗇	𪗇	𪗇	𪗇								
龍	8380													龍									
龜	8380															龜							
龠	8380																龠						
	8400		龠	龠	龠	龠	龠	龠															

各部の名前

本体

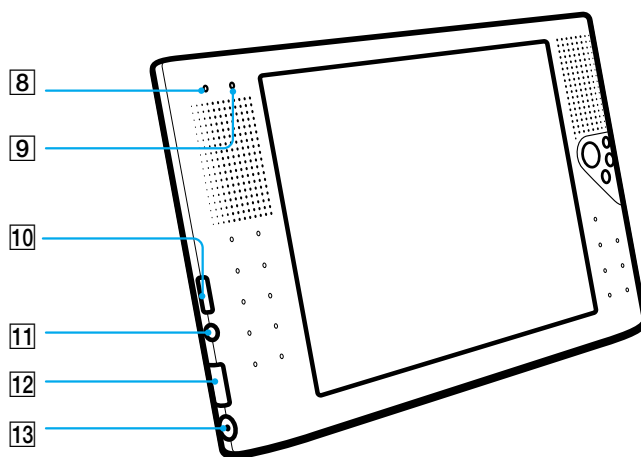
モニター右側



- ① スピーカー
- ② インデックスボタン(④17ページ)
「インデックス」画面を表示します。
- ③ ジャンプボタン(④25ページ)
1つ前のチャンネルを表示します。
- ④ メモリースティックスロット
(④22ページ)
“メモリースティック”を挿入します。
- ⑤ “メモリースティック”用ランプ
(④20ページ)
- ⑥ チャンネル+/- ボタン
(④17、25ページ)
チャンネルを切り換えます。
- ⑦ 液晶画面(④9、11、175ページ)

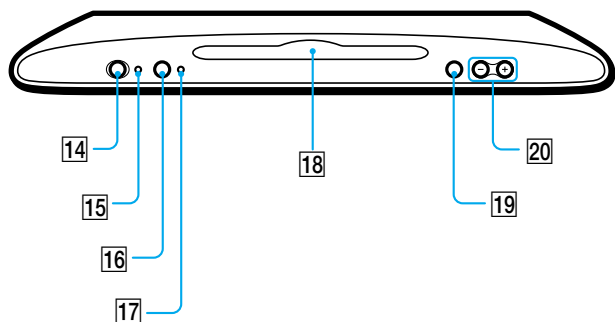
モニター左側

- ⑧ メール自動送受信ランプ(④120ページ)
- ⑨ 充電ランプ(④16ページ)
- ⑩ 明るさ調整つまみ(④28ページ)
画面のバックライトの明るさを調整
します。
- ⑪ Ω (ヘッドホン端子)
市販のヘッドホンをつなぎます。
- ⑫ キーボード端子(PS/2端子)
(④99ページ)
市販のキーボードをつなぎます。
- ⑬ DC IN端子
ACパワーアダプター(別売り)を
つなぎます。



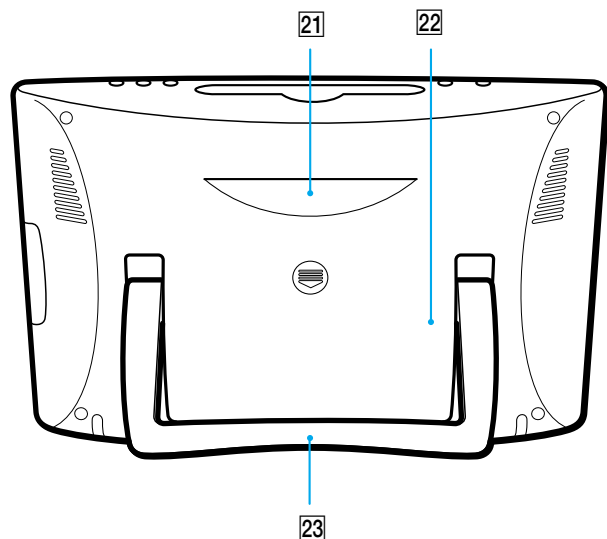
そ
の
他

モニター上部



- 14 電源ボタン(☞25、140ページ)
モニターの電源の入/切を行います。
- 15 電源ランプ(☞25ページ)
- 16 切断ボタン
(☞48、49、146、154ページ)
電話回線を切ります。
- 17 回線ランプ(☞48、49、59ページ)
- 18 タッチペン収納部
付属のタッチペンを収めます。
- 19 消音ボタン(☞25ページ)
音を消します。
- 20 音量 +/- ボタン(☞25ページ)
音量を調節します。

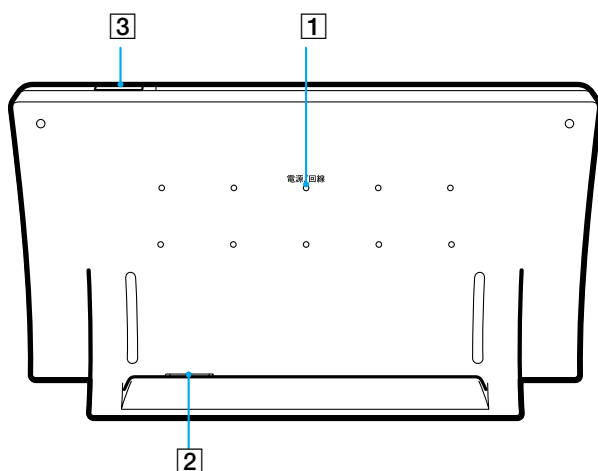
モニター背面



- 21 手がけ部(☞16ページ)
モニターをベースステーションから取りはずしたり、置くときに持ちます。
- 22 バッテリー収納部(☞137ページ)
バッテリー収納部のふたを取りはずして、バッテリーを取り付けます。
- 23 モニタースタンド(☞7、16ページ)
モニターを立てるときに使います。

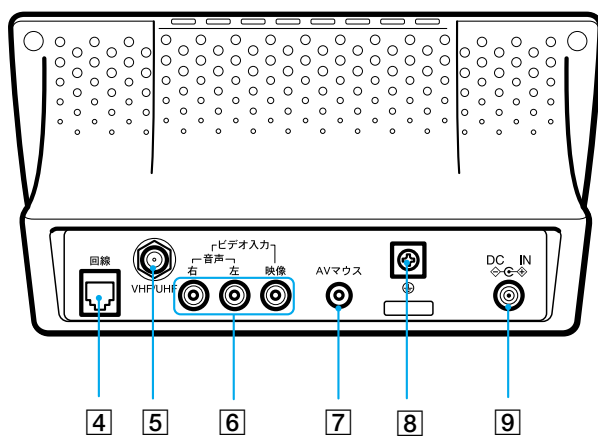
ベースステーション

ベースステーション正面



- ① 電源/回線ランプ
- ② モニター接続端子(④16ページ)
モニターを置きます。
- ③ 電源ボタン(④140ページ)
ベースステーションの電源の入/切を行います。

ベースステーション背面



- ④ 回線端子(④133、134ページ)
テレホンコードをつなぎます。
- ⑤ VHF/UHF 端子(④131ページ)
アンテナ接続ケーブルまたは分配器をつなぎます。
- ⑥ ビデオ入力(音声・映像)端子
(④35ページ)
音声・映像コードをつなぎます。
- ⑦ AVマウス端子(④35、37ページ)
付属のAVマウスをつなぎます。
- ⑧ アース端子
- ⑨ DC IN端子(④137ページ)
付属のACパワーアダプターをつなぎます。

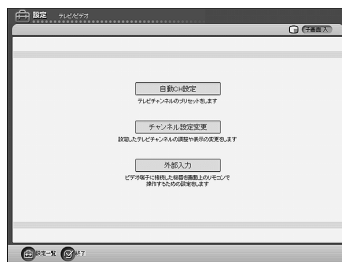
画面一覧

地域選択でテレビのチャンネル設定を変更する

「設定 一覧」画面



「設定 テレビ/ビデオ」画面



「設定 テレビ 自動CH設定」画面



手動でテレビチャンネル設定を変更する / テレビチャンネルの順番を入れ替える テレビチャンネルを消去する / テレビチャンネルを追加する

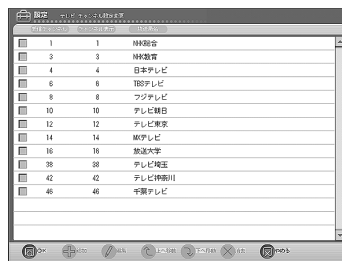
「設定 一覧」画面



「設定 テレビ/ビデオ」画面



「設定 テレビ チャンネル設定変更」画面



電話回線の設定を変更する

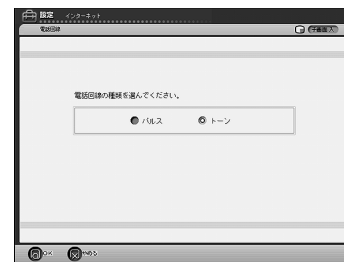
「設定 一覧」画面



「設定 インターネット」画面



「電話回線」画面



ネットワークの設定を変更する

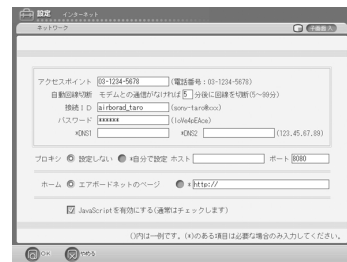
「設定 一覧」画面



「設定 インターネット」画面

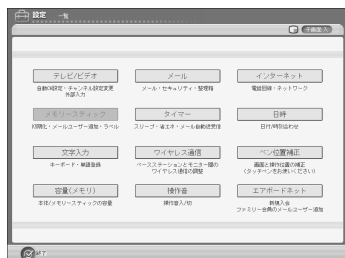


「ネットワーク」画面



プロバイダをエアボードネットに変更する

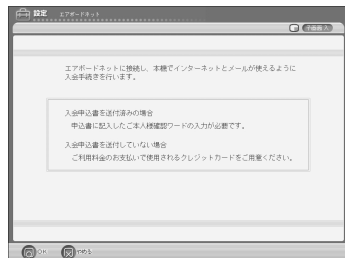
「設定 一覧」画面



「設定 エアボードネット」画面



メッセージ画面

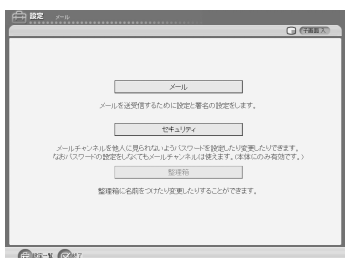


メールの設定を変更する

「設定 一覧」画面



「設定 メール」画面



「メール」画面



エアボードチャンネルで家族会員の[ミーメール]を作成する

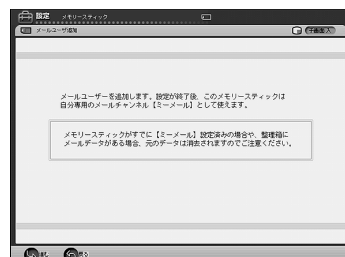
「設定 一覧」画面



「設定 エアボードネット」画面



「設定 メールユーザー追加」画面



セキュリティのパスワードを設定する

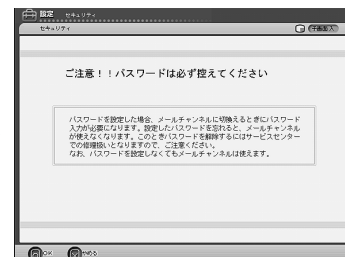
「設定 一覧」画面



「設定 メール」画面

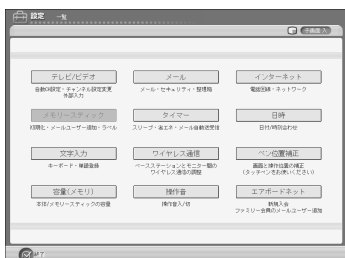


「設定 セキュリティ」画面



セキュリティのパスワードを変更する

「設定 一覧」画面



「設定 メール」画面



「設定 セキュリティ」画面
(パスワードの入力が必要です)



メールの自動送受信を設定する

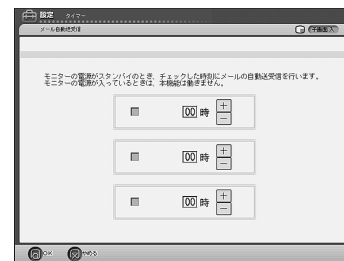
「設定 一覧」画面



「設定 タイマー」画面



「メール自動送受信」画面



省エネタイマーの設定時間を変更する

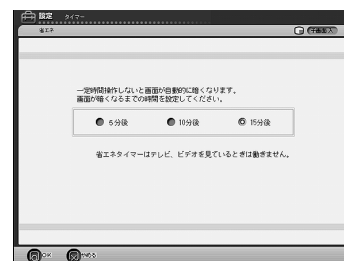
「設定 一覧」画面



「設定 タイマー」画面



「省エネ」画面



キーボードの設定を変更する

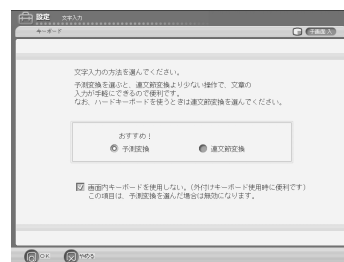
「設定 一覧」画面



「設定 文字入力」画面

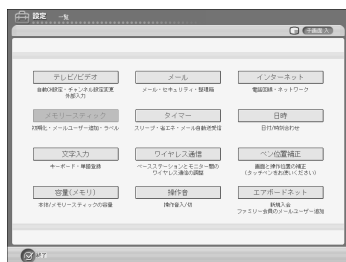


「設定 キーボード」画面

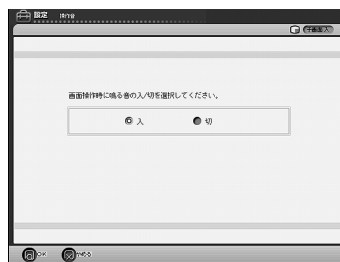


操作音を消す

「設定 一覧」画面



「設定 操作音」画面

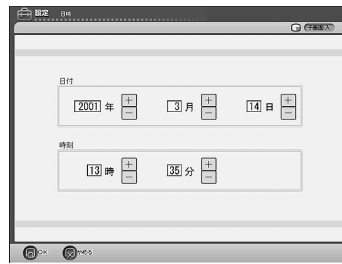


日時の設定を変更する

「設定 一覧」画面



「設定 日時」画面



画面を再調整する

「設定 一覧」画面



ペン位置補正画面

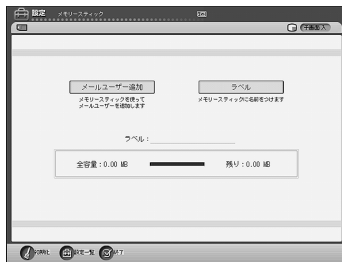


“メモリースティック”を初期化する

「設定 一覧」画面



「設定 メモリースティック」画面



手でワイヤレスチャンネルを変更する

「設定 一覧」画面



「設定 ワイヤレス通信」画面



メモリー残量を確認する

「設定 一覧」画面



「設定 容量(メモリ)」画面



五十音順

あ

アクセスポイント	145, 146, 151, 155
宛名一覧を使う	66
宛名(メールアドレス)を入力する	58
アドレス帳	66
受信メールを使って登録する	66
内容を消去する	68
内容を変更する	68
メールアドレスを直接入力する	67
アドレス帳を使ってメールアドレスを入力する	67
アルバムチャンネル	
画面の各部の名前	76
アンテナ分配器	130, 131
インターネットチャンネル	
画面の各部の名前	47
インターネットに接続するための設定 (プロバイダ設定)をする	142
インターネットの使いかた	46
インターネット利用料金	48
インデックス画面	17
引用符	62
エアボードネットへの入会に変更する	113
エアボードネットに入会する (オンラインサインアップ)	147
エアボードネットに入会する (書面による入会)	144
エアボードネットを使わないで、 他のプロバイダを使う	155
英数字を入力する	89
大文字キーボード	90
大文字入力	90
音を消す	25
音を出す	25
音質を調整する	29
音声を切り換える	26
オンラインサインアップ	143, 147
音量を調節する	25

か

拡大表示	62, 76, 77
各部の名前	24, 34, 47, 57, 76
過去に見たホームページを見る (履歴)	50
画質を調整する	28
画像一覧	77
画像に名前を付ける	78
画像の一覧を表示する	77
画像を送る	77
画像を消去する	78
カタカナに変換する	88
変換をやめる	88
かな入力キーボード	82
かな入力で文字を入力する	82
画面一覧	200
画面上のキーボードの使いかた	80
画面の明るさを調節する	28
画面の使いかた	18
画面メモ	24, 30, 34, 36
画面を再調整する	125
画面を停止する	30
漢字に変換する	88
キーボードの設定を変更する	122
キーボードを消す	80
キーボードを表示する	80
記号キーボード	91
記号を入力する	91
区点コード表	178
区点コード入力	92
区点入力キーボード	92
子画面で見る	27
故障かな?と思ったら	162
好みのホームページから選ぶ (マーク)	51
好みのホームページのアドレスを 登録する	51
好みのホームページを見る	52
小文字キーボード	89

さ

作成途中のメールを消去する	60
作成途中のメールを保存する	60
受信	61
受信箱	57, 61
受信メールを消去する	62
自動的に電源を切る	31
市販のキーボードで文字を入力する	99
市販のキーボードのみを使う	99
自分専用のメールチャンネル [ミーメール]を作成する	71
手動でテレビのチャンネル設定を 変更する	106
手動でワイヤレスを変更する	127
省エネタイマーの設定時間を変更する	121
初期設定	140
署名	
付ける	59
保存する	59
新着メール	61
スタンバイ	25
スリープ	31
整理箱	
移動する	64
名前を付ける	65
メールを消去する	65
セキュリティのパスワードを設定する	116
設定をやめる	117
セキュリティのパスワードを変更する	118
接続	129
接続ID	156
設定	139
全角	80
ソート	57, 60, 61
操作音を消す	123
送信	59
送信箱	57, 60
送信方法	59
送信メールを消去する	60
その他の入力方法で入力する	97

た

題名を入力する	58
他機器をつなぐ	35
タッチペン	7, 10, 18, 130
単語を登録する	95
登録した単語やその読みを	
変更する	96
登録した単語を消去する	96
地域選択でテレビの	
チャンネル設定を変更する	105
チャンネルの選びかた	17
つないだ機器の映像を見る	36
テレビアンテナをつなぐ	131
テレビチャンネル	
画面の各部の名前	24
テレビチャンネルの順番を入れ替える	107
テレビを見る	25
テレビチャンネルを消去する	108
テレビチャンネルを追加する	109
テレホンコード	130
電源コード	130, 137
電源ボタン	25, 140
電源を入れる	25, 140
電源をつなぐ	137
転送	63
添付画像	69, 77
変更する	70
添付する	69
添付をやめる	70
電話回線の設定を変更する	111
電話回線をつなぐ	132
電話回線の使用状況に合わせてつなぐ	132
電話回線の種類を確認する	136
電話料金	47
トーン	111, 136, 141
登録したホームページを見る	52
途中保存したメールを編集する	60
途中保存したメールを消去する	60
届いたメールを他の人に送信する	63
届いたメールを見る	61

な

二重音声	26
日時の設定を変更する	124
ニックネーム	66
入力した文字を変換する	88
ネットワークとメールの設定メモ	207
ネットワークの設定を変更する	112

は

バッテリー	16, 24, 34
取り付ける	137
バルス	111, 136, 141
半角	80
ビデオチャンネル	
画面の各部の名前	34
本機のリモコンを使って	
操作する	37
リモコンを操作する	40
付属品を確かめる	130
プロキシ	157
プロバイダ	46, 56, 142, 155
文章をコピーして他の場所に	
貼り付ける	94
文章を作成する	58
文節を変更する	98
ベースステーション	16
返事を書く	62
返信	62
ホーム設定	157
ホームページ	46, 48, 51
ホームページを見る	48, 52
ホームページのタイトル	51, 52
ホームページの場所(アドレス)を	
入力して見る	49
本機にコピーする	53, 78
本機を使用するための設定をする	140

ま

マーク	
消去する	52
タイトルを変更する	52
ミーメール	
作成する	71
使う	73
難しい漢字や旧字体を入力する	
(区点コード入力)	92
メールアドレス	158
メールアドレス	58, 66
メールアドレスをアドレス帳に	
登録する	66
メールチャンネル	
画面の各部の名前	57
メールで画像を送る	69
メールの自動回線切断	156
メールの自動送受信を設定する	119
メールの設定を変更する	114
メールの使いかた	56
メールを受ける	61
メールを書いて送る	58
メールを送信する	59
メモリ	128
メモリ残量を確認する	128
"メモリースティック"	
使いかた	20
取り扱いかた	21
ラベルを付ける	21
"メモリースティック"にコピーする	53, 78
"メモリースティック"を初期化する	126
モジュラーテレホンコードカプラー	130, 133, 134
文字を削除する	93
文字を入力する	82
モニター	2, 16

や

用語集	170
予測入力機能	81, 82
予測候補一覧	81, 82

ら

リモコン名	38, 42
履歴	50
リンク	46
連文節変換機能	97
ローマ字対照表	176
ローマ字入力キーボード	85
ローマ字入力で文字を入力する	85

アルファベット順

A

ACパワーアダプター	
.....	2, 7, 8, 9, 10, 11, 130, 137
AVマウス	35, 130
つなぐ	37

C

Cc	59
Cookie	48, 172

D

DNS	157
-----------	-----

F

FW	64
----------	----

J

JavaScript	157, 172
------------------	----------

P

POPサーバー	159
---------------	-----

R

RE	62
----------	----

S

SMTPサーバー	159
SSL	172

T

To	59, 68
----------	--------

U

URL	49
-----------	----

ネットワークとメールの設定メモ

インターネット・ネットワーク

設定項目	設定値	例
1 アクセスポイント		03-1234-5678
2 接続ID		sony_taro@airbonet.com
3 パスワード (プロバイダからのパスワード)		abZ42txc
4 DNSサーバーアドレス (DNS1)		133.130.1.1
5 別のDNSサーバーアドレス (DNS2)		133.130.1.2
6 プロキシ (ホスト)		設定しない
7 プロキシ (ポート)		設定しない
8 ホーム		エアボードネットのページ


メール

設定項目	設定値	例
1 名前		曾似 太郎
2 メールアドレス		sony_taro@airbonet.com
3 メールアカウント		sony_taro
4 パスワード (プロバイダからのパスワード)		abZ42txc
5 POPサーバー (POP3)		mta.airbonet.com
6 SMTPサーバー		mta.airbonet.com

ご案内

パーソナルITテレビIDT-LF1をお買い上げいただき、ありがとうございます。
この度ソニーでは、お買い上げいただいたパーソナルITテレビのご相談窓口「エアボード カスタマーサポートセンター」を開設いたしましたので、ご案内させていただきます。

エアボード カスタマーサポートセンター

ナビダイヤル  0570-05-0005

(全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます)

携帯電話・PHSでのご利用は 0191-32-2951

受付時間:月～金 午前9時～午後6時 (ただし、年末、年始、祝日を除く)

メールアドレス support@airbonet.com

万一不具合が生じた時には

製品の品質には万全を期しておりますが、万一ご使用中に動作しない、記録できないなどの故障が生じた場合や、エアボードに関するご不明な点のお問い合わせ先は、上記の「エアボード カスタマーサポートセンター」までご連絡ください。修理に関するご案内をさせていただきます。

また修理が必要な場合は、お客さまのお宅まで指定宅配便で取りにお伺いしますので、先ずお電話をください。

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-35

エアボードのホームページのご案内

エアボードに関するさまざまな情報がご覧になれます。

<http://www.sony.co.jp/sd/airboard>

Sony  line

<http://www.world.sony.com/>

「Sony online」は、インターネット上のソニーのエレクトロニクスとエンターテインメントのホームページです。

この説明書は再生紙を使用しています。